学校コード F147110111736 注3

設置年度 令和 4年度

計画の区分: 研究科の設置

注1



注2

琉球大学大学院 地域共創研究科

【事前相談】設置に係る設置計画履行状況報告書 (改正前大学設置基準適用)

国立大学法人琉球大学 令和5年5月1日現在

作成担当者

担当部局(課)名 総合企画戦略部経営戦略課

電話番号 098-895-8105 (内線: 2103)

(夜間) 098-895-8105 (内線: 2103)

e —mail kskikaku@acs.u-ryukyu.ac.jp

- (注) 1 「計画の区分」は設置時の基本計画書「計画の区分」と同様に記載してください。
 - 2 大学院の場合は、表題を「〇〇大学大学院 ・・・」と記入してください。

設置時から対象学部等の名称変更があった場合には、表題には現在の名称を記載し、その下欄に

- () 書きにて、設置時の旧名称を記載してください。
- 例) ○○大学 △△学部 □□学科

(旧名称:◇◇学科(平成◇◇年度より学科名称変更))

表題は「計画の区分」に従い、記入してください。

例)

・大学の設置の場合:「〇〇大学」

・学部の設置の場合:「○○大学 △△学部」

・学部の学科の設置の場合:「○○大学 △△学部 □□学科」

・短期大学の学科の設置の場合:「○○短期大学 △△学科」

・大学院設置の場合:「〇〇大学大学院」

• 大学院の研究科の設置の場合:「〇〇大学大学院 〇〇研究科」

・大学院の研究科の専攻の設置等の場合:「○○大学大学院 ○○研究科 ○○専攻(修士課程)」

• 通信教育課程の開設の場合:「○○大学 △△学部 □□学科(通信教育課程)」

3 学校コードについては、以下URLを確認の上、該当番号を記載してください。

なお、該当がない場合は、本番号は学校基本調査での「学校コード」と同様の番号ですので、 当該番号を記載してください。

https://www.mext.go.jp/b_menu/toukei/mext_01087.html

目次

地域共創研究科

<地	也域共創専攻>	ページ
1.	調査対象大学等の概要等・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	• 1
2.	授業科目の概要・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	• 6
3.	施設・設備の整備状況、経費・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	• 22
4.	既設大学等の状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	• 23
5.	教員組織の状況 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	• 25
6.	附帯事項等に対する履行状況等・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	• 54
7.	その他全般的事項 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	• 55

- 1 調査対象大学等の概要等
- (1) 設置者

国立大学法人琉球大学

- (2) 大 学 名 **琉球大学**
- (3) 調査対象大学等の位置

〒903-0213 沖縄県中頭郡西原町字千原1番地

- (注)・対象学部等の位置が大学本部の位置と異なる場合、本部の位置を())書きで記入してください。
 - ・対象学部等が複数のキャンパスに所在する場合には、複数のキャンパスの所在地をそれぞれ記載して ください。

(4) 管理運営組織

職名	設 置 時	変 更 状 況	備考
学 長	(ニシダ ムツミ) 西田 睦 (平成31年4月1日)		
研究科長	(イシハラ マサヒデ) 石原 昌英 (令和4年4月1日)	(モトムラ マコト) 本村 真 (令和5年4月1日)	研究科長交代 令和 5 年 4 月 1 日 (5)

- (注)・「変更状況」は、変更があった場合に記入し、併せて「備考」に変更の理由と変更年月日、報告年度を ()書きで記入してください。
 - (例) 令和 4 年度に報告済の内容 → (4) 令和 5 年度に報告する内容 → (5)
 - ・昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更があれば、「変更状況」に赤字にて記載(昨年度までに報告された記載があれば、そこに赤字で見え消し修正)するとともに、上記と同様に、「備考」に変更理由等を記入してください。
 - ・大学院の場合には、「職名」を「研究科長」等と修正して記入してください。
 - ・大学独自の職名を設けていて当該職位がない場合は、各職に相当する職名の方を記載してください。

(5) 調査対象学部等の名称、定員、入学者の状況等

- (注)・ 当該調査対象の学部の学科または研究科の専攻等、定員を定めている組織ごとに記入してください(入試区分ごとではありません)。
 - なお、課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は、法令上規定されている最小単位
 - (大学であれば「学科」、短期大学であれば「専攻課程」)のほか、それらのコースや専攻単位でも記載したものを、別ファイルにて提出してください。
 - 様式は、平成30年度開設の4年制の学科が完成年度を越えて報告する場合(令和5年度までの6年間)ですが、
 - 設置計画履行状況等調査の対象期間が7年を越え、様式に変更が必要な場合には、別途ご連絡ください。 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により、 我が国の大学(大学院を含む。)、短期大学、高等専門学校、専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程 を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
 - 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。

(5) -① 調査対象学部等の名称等

調査対象学部等の	学位又は学科		設 置 時	の計画		学生募集の停	備考
名称 (学位)	の分野	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	止について)佣 · 专
地域共創研究科 地域共創専攻	文学関係			2年次			
修士(公共社会、	法学関係	2	35	0 . 人	70		基礎となる学部
言語表象、経済 経営、文化・環境	経済学関係	年	人	3年次 0	人		大文社会学部 国際地域創造学部
、臨床心理)	社会学・社会 福祉学関係			人 4年次			띄까선생러보구마
				0 人			

- (注)・ 定員を変更した場合は、「備考」に変更前の人数、変更年月及び報告年度を () 書きで記入してください。 ・ 基礎となる学部等がある場合には、「備考」に基礎となる学部等の名称を記入してください。

 - 「子近又は子村のノます」と「四球に中心人していたことで、 学生募集停止を予定している場合は、「学生募集の停止について」で「新規入学者を募集停止予定」を選択するとともに、 「備考」に「令和○年度から学生募集停止(予定)」と記載してください。(学生募集停止を予定していない場合は「一」を選択。)

(5) -② 調査対象学部等の入学者の状況

対象年度	平成3	0年度	令和力	元年度	令和:	2 年度	令和:	3年度	令和44	年度	令和 5	年度	平均入学	平均入学 定員超過率	収容定員	収容定員 充 足 率	備	考
区分	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学 そ	の他の学期	春季入学	その他の学期	定員超過率	(控除後)	充足率	(控除後)	ÞĦ	75
A 入学定員	,)	- - -) - 1	, , ,	人 - -) - 1	٦ (- - -) - 1	٠,	- - -) - 1	人 35 (- 「 -	人)]	人 35 (- 「 -							
志願者数	- (-) [-]	- (-) [-]	- (-) [-]	- (-) [-]	- (-) [-]	(-) [-]	- (-) [-]	(-) [-]	57 (-) ([10]	- -) [-]	48 (-) [4]	- (-) [-]						
受験者数	- (-) [-]	- (-) [-]	- (-) [-]	- (-) [-]	- (-) [-]	- (-) [-]	- (-) [-]	- (-) [-]	55 (-) ([10]	- -) [-]	47 (-) [4]	- (-) [-]	0. 92倍	一倍	0. 93倍	一倍		
合格者数	- (-) [-]	- (-) [-]	- (-) [-]	- (-) [-]	- (-) [-]	- (-) [-]	- (-) [-]	- (-) [-]	38 () ([9]	- -) [-]	29 (-) [3]	- (-) [-]						
B 入学者数	- (-) [-]	- (-) [-]	- (-) [-]	- (-) [-]	- (-) [-]	(-) [-]	- (-) [-]	- (-) [-]	38 (-) ([9]	- -) [-]	27 (-) [3]	- (-) [-]						
入学定員超過率 B/A		-	-	-		-		-	1. 08	8	0. 7	17						

- (注)・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
 - ・調査対象学部等の開設年度から報告年度まで記入してください。なお、開設年度以前は「一」を記入してください。
 -)内には、<u>編入学の状況について**外数で**記入</u>してください。なお、編入学を複数年次で行っている場合には、 (())書きとするなどし、その旨を「備考」に付記してください。 該当がない年度には「一」を記入してください。
 - <u>転入学生は記入しない</u>でください。

 - ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期(春季入学以外の学期区分を設けている場合)

に分けて数値を記入してください。<u>春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「-」を記入</u>してください。 また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。

「入学定員超過率」については、**各年度の春季入学とその他の学期を合計した入学定員、入学者数で算出**してください。

なお、計算の際は<u>小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで記入</u>してください。

「平均入学定員超過率」には、開設年度から報告年度までの入学定員超過率の平均を記入してください。

<u>計算の際は「入学定員超過率」と同様</u>にしてください。なお、完成年度を越えて報告書を提出する大学等は、

報告年度から起算した修業年限に相当する期間の入学定員超過率の平均を記載してください。

- 「平均入学定員超過率(控除後)」には、「平均入学定員超過率」が1.00倍を超える場合、「大学、短期大学及び高等専門学校の設置等に係る認可の基準」 附則第2項及び第4項に該当する入学者の控除後の「平均入学定員超過率」を記入してください。
- なお、「平均入学定員超過率」が1.00倍以下の場合や、1.00倍を越える場合であっても上記の控除該当者がいない場合は、「一」としてください。
- 「収容定員充足率」には、開設年度から報告年度までの報告年度における5月1日現在の収容定員数に対する学生数の割合を記入してください。 算出に当たっては、「大学の設置等に係る提出書類の作成の手引(令和6年度開設用)Ⅳ 33収容定員の充足状況」をご確認ください。 なお、計算の際は<u>小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで記入</u>してください。また、完成年度を越えて

報告書を提出する大学等は、報告年度から起算した修業年限に相当する期間の収容定員充足率を記載してください。

「収容定員充足率(控除後)」には、「収容定員充足率」が1.00倍を超える場合、「大学、短期大学及び高等専門学校の設置等に係る認可の基準」 第1条第2項により修業年限超過者を控除した場合及び附則第2項及び第4項を適用した場合の控除及び適用後の「収容定員充足率」を記入してください。 なお、「収容定員充足率」が1.00倍以下の場合や、1.00倍を越える場合であっても上記の控除及び適用がない場合には、「一」としてください。

(5) -③ 調査対象学部等の在学者の状況

対象年度	平成3	0年度	令和:	元年度	令和:	2年度	令和(3年度	令和 4	1年度	令和 5	5年度		備	考
学年	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期		Viet	5
	-	-	-	-	-	-	-	-	38	-	28	-			
1 年次		'							[9]			[-]			
	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(1)	(-)			
			-	-	-	-	-	_	-	_	37	_			
2 年次				[-]							[9]				
			(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)			
3 年次					- [- 1	- [- 1	- [- 1	- 1	[-]	- [-]	- [- 1	- 1			
3 4 %					(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)			
		_		$\overline{}$			-	-	-	_	-	_	-		
4 年次			_				[-]	[-]	[-]	[-]	[-]	[-]			
							(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)			
	-	_		-	-	-			3	8	6	5	1		
計	[-	-]	[-	-]	[-	-]	[-	-]	[9]	[1	2]			
	(-	-)	(-)	(-	-)	(-	-)	(-	-)	(1	l)			

- (注)・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
 ・ [] 内には、留学生の状況について、内敷で記入してください。該当がない年度には「一」を記入してください。
 ・ () 内には、留年者の状況について、内敷で記入してください。該当がない年度には「一」を記入してください。
 ・ <u>編入学生や転入学生も含めて記入</u>してください。その際、備考欄に人数の内訳を記入してください。
 ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期(春季入学以外の学期区分を設けている場合) に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「一」を記入してください。 また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。 「計」については、各年度の春季入学とその他の学期を合計した在学者数、留学生数を記入してください。

(5) -④ 調査対象学部等の退学者等の状況

区分				内訳		
	在学者数(b)	退学者数(a)			 !者数	主な退学理由 (留学生の理由は[]書き)
対象年度			入学した年度		うち留学生数	(H) I william lac)
平成30年度	人	人	平成30年度	人	人	
令和元年度	人	人 人	平成30年度	人	人	
り作りし十段			令和元年度	人	人	
			平成30年度	人	人	
令和2年度	人	人	令和元年度	人	人	
			令和2年度	人	人	
			平成30年度	人	人	
令和3年度	人	人	令和元年度	人	人	
			令和2年度	人	人	
			令和3年度	人	人	
			平成30年度	人	人	
			令和元年度	人	人	
令和4年度	38 人	0 人	令和2年度	人	人	
			令和3年度	人	人	
			令和4年度	人	人	
			平成30年度	人	人	
			令和元年度	人	人	
令和5年度	65 人	0 人	令和2年度	人	人	
			令和3年度	人	人	
			令和4年度	人	人	
			令和5年度	人	人	
合 計		0 人		0 人	0 人	

- (注)・数字は、報告年度の5月1日現在の数字を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
 - ・ 各対象年度の在学者数については、対象年度の人数を記入してください。(在学者数から退学者数を減らす必要はありません。)
 - ・ 内訳については、退学した学生が入学した年度ごとに記入してください。また、<u>留学生数欄の人数については、退学者数の内数を記入</u>してください。
 - ・ 在学者数、退学者数には編入学生や転入学生も含めて記入してください。
 - ・「主な退学理由」は、下の項目を参考に記入してください。その際、「就学意欲の低下(〇人)」というように、その人数も含めて記入してください。 (記入項目例)・就学意欲の低下 ・学力不足 ・他の教育機関への入学・転学 ・海外留学
 - ・就職 ・学生個人の心身に関する事情 ・家庭の事情 ・除籍 ・その他

(5) -⑤ 調査対象学部等の年度ごとの退学者の割合

【平成30年度】

平成30年度の退学者数(a) = 0 平成30年度の在学者数(b) 0	=	- %
【令和元年度】	=	- %
【令和2年度】	=	- %
【令和3年度】	=	- %
【令和4年度】	=	0 %
【令和5年度】	=	0 %

(注) · 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

2 授業科目の概要

<地域共創研究科 地域共創専攻>

(1)一① 授業科目表

【認可時又は届出時】

	科目		授業科目の名称	配当	必	単位数	X 自	教	1士羽	員等	助助	直助	兼 任		科目	1	
	区分		12末1十日の石が	年 次	修修	报	#	採	教授	飾	数	斯手	兼担		区分	}	
			研究リテラシー	1前	1	201	ш	5	2	ЫV	38	7	122		Τ.		3
	基礎		沖縄・島嶼と地域共創	1・2前	1			4	3	1						も学 を際	;
	科		観光・交流と地域共創	1・2前	1			4	2							神融	1
	目	合	SDGsと地域共創	1後	1			4	1	_					E	合	5
	草	5	小計(4科目)	- 1 = 1	4	0	0	7	7	1	0	0				専	1
	Ę		公共社会基礎 経済経営基礎	1前		1			5 3							守 攻	4
	1		言語表象基礎	1前		1		5	3					1_		基	
Į	耐雨		三	1前 1前		1		4	2					専攻		礎 科	1
±	E		小計(4科目)	- 189	0	4	0	20	10	0	0	0		共		目	,
通		共	協働実践	1後		2		1						通		共	t
科目		通選												科目		通	1
		进 択														選択	ľ
		科	小計(1科目)	-	0	2	0	1	0	0	0	0				科	-
			地域共創特別演習 I	1前	2			58	21								:
	特 另		地域共創特別演習Ⅱ	1後	2			58	21							特 別	:
	1		地域共創特別演習Ⅲ	2前	2			58	21							演	:
		3	地域共創特別演習Ⅳ	2後	2			58	21							習	Ŀ
_			小計(4科目)	-	8	0	0	58	21	0	0	0		L		1.4	ŀ
早月	公共	法科	行政法A	1・2前		2		1						専門	公共	法科	Ш
4	社	目	行政法B	1・2後		2		1						科	社	目	
1	会『	群	社会保障法特論A	1・2前		2		1						目		群	
	プロ		社会保障法特論B	1.2後	1	2		1							プロ		
	グ		社会保障法特論C	1·2後		2		1							グ		
	ラム		労働法A	1・2前		2			1						ラム		
	Д		労働法B	1.2後		2			1						_		
			労働法C	1・2前		2			1								
			労働法D	1·2後		2			1								
			民事訴訟法特論 I	1・2前		2			1								
			民事訴訟法特論Ⅱ	1·2後		2			1								
			倒産処理法特論	1・2前		2			1								
			民事執行法特論	1·2後		2			1								
			商法特論A	1・2前		2							兼1				
			商法特論B	1·2後		2							兼1				
			刑事政策 I	1・2前		2							兼1				
			刑事政策Ⅱ	1·2後		2							兼1				
			1 =1 / (= f F)	-	ļ.,		_	_	_	_	_	_					-
		政	小計(17科目) 文化研究A	- 1 0 26	0	34	0	2	2	0	0	0	兼2			政	
		治	文化研究B	1・2前		2		1								治	
				1・2後		2		1									
		平和	地域研究A	1・2前		2		1								平和	
		科	地域研究B	1・2後		2		1								科	
		目群	国際関係史A	1・2前		2		1								目	
		桁	国際関係史B	1・2後	1	2		1								群	
			東アジア国際関係論A	1.2前	1	2											
			東アジア国際関係論B	1・2後	1	2		1									
			比較政治学A	1・2前	1	2		1									
			比較政治学B	1・2後	1	2		1									
			福祉国家論A	1・2前		2		1									
			福祉国家論B	1.2後		2		1									
			現代政治分析A	1・2前		2			1								
			現代政治分析B	1.2後		2			1								
			行政学A	1・2前		2			1								
			行政学B	1.2後		2			1								
			刑事人権論I	1・2前		2		1									
			刑事人権論Ⅱ	1.2後		2		1									
			沖縄戦後刑法史I	1・2前		2		1									
			沖縄戦後刑法史Ⅱ	1.2後	1	2		1									
		i	現代沖縄史	1・2前	1	2		1									
			自治研究	1·2後	1	2		1									
					1	2		1									
			沖縄政治行政研究I	1・2前				1	ı	l	i	1			1	1	
				1·2前 1·2後		2		'									J
			沖縄政治行政研究I			2		1									
			沖縄政治行政研究 I 沖縄政治行政研究 II	1·2後													
			沖縄政治行政研究 I 沖縄政治行政研究 I 平和教育学 I	1·2後 1·2前		2		1									
			沖縄政治行政研究 I 沖縄政治行政研究 I 平和教育学 I 平和教育学 I	1·2後 1·2前 1·2後		2		1									

【令和5年度】

			度】		į	单位数	枚	専	任教	員等	の配	置	兼任
	科目 区分		授業科目の名称	配 当年 次	必	選	自	教	准教	講	助	助	兼
			研究リテラシー	1前	修 1	択	由	授	授	師	教	手	担
	基礎		沖縄・島嶼と地域共創	1・2前	1			4	3	1			
	科		観光・交流と地域共創 SDGsと地域共創	1·2前 1後	1			4	2				
	目	台	小計(4科目)	- TA	4	0	0	9	6	1	0	0	
	申		公共社会基礎	1前		1		7	4				
	马基		経済経営基礎	1前		1		5	3				
専攻	耐		言語表象基礎	1前		1		4	_				
共	利目		文化·環境基礎 小計(4科目)	1前 -	0	4	0	20	9	0	0	0	
通科		共	協働実践	1後		2		1					
目	目	通 選	地域公共フィールドワーク実 践演習	1.2		4		2					
		択科	政策形成実践演習	1・2後	_	2		5					
		14	小計(3科目) 地域共創特別演習 I	- 1前	2	8	0	5 61	0 18	0	0	0	
	#		地域共創特別演習Ⅱ	1後	2			61	18				
	另		地域共創特別演習Ⅲ	2前	2			61	18				
	2		地域共創特別演習Ⅳ	2後	2			61	18				
=		24	小計(4科目)	-	8	0	0	61	18	0	0	0	
専門	公共	法科	行政法A(未開講) 行政法B	1・2前		2		1					
科目	社会	目群	行政法B 社会保障法特論A(未開講)	1·2後 1·2前		2		1					
	プ	θŤ	社会保障法特論B(未開講)	1・2前		2		1					
	ログ		社会保障法特論C	1.2後		2		1					
	É		労働法A	1・2前		2		1					
	ム		労働法B	1·2後		2		1					
			労働法C	1・2前		2		1					
			労働法D	1・2後		2		1					
			民事訴訟法特論 [(未開講)	1・2前		2			1				
			民事訴訟法特論 Ⅱ 倒産処理法特論(未開講)	1·2後 1·2前		2			1				
			民事執行法特論(未開講)	1・2後		2			1				
			商法特論A(未開講)	1・2後		2							兼
			商法特論B	1·2後		2							兼
			刑事政策 I (未開講)	1・2前		2							兼
			刑事政策Ⅱ	1・2後		2							兼
			家族法工	1・2前		2			1				
			家族法Ⅱ 小計(19科目)	1・2後	0	2 38	0	3	2	0	0	0	兼2
		政	文化研究A(未開講)	1・2前	Ů	2	-	1			Ů	-	JK4
		治	文化研究B(未開講)	1·2後		2		1					
		平	地域研究A(未開講)	1・2前		2		1					
		和科	地域研究B(未開講)	1・2後		2		1					
		目	国際関係史A	1・2前		2		1					
		群	国際関係史B	1・2後		2		1					
			東アジア国際関係論A(未開講) 東アジア国際関係論B(未開講)	1·2前 1·2後		2		1					
			東アジア国際関係調B(木開闢) 比較政治学A(未開講)	1・2仮		2		1					
			比較政治学B(未開講)	1・2後		2		1					
			福祉国家論A(未開講)	1・2前		2		1					
			福祉国家論B	1·2後		2		1					
			現代政治分析A(未開購)	1・2前		2		1					
			現代政治分析B(未開講)	1・2後		2		1					
			行政学A 行政学B	1·2前 1·2後		2			1				
			行以子B 刑事人権論 I (未開講)	1・2後		2		1					
			刑事人権論 I (未開講)	1・2後		2		1					
			沖縄戦後刑法史 [(未開講)	1・2前		2		1					
			沖縄戦後刑法史 Ⅱ	1·2後		2		1					
			現代沖縄史	1・2前		2		1					
			自治研究	1・2後		2		1					
			沖縄政治行政研究I	1・2前		2		1					
			沖縄政治行政研究Ⅱ	1・2後		2		1					
			平和教育学 I (未開講) 平和教育学 II (未開講)	1·2前 1·2後		2		1					
			1 12以日十二(不開語)	1 2 仅	ı			'		1	ì		1
			地域学習論 I	1・2前		2		1					
			地域学習論 I 地域学習論 Ⅱ	1·2前 1·2後		2		1					

	社合	国際社会学A	1・2前		2		1					
	会・	国際社会学B	1·2後		2		1					
	社	社会福祉方法論 [1・2前		2		1					
	会	社会福祉方法論Ⅱ	1·2後		2		1					
	福祉	持続社会支援論A	1・2前		2		1					
	科	持続社会支援論B	1·2後		2		1					
	目	社会情報学 I	1・2前		2			1				
	群	社会情報学Ⅱ	1.2後		2			1				
		観光地域社会学	1・2後		2		1					
		労働社会学A	1・2前		2		l '	1				
		労働社会学B	1・2後		2			1				
		万剛社云子D 運動指導支援特論 I	-				١.	l '				
			1・2前		2		1					
		運動指導支援特論Ⅱ	1.2後		2		1					
		身体発達科学特論 I	1・2前		2		1					
		身体発達科学特論Ⅱ	1·2後		2		1					
		健康心理·行動学特論 I	1・2前		2		1					
		健康心理・行動学特論 Ⅱ	1·2後		2		1					
		運動学習支援特論 [1・2前		2			1				
		運動学習支援特論Ⅱ	1·2後		2			1				
		健康文化論	1·2後		2			1				
		健康疫学特論 I	1・2前		2			1				
		健康疫学特論Ⅱ	1・2後		2		l	1				Ī
		身体運動科学特論 I	1・2前		2		l	1				
		身体運動科学特論Ⅱ	1・2後		2		l	1				
		身体文化論	1・21変		2		l	1				
							l					Ī
		子ども学特論Ⅰ	1・2前		2		l	1				
		子ども学特論Ⅱ	1.2後	_	2	_	<u> </u>	1	_	_	H	<u> </u>
47	47	小計(27科目)	-	0	54	0	7	6	0	0	0	
経済	経済	ミクロ経済学	1・2前		2		1					
経	科	マクロ経済学	1・2前		2		1	1				
営	目	マクロ経済分析	1·2後		2		1	1				
プロ	群	情報処理特論	1・2前		2		1					
グ		統計学特論	1・2前		2		1	1				
ラ		計量経済学特論	1·2後		2		1	1				
ム		データサイエンス特論	1・2前		2			1				
		財政学特論	1・2前		2		1					
		地方財政論特論	1・2後		2		1					
		現代金融特論	1・2前		2		1					
		金融システム特論	1・2後		2		1					
							Ι'					
		金融論特論	1・2前		2			1				
		現代貨幣理論	1.2後		2		١.	1				
		国際経済政策特論	1・2前		2		1					
		国際経済政策演習	1·2後		2		1					
		開発経済学特論	1・2前		2			1				
		開発経済学演習	1·2後		2		I	1				
		経済システムと収策分析特論 経済システムと収策分析演	1・2前		2		l	1				
		経済ンステムと収策分析演習	1·2後		2		l	1				Ī
		社会政策特論	1・2前		2		1					Ī
		社会政策演習	1・2後		2		1					Ī
												Ī
		現代社会システム理論特論	1・2前		2		1					
		現代社会システム理論演習	1·2後		2		1					
							l					
		日本経済史特論	1・2前		2		l	1				Ī
		日本経済史演習	1・2後		2		l	1				Ī
	l	環境経済学特論A	1・2前		2		1					Ī
				l		ĺ	i					
		環境経済学特論R	1.2径						ì		i l	
		環境経済学特論B 大学組織特論	1・2後		2			1				
		大学組織特論	1・2前		2			1				
								1				
		大学組織特論	1・2前	0	2	0	8		0	0	0	
	経	大学組織特論 大学教育マネジメント特論	1·2前 1·2後	0	2	0	8	1	0	0	0	
	営	大学組織特論 大学教育マネジメント特論 小計(29科目) ファイナンス論基礎	1·2前 1·2後 - 1·2前	0	2 2 58 2	0		1	0	0	0	
	営科	大学組織特論 大学教育マネジメント特論 小計(29科目) ファイナンス論基礎 ファイナンス論応用	1·2前 1·2後 - 1·2前 1·2後	0	2 2 58 2 2	0	1	8	0	0	0	
	営	大学組織特論 大学教育マネジメント特論 小計(29科目) ファイナンス論基礎 ファイナンス論応用 現代会計論	1·2前 1·2後 - 1·2前 1·2後 1·2前	0	2 2 58 2 2 2	0	1	1 8	0	0	0	
	営科目	大学組織特論 大学教育マネジメント特論 小計(29科目) ファイナンス論基礎 ファイナンス論応用	1·2前 1·2後 - 1·2前 1·2後 1·2前 1·2後	0	2 2 58 2 2 2 2	0	1	8	0	0	0	
	営科目	大学組織特論 大学教育マネジメント特論 小計(29科目) ファイナンス論基礎 ファイナンス論応用 現代会計論 会計システム論 サフライチェーン・マネジメント	1·2前 1·2後 - 1·2前 1·2後 1·2前 1·2後 1·2前	0	2 2 58 2 2 2 2 2	0	1 1	1 8	0	0	0	
	営科目	大学組織特論 大学教育マネジメント特論 小計(29科目) ファイナンス論基礎 ファイナンス論応用 現代会計論 会計システム論 サフライチェーン・マネジメント 日本流通特論	1·2前 1·2後 - 1·2前 1·2後 1·2前 1·2後 1·2前 1·2後	0	2 2 58 2 2 2 2 2 2 2	0	1	1 8	0	0	0	
	営科目	大学組織特論 大学教育マネジメント特論 小計(29科目) ファイナンス論基礎 ファイナンス論応用 現代会計論 会計システム論 サフライチェーン・マネジメント 日本流通特論 人的資源管理特論	1·2前 1·2後 - 1·2前 1·2後 1·2前 1·2後 1·2前 1·2後	0	2 2 58 2 2 2 2 2 2 2 2	0	1 1	1 1 1	0	0	0	
	営科目	大学組織特論 大学教育マネジメント特論 小計(29科目) ファイナンス論基礎 ファイナンス論応用 現代会計論 会計システム論 サフライチェーン・マネジメント 日本流通特論 人的資源管理特論 組織行動特論	1·2前 1·2後 - 1·2前 1·2後 1·2前 1·2後 1·2前 1·2後	0	2 2 58 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	0	1 1	1 8	0	0	0	
	営科目	大学組織特論 大学教育マネジメント特論 小計(29科目) ファイナンス論基礎 ファイナンス論協応用 現代会計論 会計システム論 サフライチェーン・マネジメント 日本流通特論 人的資源管理特論 組織行動特論 マーケティング研究	1·2前 1·2後 - 1·2前 1·2後 1·2前 1·2後 1·2前 1·2後	0	2 2 58 2 2 2 2 2 2 2 2	0	1 1	1 1 1	0	0	0	
	営科目	大学組織特論 大学教育マネジメント特論 小計(29科目) ファイナンス論基礎 ファイナンス論応用 現代会計論 会計システム論 サフライチェーン・マネジメント 日本流通特論 人的資源管理特論 組織行動特論	1·2前 1·2後 - 1·2前 1·2後 1·2前 1·2後 1·2前 1·2後 1·2後 1·2後 1·2後	0	2 2 58 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	0	1 1 1	1 1 1	0	0	0	

	社	国際社会学A	1・2前		2		1					i
	会	国際社会学B	1·2後		2		1					
	社	社会福祉方法論 I	1・2前		2		1					
	会	社会福祉方法論 Ⅱ	1.2後		2		1					i
	福	持続社会支援論A	1・2前		2		1					i
	祉											i
	科目	持続社会支援論B	1・2後		2		1					i
	群	社会情報学 I (未開講)	1・2前		2			1				i
		社会情報学Ⅱ	1·2後		2			1				i
		観光地域社会学	1·2後		2		1					
		労働社会学A	1・2前		2			1				i
		労働社会学B	1·2後		2			1				i
		運動指導支援特論 I (未開講)	1・2前		2		1					i
		運動指導支援特論Ⅱ	1・2後		2		1					i
		身体発達科学特論 [(未開講)	1・2前		2		1					
		身体発達科学特論Ⅱ	1.2後		2		1					i
		健康心理・行動学特論 I	1・2前		2		1					
		健康心理・行動学特論 Ⅱ	1·2後		2		1					i
		運動学習支援特論 I	1・2前		2			1				i
		運動学習支援特論Ⅱ	1·2後		2			1				i
		健康文化論	1·2後		2			1				i
		健康疫学特論 [(未開講)	1・2前		2			1				
		健康疫学特論Ⅱ	1・2後		2			1				
		身体運動科学特論 I	1・2前		2			1				
			1・2後									
		身体運動科学特論Ⅱ			2			1				
		身体文化論	1・2前		2			1				i
		子ども学特論 I	1・2前		2			1				
		子ども学特論 Ⅱ	1·2後		2			1				
		小計(27科目)	-	0	54	0	7	6	0	0	0	
経	経	ミクロ経済学	1・2前		2		1					
済経	済科	マクロ経済学	1・2前		2		1	1				
営	目	マクロ経済分析	1·2後		2		1	1				
プ	群	情報処理特論	1・2前		2		1					
		統計学特論	1・2前		2		1	1				
グラ		計量経済学特論	1.2後		2		1	1				
Ĺ							'					
		データサイエンス特論	1・2前		2		١.	1				
		財政学特論	1・2前		2		1					i
		地方財政論特論	1·2後		2		1					
		現代金融特論	1・2前		2		1					
		金融システム特論	1·2後		2		1					
		金融論特論(未開講)	1・2前		2			1				
		現代貨幣理論	1·2後		2			1				
		国際経済政策特論(未開講)	1・2前		2		1					
		国際経済政策演習	1・2後		2		1					
		開発経済学特論(未開講)	1・2前		2		1					1
			1.780									1
			1 04%									
		開発経済学演習(未開講) 経済システムと収策分析符	1・2後		2		1					
		経済ンステムと収策分析特	1・2前		2		1	1				
		経済ンスナムと収策分析特論 経済ンスナムと収策分析演習	1·2前 1·2後		2 2 2		1	1				
		経済ンステムと収策分析特論 経済ンステムと収策分析演習 社会政策特論	1・2前		2		1					
		経済ンスナムと収策分析特論 経済ンスナムと収策分析演習	1·2前 1·2後		2 2 2		1 1 1					
		程済ンステムと収策分析特 維済ンステムと収策分析演習 社会政策特論 社会政策演習 現代社会システム理論特論	1·2前 1·2後 1·2 1·2後		2 2 2 2		1					
		経済ンステムと収集分析特 経済ンステムと収集分析演習 習 社会政策特論 社会政策演習 現代社会システム理論特論 (未開業)	1·2前 1·2後 1·2 1·2後 1·2前		2 2 2 2 2 2		1 1 1					
		経済ンステムと収率分析符 経済ンステムと収率分析項 習 社会政策特論 社会政策演習 現代社会システム理論特論 (末開業) 現代社会システム理論演習	1·2前 1·2後 1·2 1·2後 1·2前 1·2後		2 2 2 2 2 2 2		1 1 1					
		経済ンステムと収集分析特 経済ンステムと収集分析演習 習 社会政策特論 社会政策演習 現代社会システム理論特論 (未開業)	1·2前 1·2後 1·2 1·2後 1·2前		2 2 2 2 2 2		1 1 1					
		経済ンステムと収率分析符 経済ンステムと収率分析項 習 社会政策特論 社会政策演習 現代社会システム理論特論 (末開業) 現代社会システム理論演習	1·2前 1·2後 1·2 1·2後 1·2前 1·2後		2 2 2 2 2 2 2		1 1 1					
		経済ンステムと収率分析符 経済ンステムと収率分析項 習 社会政策特論 社会政策演習 現代社会システム理論特論 (末開業) 現代社会システム理論演習 実践社会政策特論	1·2前 1·2後 1·2 1·2後 1·2前 1·2後		2 2 2 2 2 2 2 2		1 1 1	1				
		経済ンステムと収率分析符 経済ンステムと収率分析項 習 社会政策特論 社会政策演習 現代社会システム理論特論 (末開瞭) 現代社会システム理論演習 実践社会政策特論 日本経済史特論(未開瞭)	1·2前 1·2後 1·2 1·2後 1·2前 1·2後 1·2前		2 2 2 2 2 2 2 2 2		1 1 1	1				
		経済ンステムと収率分析特 経済ンステムと収率分析演習 社会政策特論 社会政策演習 現代社会システム理論特論 (末開館) 現代社会システム理論演習 実践社会政策特論 日本経済史特論(未開館) 日本経済史特論(未開館)	1·2前 1·2後 1·2 1·2後 1·2前 1·26 1·2前 1·2前		2 2 2 2 2 2 2 2 2 2		1 1 1 1	1				
		経済ンスケムと収率分析特 経済ンスケムと収率分析演習 社会政策簿習 現代社会システム理論特論 (未開課) 実践社会政策特論 日本経済史特論(未開課) 日本経済史特論(未開課) 日本経済学特論A(未開議) 環境経済学特論B	1·2前 1·2後 1·2 1·2後 1·2前 1·2後 1·2前 1·2後 1·2前 1·2後		2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2		1 1 1 1 1	1				
		経済ンステムと収率分析特 経済ンステムと収率分析項 習 社会政策有調 現代社会システム理論特論 (末開瞭) 現代社会システム理論演習 実践社会政策特論 日本経済史特論(未開瞭) 日本経済史特論(未開瞭) 日本経済学特論A(未開瞭) 環境経済学特論B 大学組織特論(未開瞭)	1·2前 1·2 位 1·2 位 1·2 创 1·2 前 1·2 前 1·2 前 1·2 前 1·2 前 1·2 前		2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2		1 1 1 1 1	1 1 1				
		経済ンスケムと収率分析特 経済ンスケムと収率分析演習 社会政策簿習 現代社会システム理論特論 (未開課) 実践社会政策特論 日本経済史特論(未開課) 日本経済史特論(未開課) 日本経済学特論A(未開議) 環境経済学特論B	1·2前 1·2後 1·2 1·2後 1·2前 1·2後 1·2前 1·2後 1·2前 1·2後		2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2		1 1 1 1 1	1 1 1				
		経済ンステムと収率分析特 経済ンステムと収率分析項 習 社会政策有調 現代社会システム理論特論 (末開瞭) 現代社会システム理論演習 実践社会政策特論 日本経済史特論(未開瞭) 日本経済史特論(未開瞭) 日本経済学特論A(未開瞭) 環境経済学特論B 大学組織特論(未開瞭)	1·2前 1·2 位 1·2 位 1·2 创 1·2 前 1·2 前 1·2 前 1·2 前 1·2 前 1·2 前	0	2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	0	1 1 1 1 1	1 1 1	0	0	0	
	経		1·2前 1·2 1·2 1·2後 1·2後 1·2較 1·2前 1·2前 1·2前 1·2前 1·2前 1·2前 1·2前	0	2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	0	1 1 1 1 1	1 1 1 1	0	0	0	
	営	経済ンステムと収率分析特 経済ンステムと収率分析演習 社会政策病習 現代社会システム理論特論 (未開瞭) 現代社会システム理論演習 実践社会政策特論 日本経済史特論(未開瞭) 日本経済史特論(未開瞭) 日本経済学特論日、 環境経済学特論日、 大学組織特論(未開瞭) 大学組織特論(未開瞭) 大学名は、 大学教育マネジメント特論 小計(30科目)	1・2前 1・2前 1・2後 1・2後 1・2後 1・2前 1・2前 1・2前 1・2前 1・2前 1・2前 1・26前 1・26前 1・2後 1・2前 1・2後	0	2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	0	1 1 1 1 1 1	1 1 1 1	0	0	0	
		経済ンステムと収率分析特 整済ンステムと収率分析項 習 社会政策簿習 現代社会システム理論特論 (末門瞭) 現代社会システム理論演習 実践社会政策特論 日本経済史特論(未開瞭) 日本経済史特論(未開瞭) 日本経済学特論A(未開瞭) 環境経済学特論B 大学組織特論(未開瞭) 大学名前マネジメント特論 小計(30科目) ファイナンス論基礎(未開瞭)	1·2前 1·2後 1·2 1·2後 1·2前 1·2前 1·2前 1·2前 1·2前 1·2前 1·2前	0	2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	0	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	1 1 1 1	0	0	0	
	営科	経済ンステムと収実分析符 に関する。 を対して、このでは、 を対して、このでは、 を対して、 をがし、 をがし、 をがして、 をがし、 をがして、 をがして、 をがして、 をがして、 をがして、 をがして、 をがして、 をがして、 をがして、 をがして、 をがして、 をがして、 をがして、 をがして、 をがして、 をがして、 をがして、 をがして、 をがし、 をがして、 をがし、 をがし、 をがし、 をがし、 をがし、 をがし、 をがし、 をがし、 をがし、 をがし、 をがし、 をがし、 をがし、 をがし、 をがし、 をがし、 をがし、 をがし、 をがし、	1·2前 1·2後 1·2後 1·2後前 1·2前 1·2前 1·2前 1·2前 1·2前 1·2前 1·2前 1·2	0	2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	0	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	1 1 1 7	0	0	0	
	営科目	経済ンステムと収率分析特 経済ンステムと収率分析項 習 社会政策簿習 現代社会システム理論特論 (未開瞭) 日本経済史特論(未開瞭) 日本経済史特論(未開瞭) 日本経済学特論日、 大学組織特論(未開瞭) 大学組織特論(未開瞭) 大学教育マネジメント特論 小計(30科目) ファイナンス論を明 現代会計論(未開瞭) ファイナンス論を用 現代会計論(未開瞭)	1·2前 1·2 前 1·2 後 1·2 核 1·2 核 1·2 核 1·2 前 1·2 核 1·2 前 1·2 核 1·2 前 1·2 核 1·2 前 1·2 核 1·2 前 1·2 核 1·2 前	0	2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	0	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	1 1 1 7	0	0	0	
	営科目	経済ンステムと収率分析符論 経済ンステムと収率分析項 習 社会政策簿習 現代社会システム理論特論 (未開課) 現代社会システム理論演習 実践社会政策特論 (未開課) 日本経済史特論(未開課) 環境経済学特論A(未開課) 環境経済学特論B 大学組織特論(未開課) 大学教育マネジメント特論 小計(30科目) ファイナンス論を用 現代会計論(未開課) 会計システム論 サフライチェーン・マネジメント	1·2前 1·2 前 1·2 位 1·2 位 1·2 位 1·2 前 1·2 前	0	2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	0	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	1 1 1 7	0	0	0	
	営科目	経済ンステムと収率分析符論 経済ンステムと収率分析演習 社会政策簿習 現代社会システム理論特論 (未開課) 現代社会システム理論演習 実就社会政策特論(未開課) 日本経済史演習 環境経済学特論A(未開課) 環境経済学特論B 大学組織特論(未開課) 大学教育マネジメント特論 小計(30科目) ファイナンス論述の用 現代会計論(未開課) 会計システム論 サフライチェーン・マネジメント 日本流通特論	1·2前後 1·2 1·2後 1·2 (1·2 (1·2 (1·2 (1·2 (1·2 (1·2 (1·2 (0	2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	0	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	1 1 1 7 7 1 1	0	0	0	
	営科目	経済ンステムと収実分析符 に関する。 を対している。 を対している。 を対している。 を対している。 を対している。 では、表別では、表別では、表別では、表別では、表別では、表別では、表別では、表別	1・2前後 1・2 1・2後 1・2後 1・2後 1・2後 1・2後 前・1・2を前	0	2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	0	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	1 1 1 7 1 1 1	0	0	0	
	営科目	経済ンステムと収率分析特論 経済ンステムと収率分析項 習 社会政策病習 現代社会システム理論特論 (未開瞭) 現代社会システム理論演習 実践社会政策特論 日本経済史特論(未開瞭) 日本経済史演智 環境経済学特論(未開瞭) 大学組織特論(未開瞭) 大学組織特論(未開瞭) ファイナンス論基底用 現代会力と記述の用 現代会計論(未開瞭) ファイナンス論基底用 現代会計論(未開瞭) ファイナンス論、無限 リファイナンス論、無限 リフライチェーシ・マネジメント 日本流通特論 人的資源管理特論 組織行動特論(未開瞭)	1・2前後 1・2 1・2後 1・2後 1・2後 1・2後 1・2 1・2 1・2 1・2 1・2 1・2 1・2 1・2 1・2 1・2	0	2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	0	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	1 1 1 7 7 1 1	0	0	0	
	営科目	経済ンステムと収率分析特施 経済ンステムと収率分析液 習社会政策特論 社会政策演習 現代社会システム理論特論 (末門際) 現代社会システム理論演習 実践社会政策特論 日本経済史特論(未開瞭) 日本経済史特論(未開瞭) 日本経済学特論(未開瞭) 大学組織特論(未開瞭) 大学組織特論(未開瞭) 大学和織特論(未開瞭) ファイナンス論語応用 現代会計論(未開瞭) ファイナンス論論応用 現代会計論(未開瞭) ファイナンス論流応用 現代会計論(未開瞭) ファイナンス論流応用 現代会計論(未開瞭) ファイナンス・エーン・マネジメント 日本流通特論 (未開瞭) マーケティング研究(未開瞭) マーケティング研究(未開酶)	1・2前後 1・2 1・2後 1・2後 1・2後 1・2後 1・2後 前・1・2を前	0	2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	0	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	1 1 1 7 1 1 1	0	0	0	
	営科目	経済ンステムと収率分析符論 経済ンステムと収率分析液 習 社会政策特論 社会政策演習 現代社会システム理論特論 (未開課) 日本経済史特論(未開課) 日本経済史特論(未開課) 環境経済学特論日 大学組織特論(未開課) 大学教育マイナンス論論応用 現代会計論(未開課) ファイナンス論論応用 現代会計論(未開課) ファイナンス計論を用 現代会計論(未開課) ファイナンステェーシ・マネジメント 日本流通特論 (未開課) ファイナンス計論 (未開課) ファイナンステェーシ・マネジメン 日本流通特論 (未開課) マーケティング・コミュニケー	1・2前後 1・2 1・2後 1・2後 1・2後 1・2後 1・2 1・2 1・2 1・2 1・2 1・2 1・2 1・2 1・2 1・2	0	2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	0	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	1 1 1 7 1 1 1	0	0	0	
	営科目	経済ンステムと収率分析特施 経済ンステムと収率分析液 習社会政策特論 社会政策演習 現代社会システム理論特論 (末門際) 現代社会システム理論演習 実践社会政策特論 日本経済史特論(未開瞭) 日本経済史特論(未開瞭) 日本経済学特論(未開瞭) 大学組織特論(未開瞭) 大学組織特論(未開瞭) 大学和織特論(未開瞭) ファイナンス論語応用 現代会計論(未開瞭) ファイナンス論論応用 現代会計論(未開瞭) ファイナンス論流応用 現代会計論(未開瞭) ファイナンス論流応用 現代会計論(未開瞭) ファイナンス・エーン・マネジメント 日本流通特論 (未開瞭) マーケティング研究(未開瞭) マーケティング研究(未開酶)	1·2前後 1·2 1·2後前 1·2後前 1·2後前 1·2後前 1·2時前 1·2時前後前 1·2時後前 1·2時後前後前後前後前後前後前後前後前後前後前後前後前後前後前後前後前 1·2時後前前	0	2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	0	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	1 1 1 7 1 1 1	0	0	0	

- 1	観光	サービスマネジメント論 I	1・2前		2		1						観光	サービスマネジメント論 I	1・2前		2		1				
	産	サービスマネジメント論 Ⅱ	1·2後		2		1						産	サービスマネジメント論 I	1·2後		2		1				
	業科	Sustainable Destination Management I	1・2前		2			1					業科	Sustainable Destination Management I	1・2前		2			1			
	日群	Sustainable Destination	1·2後		2			1					目群	Sustainable Destination	1・2後		2			1			
	ΉΤ	Management II					١.	l '					чт	Management II (未開講)						'			
		観光統計·経済論 I 観光統計·経済論 Ⅱ	1·2前 1·2後		2		1							観光統計・経済論 I 観光統計・経済論 Ⅱ	1·2前 1·2後		2		1				
		小計(6科目)	1 ' 21友	0	12	0	2	1	0	0	0			小計(6科目)	1 · Z1友 -	0	12	_	2	1	0	0	0
	人	理論哲学A	1・2前	Ť	2	Ť	1	Ė	Ť	_	_	1		理論哲学A(未開講)	1・2前	Ť	2	_	1	Ė		Ů	Ů
	間学	理論哲学B	1·2後		2		1					計		理論哲学B(未開講)	1·2後		2		1				
東	科	実践哲学A	1・2前		2		1					9	科		1・2前		2		1				
	目群	実践哲学B	1·2後		2		1					7		実践哲学B	1·2後		2		1				
グ	ΉΤ	哲学的人間学A	1・2前		2		1					1 /	·	哲学的人間学A	1・2前		2		1				
ラム		哲学的人間学B	1・2後		2		1					1		哲学的人間学B	1・2後		2		1				
		哲学的人間学C 哲学的人間学D	1·2前 1·2後		2		1							哲学的人間学C(未開講) 哲学的人間学D	1・2前		2		1				
		哲子的人間子D 教育人間学・社会学A	1・21変		2									教育人間学·社会学A	1・2板		2		¦				
		教育人間学·社会学B	1・2後		2									教育人間学·社会学B	1・2後		2		ľ				
		教育人間学·社会学C	1・2前		2		1							教育人間学·社会学C	1・2前		2		1				
		教育人間学·社会学D	1·2後		2		1							教育人間学·社会学D	1·2後		2		1				
		倫理学A	1・2前		2		1							倫理学A(未開講)	1・2前		2		1				
		倫理学B	1·2後		2		1							倫理学B	1·2後		2		1				
		倫理学C	1・2前		2		1							倫理学C	1・2前		2		1				
		倫理学D 英米実践哲学 I	1·2後 1·2前	1	2		1	1		ĺ	ĺ			倫理学D 英米実践哲学 I	1・2後		2		1				
		英术美践哲学 I 英米実践哲学 II	1・2削	1	2		1	1		ĺ	ĺ			英术夫践哲学 II	1・2削		2		1	1			
		英米理論哲学 I	1・2前	1	2		1	1		ĺ	ĺ			英米理論哲学 [(未開講)	1・2前		2		1	1			
		英米理論哲学Ⅱ	1·2後		2			1						英米理論哲学Ⅱ(未開講)	1·2後		2			1			
L		小計(20科目)	1	0	40	0	4	1	0	0	0			小計(20科目)	-	0	40	0	4	1	0	0	0
	超域	イギリス文学表象論 I	1・2前		2		1						超域	イギリス文学表象論 I	1・2前		2		1				
	文	イギリス文学表象論 Ⅱ	1・2後		2		1						表	イキリス文字表象論Ⅱ	1・2後		2		1				
	化表	ボーダー文化論Ⅰ	1・2前		2		1						象表	ボーダー文化論Ⅰ	1・2前		2		1				
	象	ボーダー文化論 Ⅱ 環境文学 I	1·2後 1·2前		2		1						現	ボーダー文化論 Ⅱ 環境文学 I	1·2後 1·2前		2		1				
	科目	環境文学Ⅱ	1・2例		2								科目	環境文学Ⅱ	1・2削		2		¦				
	群	スペイン文学特講A	1・2前		2		1						群	スペイン文学特講A(未開講)	1・2前		2		1				
		スペイン文学特講B	1・2後		2		1							スペイン文学特講B	1・2後		2		1				
		ヘルス・ヒューマニティーズ	1・2前		2			1						ヘルス・ヒューマニティーズ	1・2前		2			1			
		医学と文学	1·2後		2			1						(未開講) 医学と文学	1・2後		2			1			
		アメリカ研究A	1・2前		2			1						アメリカ研究A	1・2前		2			1			
		アメリカ研究B	1·2後		2			1						アメリカ研究B	1·2後		2			1			
		比較文学 I	1・2前		2			1						比較文学 I (未開講)	1・2前		2			1			
		比較文学Ⅱ	1·2後		2			1						比較文学Ⅱ	1·2後		2			1			
		クリエイティブ・エリア・スタディーズ	1・2前		2			1						クリエイティブ・エリア・スタディーズ	1・2前		2			1			
		ソーシャリー・エンゲイジド・アート 小計(16科目)	1・2後		2	<u> </u>	┡	4	0	0	0			ソーシャリー・エンゲイジド・アート 小計(16科目)	1·2後		2	+	_	4	0	0	0
ŀ	言			0									-	小司(1044日)		0	20						
ı		辛諳論 T		0	32	0	4	4	U	U	0		一百	辛韻論 T	1・2前	0	32		1		-	U	Ŭ
	語	音韻論 I 音韻論 II	1・2前	0	2	0	1	4	U	U			語	音韻論 I 音韻論 I	1・2前	0	2		1 1			U	
	語コミ	音韻論 I 音韻論 II 比較文法特論 I		0	+	0	1	4	U	0	O			音韻論 I 音韻論 II 比較文法特論 I		0	+		1			0	
	П :: л	音韻論Ⅱ	1·2前 1·2後	0	2	0	1	4	U	U	0		語コミュ	音韻論 II 比較文法特論 I	1·2前 1·2後	0	2		1			0	
	コミュニケ	音韻論 II 比較文法特論 I	1·2前 1·2後 1·2前	0	2 2 2	0	1 1 1	4	0	0	, o		語コル	音韻論 I 比較文法特論 I 比較文法特論 I 言語権·言語政策特論A(未	1·2前 1·2後 1·2前	0	2 2 2		1 1 1			0	
	コミュニケー	音韻論 I 比較文法特論 I 比較文法特論 I 言語権・言語政策特論A	1·2前 1·2後 1·2前 1·2後 1·2前	0	2 2 2 2 2	0	1 1 1 1	4	0	0	· ·		語コミュニケー	音韻論 II 比較文法特論 I 比較文法特論 I 言語権-言語政策特論A(未 開講)	1·2前 1·2後 1·2前 1·2後 1·2前	0	2 2 2 2 2		1 1 1			0	
	コミュニケーショ	音韻論 II 比較文法特論 I 比較文法特論 II	1·2前 1·2後 1·2前 1·2後	0	2 2 2 2	0	1 1 1 1	4	0	0	U		語 コミュニケー ショ	音韻論 I 比較文法特論 I 比較文法特論 I 言語権·言語政策特論A(未	1·2前 1·2後 1·2前 1·2後	0	2 2 2 2		1 1 1 1			0	
	コミュニケーション	音韻論 II 比較文法特論 I 比較文法特論 I 比較文法特論 II 言語唯一言語政策特論 A 言語權一言語政策特論 B	1·2前 1·2後 1·2前 1·2後 1·2前 1·2後	0	2 2 2 2 2 2	0	1 1 1 1 1	4	0	0	·		語 コミュニケー ション	音韻論 II 比較文法特論 I 比較文法特論 I 言語権·言語政策特論A(未 開講) 言語権·言語政策特論B	1·2前 1·2後 1·2前 1·2後 1·2前 1·2後	0	2 2 2 2 2		1 1 1 1 1			0	
	コミュニケー ション 科目	音韻論 II 比較文法特論 I 比較文法特論 I 比較文法特論 I 言語権 : 言語政策特論 A 言語権 : 言語政策特論 B 言語類型論 I	1·2前 1·2後 1·2前 1·2後 1·2前 1·2後 1·2前	0	2 2 2 2 2 2 2	0	1 1 1 1 1 1	4	0	0			語コミュニケーション科目	音韻論 I 比較文法特論 I 比較文法特論 I 言語權·言語政策特論A(未 開講) 言語權·言語政策特論B 言語類型論 I 言語類型論 I 批判的談話研究特論A(未開	1·2前 1·2後 1·2前 1·2後 1·2前 1·2後 1·2前 1·2後	0	2 2 2 2 2 2 2		1 1 1 1 1 1			0	
	コミュニケー ション科	音韻論 I 比較文法特論 I 比較文法特論 I 比較文法特論 I 言語権・言語政策特論A 言語機・言語政策特論A 言語類型論 I 言語類型論 I 批判的談話研究特論A	1·2前 1·2後 1·2前 1·2後 1·2前 1·2後 1·2前 1·2後	0	2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	0	1 1 1 1 1 1	4		U			語コミュニケーション科	音韻論 I 比較文法特論 I 比較文法特論 I 言語權·言語政策特論A(未 開講) 言語權·言語政策特論B 言語類型論 I 批判的談話研究特論A(未開 講)	1·2前 1·2前 1·2前 1·2後 1·2前 1·26 1·2前 1·26	0	2 2 2 2 2 2 2 2 2		1 1 1 1 1 1			0	
	コミュニケー ション 科目	音韻論 I 比較文法特論 I 比較文法特論 I 比較文法特論 I 言語権・言語政策特論A 言語類型論 I 言語類型論 I	1·2前 1·2後 1·2前 1·2後 1·2前 1·2後 1·2前 1·2後	0	2 2 2 2 2 2 2 2 2	0	1 1 1 1 1 1 1	4					語コミュニケーション科目	音韻論 I 比較文法特論 I 比較文法特論 I 言語權·言語政策特論A(未 開講) 言語權·言語政策特論B 言語類型論 I 言語類型論 I 批判的談話研究特論A(未開	1·2前 1·2後 1·2前 1·2後 1·2前 1·2後 1·2前 1·2後	0	2 2 2 2 2 2 2 2 2		1 1 1 1 1 1 1				
	コミュニケー ション 科目	音韻論 I 比較文法特論 I 比較文法特論 I 比較文法特論 I 言語権 · 言語政策特論 A 言語類型論 I 言語類型論 I 批判的談話研究特論 B 批判的談話研究特論 B 比較方言学特論 B 比较方言学特論 B	1·2前 1·2後 1·2前 1·2後 1·2前 1·2後 1·2前 1·2後 1·2前	0	2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	0	1 1 1 1 1 1 1 1	4					語コミュニケーション科目	音韻論 I 比較文法特論 I 比較文法特論 I 言語權·言語政策特論A(未 開課) 言語權·言語政策特論B 言語類型論 I 批判的談話研究特論A(未 課) 批判的談話研究特論B 比較方言学特論B 比較方言学特論B	1·2前 1·2前 1·2前 1·26 1·2前 1·26 1·2前 1·2前 1·2前	0	2 2 2 2 2 2 2 2 2 2		1 1 1 1 1 1 1				
	コミュニケー ション 科目	音韻論 I 比較文法特論 I 比較文法特論 I 言語権・言語政策特論 A 言語類型論 I 言語類型論 I 批判的談話研究特論 A 批判的談話研究特論 B 比較方言学特論 B した数方言学特論 B した数方言学特論 B コミュニケーション が光符順	1·2前 1·2後 1·2前 1·2後 1·2前 1·26前 1·2前 1·2前 1·2前	0	2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	0	1 1 1 1 1 1 1 1	4					語コミュニケーション科目	音韻論 I 比較文法特論 I 比較文法特論 I 言語權·言語政策特論A(未 開講) 言語權·言語政策特論B 言語類型論 I 言語類型論 I 言語類型論 I 言語類型論 I 式類型論 A(未 課) 批判的談話研究特論B 比較方言学特論A	1·2前 1·2後 1·2前 1·2前 1·2前 1·2前 1·2前 1·26 1·2前 1·26	0	2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2		1 1 1 1 1 1 1 1 1 1				
	コミュニケー ション 科目	音韻論 I 比較文法特論 I 比較文法特論 I 比較文法特論 I 言語権・言語政策特論 A 言語類型論 I 批判的談話研究特論 B 批判的談話研究特論 B 比較方言学特論 B 比較方言学特論 B した較方言学特論 B コミュニケーション 研究特論 I エーテーション 研究特 画 I エーテーション 研究 特 画 I エーテーション 研究 所 画 I エーテーション 研究 T エーテーション 研究 T エーテーション 研究 T エーテーション 研究 T エーテーション T エーラー T エーラーション T エーテーション T エーチーション T エーテーション T エーテーション T エーテーション T エーチーション T エーテーション T エーチーション T エーチーション T エーチーション T エーチーション T エーチーション T エーチー T エーチーション T エーチー T エーチーシー T エーチー T エーチー エーチー T エ	1・2前 1・2前 1・2前 1・2前 1・2前 1・2前 1・2前 1・2前	0	2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2		1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	4					語コミュニケーション科目	音韻論 I 比較文法特論 I 比較文法特論 I 言語権・言語政策特論A(条 開課) 言語権・言語政策特論B 言語類型論 I 言語類型論 I 批判的談話研究特論A(未 課) 批判的談話研究特論B 比較方言学特論A 比較方言学特論A 比較方言学特論B コミュニケーション研究特論 I コミュニケーション研究特論 I	1·2前 1·2後 1·2前 1·2後 1·2前 1·26 1·2前 1·26 1·2前 1·2後 1·2前 1·2後 1·2前 1·2後 1·2前	0	2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2		1 1 1 1 1 1 1 1 1 1				
	コミュニケー ション 科目	音韻論 I 比較文法特論 I 比較文法特論 I 比較文法特論 I 言語権・言語政策特論 A 言語類型論 I 計判的談話研究特論 B 批判的談話研究特論 B 比較方言学特論 B 比較方言学特論 B 比較方言学特論 B L セ 製力ミュニケーション が 光 行	1・2前後 1・2前	0	2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2		1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	4					語コミュニケーション科目	音韻論 I 比較文法特論 I 比較文法特論 I 比較文法特論 I 言語権・言語政策特論A(未開講) 言語権・言語政策特論B 言語類型論 I 言語類型論 I 批判的談話研究特論A(未開講) 批判的談話研究特論B 比較方言学特論A 比較方言学特論A 比較方言学特論A 比較方言学特論 I コミュニケーション研究特論 I コミュニケーション研究特論 I 言語教育学特論	1・2前 1・2後 1・2前 1・2後 1・2前 1・2後 1・2前 1・2後 1・2前 1・2後 1・2前 1・2後 1・2前	0	2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2		1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1				
	コミュニケー ション 科目	音韻論 I 比較文法特論 I 比較文法特論 I 言語権・言語政策特論 A 言語類型論 I 批判的談話研究特論 A 批判的談話研究特論 B 比較方言学特論 B レ比較方言学特論 B レ比較方言学特論 B コミュニケーション 研究符画 I 言語教育学演習	1・2前後 1・2前後 1・2前後 1・2前後 1・2前後 1・2前後 1・2前後 1・2前後 1・2 1・2前後 前後 1・2 1・2前後 1・2 1・2 1・2 1・2 1・2 1・2 1・2 1・2 1・2 1・2	0	2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2		1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	4					語コミュニケーション科目	音韻論 I 比較文法特論 I 比較文法特論 I 比較文法特論 I 言語権・言語政策特論A(未開講) 言語権・言語政策特論B 言語類型論 I 言語類型論 I 批判的談話研究特論A(未開講) 批判的談話研究特論B 比較方言学特論B レ較方言学特論B コミュニケーション研究特論 I コミュニケーション研究特論 I 言語教育学特論 言語教育学演習	1・2前 1・2後 1・2前 1・2後 1・2前 1・2後 1・2前 1・2後 1・2前 1・2後 1・2前 1・2後 1・2前 1・2後	0	2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2		1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1				
	コミュニケー ション 科目	音韻論 I 比較文法特論 I 比較文法特論 I 言語権・言語政策特論 A 言語種型論 I 言語類型論 I 批判的談話研究特論 B 批判的談話研究特論 B 比較方言学特論 B コミュニケーション研究符画 I 言語教育学特論 言語教育 学特論 言語教育 ササーチ論 I 英語教育リサーチ論 I	1·2前後 1·2前後 1·2前後 1·2前後 1·2前後 1·2前後 1·2前後 1·2前後 1·2前後 1·2前後 1·2前後 1·2前後 1·2前後 1·2前後	0	2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2		1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	4					語コミュニケーション科目	音韻論 I 比較文法特論 I 比較文法特論 I 比較文法特論 I 完善	1・2前 1・2検 1・2前 1・2後前 1・2後前 1・2後前 1・2前 1・2前 1・2前 1・2後前 1・2前 1・2後前 1・2後前 1・2後前 1・2後前	0	2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2		1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1				
	コミュニケー ション 科目	音韻論 I 比較文法特論 I 比較文法特論 I 比較文法特論 I 言語権・言語政策特論A 言語語類型論 I 批判的談話研究特論B 比較方言学特論B 比較方言学特論B レサッカニケーション研究符論 I 言語教育 リサーチ論 I 英語教育リサーチ論 I 英語教育リサーチ論 I	1·2前後 1·2前後 1·2前後 1·2 1·2 1·2 1·2 1·2 1·2 1·2 1·2 1·2 1·2 1·2 1·2 1·2 1·2 1·2 1·2	0	2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2		1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	4					語コミュニケーション科目	音韻論 I 比較文法特論 I 比較文法特論 I 比較文法特論 I 書語政策特論A(未開講) 言語権・言語政策特論B 言語類型論 I 計列的談話研究特論A(未開講) 批判的談話研究特論B 比較方言学・ジョン研究特論 I コミュニケーション研究特論 I 三語教育 育 リーチ 計画 I 英語教育 リーナーチ 計画 I 英語教育 I 工 チ チ 共	1・2前 1・2前 1・2後前 1・2後前 1・2後前 1・2前 1・2前 1・2前 1・2前 1・2前 1・2前 1・2前 1・2	0	2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2		1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1				
	コミュニケー ション 科目	音韻論 I 比較文法特論 I 比較文法特論 I 言語権・言語政策特論 A 言語種型論 I 言語類型論 I 批判的談話研究特論 B 批判的談話研究特論 B 比較方言学特論 B コミュニケーション研究符画 I 言語教育学特論 言語教育 学特論 言語教育 ササーチ論 I 英語教育リサーチ論 I	1·2前後 1·2前後 1·2前後 1·2前後 1·2前後 1·2前後 1·2前後 1·2前後 1·2前後 1·2前後 1·2前後 1·2前後 1·2前後 1·2前後	0	2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2		1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	4					語コミュニケーション科目	音韻論 I 比較文法特論 I 比較文法特論 I 比較文法特論 I 完善	1・2前 1・2検 1・2前 1・2後前 1・2後前 1・2後前 1・2前 1・2前 1・2前 1・2後前 1・2前 1・2後前 1・2後前 1・2後前 1・2後前	0	2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2		1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1				
	コミュニケー ション 科目	音韻論 I 比較文法特論 I 比較文法特論 I 比較文法特論 I 言語権・言語政策特論A 言語種・言語政策特論A 言語類型論 II 批判的談話研究特論A 批判的談話研究特論B 比較方言学・ション研究特論B レンミュニケケ・ション研究特論 I 三語教育・サーチ論 I 英語教育・サーチ論 I 英語教育・サーチ論 I 英語教育・サーチ論 I 英語教育・サーチ論 I 英語教育・サーチ論 I 英語教育・サーチ論 I 英語教育・サーチーチー	1·2前後 1·2前後 1·2前後 1·2前後 1·26前 1·26前 1·26前後 1·26前後 1·26前後 1·26前後 1·26前後 1·26前後 1·26前後 1·26前後 1·26前後 1·26前後 1·26前後 1·26前後	0	2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2		1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	1					語コミュニケーション科目	音韻論 I 比較文法特論 I 比較文法特論 I 比較文法特論 I 言語推・言語政策特論A (未開席) 言語類型論 I 言語類型論 I 批判的談話研究特論A 比較方言学 ディン・ション研究特論 I エニューケーション研究特論 I 言語教育 育 リーナー 計算	1・2前 1・2前 1・2後前 1・2後前 1・2後前 1・26 1・2前 1・2後前 1・26 1・26 1・26 1・26 1・26 1・26 1・26 1・26	0	2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2		1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	1			
	コミュニケー ション 科目	音韻論 I 比較文法特論 I 比較文法特論 I 比較文法特論 I 言語権・言語政策特論A 言語語類型論 II 批判的方言が 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	1·2前後前 1·2前後前 1·2前後前 1·2前後前 1·2前後前 1·2前後前 1·2前後前後前後前後前後前後前後前後前後 1·2位 1·2位 1·2位 1·2位 1·2位 1·2位 1·2位 1·2位	0	2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2		1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1						語コミュニケーション科目	音韻論 I 比較文法特論 I 比較文法特論 I 比較文法特論 I 言語権・言語政策特論 A (未開席) 言語権・言語政策特論 B 言語類型型論 I 批判的談話研究特論 B 比較方言ゲーション研究特論 I エミュニケーション研究特論 I 言語教育 学 サーー教育 育 国 三 三 語教育 常 可 ナ 年 計算	1・2前 1・2後 1・2前 1・2後前 1・2後前 1・26 1・2前 1・26 1・2前 1・26 1・2前 1・26 1・2前 1・26 1・26 1・26 1・26 1・26 1・26 1・26 1・26	0	2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2		1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	1 1			
	コミュニケー ション 科目	音韻論 I 比較文法特論 I 比較文法特論 I 比較文法特論 I 言語権・言語政策特論A 言語語類 2 論 I 王語語類 2 計 計 計 計 計 計 計 計 計 計 計 計 計 計 計 計 計 計	1·2前後前 1·2前後前 1·2前後前 1·26前後前 1·26前後前 1·26前後前後前後前後前後前後前後前後前後前後前 1·26前後前後前後前後前後前後前後前後前後前後前後前後前後前後前後前後前		2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2		1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	1					語コミュニケーション科目	音韻論 I 比較文法特論 I 比較文法特論 I 法較文法特論 I 言語権・言語政策特論 A (未開席) 言語権・言語政策特論 B 言語類型論論 I 批判的談話研究特論 B 比較方言学中ション研究特論 I エミュニケ学・ション研究特論 I 言語教育 デリナー 教育 学演習 英語教育 アナル 中央 教育特論 I 英語 教育 文 化 教育特論 I 多言語 多 で パーク マ い な の で は	1・2前 1・2後 1・2前 1・2後 1・2前 1・2後 1・2前 1・26 1・2前 1・26 1・2前 1・26 1・2前 1・26 1・2前 1・26 1・2前 1・26 1・26 1・26 1・26 1・26 1・26 1・26 1・26	0	2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2		1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	1 1 1			
	コミュニケー ション 科目	音韻論 I 比較文法特論 I 比較文法特論 I 比較文法特論 I 言語権 言語 英特論 A 言語語類型論 II 批判的方言 学 2 2 3 2 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3	1·2前後前後前後前後前後前後前後前後前後前後前後前後前後前後前後前後前後前後前後		2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2		1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	1 1					語コミュニケーション科目	音韻論 I 比較文法特論 I 比較文法特論 I 言語權・言語政策特論A(未開講) 言語權・言語政策特論B 言語類型談話研究特論B 工工的談話学特論B 比較方言学・ンシ特論B I I コミ語教育学・ション研究特論 I I コミ語教育育 可 文文 I 英語語教研究育語等研究特論 I 英語語教研究育語等研究 I 英語語を研研育育文文 I 英語語の研究 I 支言語等研研 I 支言言等 以下、 文文 I 意味論 I	1・2前 1・2後 1・2後前 1・2後前 1・2後前 1・2後前 1・26前 1・2後前 1・26前 1 1 1 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	0	2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2		1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	1			
	コミュニケー ション 科目	音韻論 I 比較文法特論 I 比較文法特論 I 言語権 清潔	1·2前後前後前後前後前後前後前後前後前後前後前後前後前後前後前後前後前後前後前後		2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2		1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	1 1 1 1 1					語コミュニケーション科目	音韻論 I 比較文法特論 I 比較文法特論 I 比較文法特論 I 完善	1・2前 1・2前 1・2前 1・2後前 1・2後前 1・2後前 1・2後前 1・2後前 1・2後前 1・2後前 1・26前 1 26前 1 26 1 26	0	2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2		1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	1			
	コミュニケー ション 科目	音韻論 I 比較文法特論 I 比較文法特論 I 言語権 清語政策特論 I 言語權 『言語	1·2前後前後前後前後前後前後前後前後前後前後前後前後前後前後前後前後前後前後前後		2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2		1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	1 1 1 1 1 1					語コミュニケーション科目	音韻論 I 比較文法特論 I 比較文法特論 I 比較文法特論 I 比較文法特論 I 言語権・言語政策特論 B 言語類型談話 所究特論 I 言語類型談話 I 表示 I 表	1-2前 1-2前 1-2前 1-2前 1-2前 1-26 1-26 1-26 1-26 1-26 1-26 1-26 1-26	0	2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2		1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	1 1			
	コミュニケー ション 科目	音韻論 I 比較文法特論 I 比較文法特論 I 言語棒 音語	1·2 前後前後前後前後前後前後前後前後前後前後前後前後前後前後前後前後前後前後前後		2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2		1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	1 1 1 1 1 1					語コミュニケーション科目	音韻論 I 比較文法特論 I 比較文法特論 I 比較文法特論 I 比較文法特論 I 言語権・言語政策特論 B 言語稱 型型談話 研究特論 A (未開講)	1・2前後 1・2前後 1・2前後 1・2前後 1・2前後 1・26 1・26 1・26 1・26 1・26 1・26 1・26 1・26	0	2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2		1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	1 1 1			
	コミュニケー ション 科目	音韻論 I 比較文法特論 I 比較文法特論 I	1·2 前後前後前後前後前後前後前後前後前後前後前後前後前後前後前後前後前後前後前後		2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2		1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	1 1 1 1 1 1 1 1 1					語コミュニケーション科目	音韻論 I 比較文法特論 I 比較文法特論 I 言語權・言語政策特論 B 言語籍 董 I 言語稱 型型談話 研究特論 B 言語類型談話 研究特論 B 比較方言で ケー等等 可可可可可可可可可可可可可可可可可可可可可可可可可可可可可可可可可可	1・2前 1・2前 1・2前 1・2前 1・2 1・2 1・2 1・2 1・2 1・2 1・2 1・2	0	2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2		1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	1 1 1 1 1			
	コミュニケー ション 科目	音韻論 I 比較文法特論 I 比較文法特論 I 言語棒 音語	1·2 前後前後前後前後前後前後前後前後前後前後前後前後前後前後前後前後前後前後前後		2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2		1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	1 1 1 1 1 1					語コミュニケーション科目	音韻論 I 比較文法特論 I 比較文法特論 I 比較文法特論 I 比較文法特論 I 言語権・言語政策特論 B 言語稱 型型談話 研究特論 A (未開講)	1・2前後 1・2前後 1・2前後 1・2前後 1・2前後 1・26 1・26 1・26 1・26 1・26 1・26 1・26 1・26	0	2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2		1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	1 1 1			

		言語教育における質的研究Ⅱ	1.2後	<u> </u>	2	Ļ	_	Ļ	1	L	L	
÷	歴	小計(32科目)	-	0	64	0	10	5	1	0	0	
文化	歴史	東洋史学A	1・2前		2			1				
		東洋史学B	1·2後		2			1				
環境	人類											
プ	科	西洋史学A	1・2前		2			1				
ログ	目群	西洋史学B	1・2街		2			1				
ラ	41	史料学研究Ⅰ	1・2前		2			2				
ᄉ		史料学研究Ⅱ	1・2後		2			2				
		文化人類学A	1・2前		2		1					
		文化人類学B	1.2後		2		1					
		東アジア社会人類学A	1・2前		2		·	1				
		東アジア社会人類学B	1・2後		2			1				
		物質交流史論A	1・2前		2		1					
		物質交流史論B	1·2後		2		1					
		形質人類学A	1・2前		2							兼
		形質人類学B	1·2後		2							兼
		民俗学A	1・2前		2		1					
		民俗学B	1·2後		2		1					
		現地研究 I	1・2前		2		3					
		現地研究 Ⅱ	1·2後		2		3					
		小計(18科目)	-	0	36	0	3	3	0	0	0	兼
	琉	日本古典文学特論 I	1・2前		2		1					
	球ア	日本古典文学特論Ⅱ	1·2後		2		1					
	ジ	日本近代文学特論A	1・2前		2		1					
	ア文	日本近代文学特論B	1·2後		2		1					
	化	琉球方言学特論 I	1・2前		2			1				
	科口	琉球方言学特論 Ⅱ	1·2後		2			1				
	目群	琉球文学特論 I	1・2前		2			1				
		琉球文学特論Ⅱ	1.2後		2			1				
		近現代沖縄政治社会史特論I	1・2前		2		1					
		近現代沖縄政治社会史特論Ⅱ	1・2後		2		1					
		沖縄近現代史特論I	1・2前		2			1				
		沖縄近現代史特論Ⅱ	1・2後		2			1				
		中国文学特論 I	1・2前		2			1				
		中国文学特論Ⅱ	1・2後		2			1				
		朝鮮文学特論I	1・2前		2		1					
		朝鮮文学特論 Ⅱ 琉球民俗学特論 Ⅰ	1·2後 1·2前		2 2		1	1				
		琉球民俗学特論Ⅱ	1・2後		2			1				
		琉球アジアくらし環境特論Ⅰ	1・2前		2		1	'				
		琉球アジアくらし環境特論Ⅱ	1・2後		2		1					
		地域言語文化特論Ⅰ	1・2前		2		1					
		地域言語文化特論Ⅱ	1・2後		2		1					
		中琉関係史特論Ⅰ	1・2前		2		·	1				
		中琉関係史特論Ⅱ	1・2後		2			1				
		1 30134 MV2 17 MIN =										
	ė	小計(24科目)	-	0	48	0	6	6	0	0	0	L
	島嶼	島嶼地表環境論A	1・2前		2			1				
	研	島嶼地表環境論B	1・2後		2			1				
	究科	島嶼空間特論A 島嶼空間特論B	1・2前		2		1		l			
	目	島嶼空间特論B 島嶼人口特論A	1·2後 1·2前		2		1	,				
	群	島嶼人口特論A 島嶼人口特論B	1・2前		2 2			1				1
		島嶼人口符論B 島嶼水文環境論A	1·2後 1·2前		2		1	1				1
		島嶼水又環境論A 島嶼水文環境論B	1・2削		2		1					
		島嶼環境経済論A	1・2街		2		1					
		島嶼環境経済論B	1・2削		2		1					1
		島嶼文化資源論A	1・21変		2		1					
		島嶼文化資源論B	1・2街		2		1					
		高嶼文化貝/原調D ネイティブの表象文化論	1・21支		2		l	1				
		島嶼旅行者行動論	1・2前又は後		2			1				1
		島嶼人類学A	1・2前		2			l	1			
		島嶼人類学B	1・2後		2				1			
					-				ľ			
		小計(16科目)		0	32	0	4	4	1	0	_	

i		1	i i				i i	i		i i	i i	
		言語教育における質的研究 II	1·2後		2			1				
ţ	FF.	小計(32科目)	-	0	64	0	11	5	0	0	0	
文化	歴史	東洋史学A	1・2前		2			1				
	:	東洋史学B	1・2後		2			1				
環境	人類	歴史学A(東アジア近代)	1・2前		2			1				
プ	科	歴史学B(東アジア近代) 西洋史学A(未開講)	1·2後 1·2前		2			1				
ログ	目群	西洋史学B(未開講)	1・2後		2			1				
ラ	仲	也并实子D(木開闢) 史料学研究 I (未開講)	1・2前		2			3				
ム		史料学研究 I (未開講)	1・2後		2			3				
		文化人類学A	1・2前		2		1	٠				
		文化人類学B	1.2後		2		1					
		東アジア社会人類学A(未開講)	1・2前		2			1				
		東アジア社会人類学B	1・2後		2			1				
		物質交流史論A	1・2前		2		1					
		物質交流史論B	1・2後		2		1					
		形質人類学A	1・2前		2							兼1
		形質人類学B	1・2後		2							兼1
		民俗学A	1・2前		2		1					
		民俗学B	1・2後		2		1					
		現地研究 I	1・2前		2		3					
		現地研究Ⅱ	1·2後		2		3					
		小計(20科目)	-	0	40	0	3	4	0	0	0	兼1
	琉	日本古典文学特論 I	1・2前		2		1					
	球ア	日本古典文学特論Ⅱ	1·2後		2		1					
	ジ	日本近代文学特論A	1・2前		2		1					
	ア文	日本近代文学特論B	1·2後		2		1					
	化	琉球方言学特論 [(未開講)	1・2前		2			1				
	科	琉球方言学特論 Ⅱ	1・2後		2			1				
	目群	琉球文学特論 I	1・2前		2			1				
	ΉΤ	琉球文学特論Ⅱ	1·2後		2			1				
		近現代沖縄政治社会史特論 I	1・2前		2		1					
		近現代沖縄政治社会史特論Ⅱ	1·2後		2		1					
		沖縄近現代史特論I	1・2前		2			1				
		沖縄近現代史特論 Ⅱ	1·2後		2			1				
		中国文学特論 I	1・2前		2			1				
		中国文学特論 Ⅱ	1·2後		2			1				
		朝鮮文学特論 I	1・2前		2		1					
		朝鮮文学特論Ⅱ	1・2後		2		1					
		琉球民俗学特論 I	1・2前		2			1				
		琉球民俗学特論 Ⅱ	1·2後		2			1				
		琉球アジアくらし環境特論 I	1・2前		2		1					
		琉球アジアくらし環境特論 Ⅱ	1·2後		2		1					
		地域言語文化特論 I (未開講)	1・2前		2		1					
		地域言語文化特論Ⅱ	1・2後		2		1					
		中琉関係史特論 [(未開講)	1・2前		2			1				
		中琉関係史特論Ⅱ	1・2後		2			1				
		琉球近世史特論Ⅰ	1-2前		2		1					
		琉球近世史特論Ⅱ 小計(26科目)	1・2後	0	2 52	0	7	6	0	0	0	
	島	島嶼地表環境論A	1・2前	•	2	Ü	•	1	0	0		
	嶼	島嶼地表環境論B	1・2後		2			1				
	研究	島嶼空間特論A	1・2前		2		1					
	科	島嶼空間特論B	1・2後		2		1					
	目群	島嶼人口特論A(未開講)	1・2前		2		1					
	仲	島嶼人口特論B(未開講)	1·2後		2		1					
		島嶼水文環境論A	1·2前		2		1					
		島嶼水文環境論B	1·2後		2		1					
		島嶼環境経済論A	1・2前		2		1					
		島嶼環境経済論B	1·2後		2		1					
		島嶼文化資源論A	1・2前		2		1					
		島嶼文化資源論B	1·2後		2		1					
		ネイティブの表象文化論	1・2前又は後		2			1				
		島嶼旅行者行動論	1・2前又は後		2			1				
		島嶼人類学A	1・2前		2				1			
		島嶼人類学B	1・2後		2				1			
		地理空間論A	1・2前		2			1				
		地理空間論B	1・2後		2			1				
		小計(18科目)	-	0	36	0	4	4	1	0	0	ш

in I	臨床心理学特論 I	1前	2	I	1	1	l	l	I	ĺ	ı	I	既		 臨床心理学特論 I	1前	2	ĺ		1		l	l	l	ı
	臨床心理学特論Ⅱ	1後	2			1							月心		臨床心理学特論 Ⅱ	1後	2			1					
	臨床心理面接特論 I (⑦心 理支援に関する理論と実践)	1前	2				1						題っ	P	臨床心理面接特論 I (⑦心 理支援に関する理論と実践) (未開講)	1前	2				1				
	臨床心理面接特論Ⅱ	1後	2				1						5		臨床心理面接特論Ⅱ	1後	2				1				
	理査定演習 I (⑥心 スメントに関する理論)	1前	2				1						Ĩ	,	臨床心理査定演習 I (⑥心 理アセスメントに関する理論 と実践)	1前	2				1				
E	寫床心理査定演習 Ⅱ	1後	2				1								臨床心理査定演習Ⅱ	1後	2				1				
	京东心理学基礎実習 I	1前	2			3	3	1							臨床心理学基礎実習 I 臨床心理学基礎実習 II	1前	2			2	4	1			
	臨床心理学基礎実習Ⅱ 臨床心理学実習Ⅰ(心理実	1後	2			3	3	'							臨床心理学案習 I (心理実	1後	2			2	4	1			
	表実習Ⅲ(⑩-3))	2前	2			3	3	1							践実習Ⅲ(⑩-3))	2前	2			2	4	1			
	臨床心理学実習Ⅱ	2後	2			3	3	1							臨床心理学実習Ⅱ	2後	2			2	4	1			
	>理学研究法特論(A) >理学統計法特論(A)	1前 1後		2		4	1								心理学研究法特論(A) 心理学統計法特論(A)	1前 1後		2		3	1	1			
	記知心理学特論(B)	1前		2		l '					3	兼1			認知心理学特論(B)(未開講	1前		2		'					兼
	学習心理学特論 I (B)	1前		2		1					ľ				学習心理学特論 I (B)(未開	1前		2		1					"
	学習心理学特論 II(B)	1後		2		1									票) 学習心理学特論 I(B)	1後		2		1					
	教育心理学特論 I (B)	1前		2		ľ	1								教育心理学特論 I (B)(未開	1前		2		ľ	1				
1		1後													禁) 数本心理学社会 T/D	1後		2			'				
	教育心理学特論 I(B) 発達心理学特論 I(B)	2前		2			1								教育心理学特論 I(B) 発達心理学特論 I(B)	2前		2			1				
	ê達心理学特論 Ⅱ(B)	2後		2			1								発達心理学特論 I (B)	2後		2			1				
	社会心理学特論 I(C)	1前		2			1								社会心理学特論 I (C)(未開 講)	1前		2			1				
1	社会心理学特論 I(C)	1後		2			1								社会心理学特論 II(C)	1後		2			1				
	コミュニティ心理学特論 I(C)	1前		2		1									コミュニティ心理学特論 I(C)(未開講)	1前		2		1					
-	コミュニティ心理学特論 Ⅱ(C)	1後		2		1									コミュニティ心理学特論 II(C)	1後		2		1					
精療	神医学特論(D)(①保健医分野に関する理論と支援 展開)	1前		2		1									精神医学特論(D)(①保健医療分野に関する理論と支援の展開)(未開講)	1前		2		1					
	芝年心理学特論(D)	1後		2		1									老年心理学特論(D)	1後		2		1					
1	ブループアプローチ特論 II E)	2前		2		1									グループアプローチ特論 II (E)(<mark>未開講)</mark>	2前		2		1					
	学校臨床心理学特論 I(E)	2後		2				1							学校臨床心理学特論 II(E)	2後		2			1				
	認知行動療法特論(E)	1後		2		1									認知行動療法特論(E)	1後		2				1			
7	章害者(児)心理学特論(② 冨祉分野に関する理論と支 爰の展開)	1後		2			1								障害者(児)心理学特論(② 福祉分野に関する理論と支 援の展開)	1後		2			1				
١	学校臨床心理学特論 I (③ 教育分野に関する理論と支 援の展開)	2前		2				1							学校臨床心理学特論 I (③) 教育分野に関する理論と支援の展開)	2前		2			1				
	犯罪心理学特論(C)(④司法・ 犯罪分野に関する理論と支 援の展開)	2前		2			1								犯罪心理学特論(C)(④司法 犯罪分野に関する理論と支 援の展開)	2前		2			1				
١	産業心理学特論(⑤産業・労 働分野に関する理論と支援 の展開)	2後		2			1								産業心理学特論(⑤産業・労働分野に関する理論と支援の展開)	2後		2			1				
ļ	グループアプローチ特論 I (⑧家族関係・集団・地域社 会における理論と支援の展 開)	1前		2		1									グループアプローチ特論 I (⑧家族関係・集団・地域社 会における理論と支援の展開)(末開酶)	1前		2		1					
	心の健康教育特論(⑨心の 健康教育に関する理論と支 援の展開)	2前		2		1									心の健康教育特論(⑨心の 健康教育に関する理論と支援の展開)	2前		2				1			
	心理実践実習 I (⑩-1)	1前		2		3	3	1							心理実践実習 I (⑩-1)(未開 講)	1前		2		2	4	1			
	心理実践実習Ⅱ(⑩-2)	1後		2		3	3	1							心理実践実習Ⅱ(⑩-2)	1後		2		2	4	1			
	心理実践実習Ⅳ(⑩-4) 小計(37科目)	2後 -	20	2 54	0	3 5	3 6	1	0) (1	兼1			心理実践実習Ⅳ(⑩-4) 小計(37科目)	2後 -	20	2		2	4	1	0	0	兼
																		54	0	4	7				

卒業要件及び履修方法

【修了要件】 (修士論文コース) 研究科に2年(優れた業績を上げた者は1年)以上在学し、公共社会、経済経営、言語表象、文化・環境 の各プログラムにおいては必修科目14単位、選択科目16単位以上、臨床心理プログラムにおいては必 修科目32単位、選択科目10単位以上を修得し、かつ必要な研究指導を受けた上、学位論文の審査及 び最終試験に合格すること。

(特定課題コース)

《付定杯組一へ》 本コースは、公共社会、経済経営、言語表象、文化・環境の各プログラムに設ける。研究科に2年(優れた業績を上げた者は1年)以上在学し、必修科目14単位、選択科目22単位以上を修得し、かつ必要な研究指導を受けた上、リサーチベーパーの審査及び最終試験に合格すること。

【履修方法】 (修士論文コース) 必修科目は、公共社会、経済経営、言語表象、文化・環境の各プログラムにおいては学際融合基礎科 日4単位、専攻基礎科日2単位(自プログラムの科目1単位、他プログラムの科目から1単位)、特別演 営8単位、臨床心理プログラムにおいては学際融合基礎科目4単位、自プログラムの必修科目20単位、 特別演習8単位履修すること。 選択科目は、公共社会、経済経営、言語表象、文化・環境の各プログラムにおいては自プログラムの 専門科目から12単位以上(各科目群からそれぞれ2単位以上)と、自プログラムの専門科目を含む専攻 内全科目から4単位以上、合計16単位以上、臨床心理プログラムにおいては自プログラムの専門科目

から10単位以上履修すること。

(特定課題コ-

(特定課題コース) 必修科目は、学際融合基礎科目4単位、専攻基礎科目2単位(自プログラムの科目1単位、他プログラムの科目から1単位)、特別演習8単位履修すること。 選択科目は、自プログラムの専門科目から16単位以上(各科目群からそれぞれ2単位以上)と、自プログラムの専門科目を含む専攻内全科目から6単位以上、合計22単位以上履修すること。

卒業要件及び履修方法

【修了要件】 (修士論文コース) 研究科に2年(優れた業績を上げた者は1年)以上在学し、公共社会、経済経営、言語表象、文化・環境 の各プログラムにおいては必修科目14単位、選択科目16単位以上、臨床心理プログラムにおいては必 修科目32単位、選択科目10単位以上を修得し、かつ必要な研究指導を受けた上、学位論文の審査及 び最終試験に合格すること。

(特定課題コース)

(村)に終ローへ)、 本コースは、公共社会、経済経営、言語表象、文化・環境の各プログラムに設ける。研究科に2年(優れた業績を上げた者は1年)以上在学し、必修科目14単位、選択科目22単位以上を修得し、かつ必要な研究指導を受けた上、リサーチペーパーの審査及び最終試験に合格すること。

【履修方法】

【履修方法】 (修士論文コース) 必修科目は、公共社会、経済経営、言語表象、文化・環境の各プログラムにおいては学際融合基礎科 日4単位、専攻基礎科目2単位、自プログラムの科目1単位、他プログラムの科目から1単位)、特別演習 8単位、臨床心理プログラムにおいては学際融合基礎科目4単位、自プログラムの必修科目20単位、特 別演習8単位履修すること。 選択科目は、公共社会、経済経営、言語表象、文化・環境の各プログラムにおいては自プログラムの専 門科目から12単位以上(各科目群からそれぞれ2単位以上)と、自プログラムの専門科目を含む専攻内 全科目から4単位以上、合計16単位以上、臨床心理プログラムにおいては自プログラムの専門科目か 2・10単位に)上限金はストと ら10単位以上履修すること。

(特定課題コース) 必修科目は、学際融合基礎科目4単位、専攻基礎科目2単位(自プログラムの科目1単位、他プログラムの科目から1単位)、特別演習8単位履修すること。 選択科目は、自プログラムの専門科目から16単位以上(各科目群からそれぞれ2単位以上)と、自プログラムの専門科目を含む専攻内全科目から6単位以上、合計22単位以上履修すること。

【令和4年度

	科目		極条料ロホケル	配当		単位数		_			の配		3 f:
	区分		授業科目の名称	年次	必	選	自	教	准教	講	助	助	**
_	l		研究リテラシー	1前	修 1	択	由	授	授	師	教	手	ŧ
	基		沖縄・島嶼と地域共創	1・2前	1			4	3	1			
	礎科		観光・交流と地域共創	1・2前	1	ĺ		4	2				1
	目	合	SDGsと地域共創 小計(4科目)	1後	4	0	0	5 11	6	1	0	0	L
	車	Į.	公共社会基礎	1前	4	1	U	7	4	-	0	0	H
専	Ę		経済経営基礎	1前		1		5	3				
攻共	基础		言語表象基礎	1前		1		4					
通	乔	4	文化・環境基礎	1前		1		4	2				
科目	科道		小計(4科目) 協働実践	1後	0	2	0	20	9	0	0	0	L
Н	目打		小計(1科目)	- 11友 -	0	2	0	1	0	0	0	0	
	4		地域共創特別演習 I	1前	2			60	18				
	*		地域共創特別演習Ⅱ	1後 2前	2			60 60	18				
	测 程		地域共創特別演習Ⅲ 地域共創特別演習Ⅳ	2後	2			60	18 18				
	E	ar ar	小計(4科目)	-	8	0	0	60	18	0	0	0	
専	公	法	行政法A	1・2前		2		1					
門科	共社	科目	行政法B	1·2後		2		1					
目	会	群	社会保障法特論A	1・2前		2		1					
	ブロ		社会保障法特論B	1.2後		2		1					
	グ		社会保障法特論C(未開講)	1・2後		2	ĺ	1			ĺ	ĺ	ĺ
	ラム		労働法A(未開講)	1.2前		2		1					ĺ
			労働法B 労働法C(未開講)	1·2後 1·2前		2		1					ĺ
			労働法D(未開講)	1・2後		2		1					
			民事訴訟法特論 I (未開講)	1・2前		2			1				
			民事訴訟法特論 I (未開講)	1·2後		2			1				
			倒産処理法特論(未開講)	1・2前		2			1				
			民事執行法特論	1·2後		2			1				
			商法特論A	1.2🌦		2							M
			商法特論B	1.2後		2							144
			刑事政策 [(未開講)	1・2前		2							NA.
			刑事政策Ⅱ	1.2後	_	2	_	_	_	_	_	_	A VAL
		政	小計(17科目) 文化研究A	1・2前	0	34	0	3	1	0	0	0	NA.
		治	文化研究B	1・2削		2	ĺ	1			ĺ	ĺ	١
		· 平	地域研究A	1・2前		2	ĺ	1			ĺ	ĺ	١
		和	地域研究B	1.2後		2	ĺ	1			ĺ	ĺ	ĺ
		科目	国際関係史A(未開講)	1・2前		2		1					١
		群	国際関係史B(未開講)	1·2後		2	ĺ	1			ĺ	ĺ	١
			東アジア国際関係論A	1・2前		2		1					ĺ
			東アジア国際関係論B	1.2後		2		1					ĺ
			比較政治学A	1・2前		2	ĺ	1			ĺ	ĺ	ĺ
			比較政治学B	1·2後 1·2前		2		1					ĺ
			福祉国家論A(未開講) 福祉国家論B(未開講)	1・2削		2	ĺ	1			ĺ	ĺ	ĺ
			現代政治分析A(未開講)	1・2前		2		1					ĺ
			現代政治分析B	1・2後		2		1					١
			行政学A(未開講)	1・2前		2	ĺ				ĺ	ĺ	١
			行政学B (未開講)	1·2後		2							١
			刑事人権論 I (未開講)	1・2前		2	ĺ	1			ĺ	ĺ	١
			刑事人権論Ⅱ	1·2後		2		1					ĺ
			沖縄戦後刑法史 [(未開講)	1・2前		2		1					ĺ
			沖縄戦後刑法史 II (未開講)	1・2後		2	ĺ	1			ĺ	ĺ	ĺ
			現代沖縄史	1.2前		2 2		1					١
			自治研究 沖縄政治行政研究 I (未開講)	1·2後 1·2前		2	ĺ	1			ĺ	ĺ	ĺ
			沖縄政治行政研究 I (未開講)	1・2例		2		1					١
			平和教育学Ⅰ	1・2前		2		1					١
			平和教育学Ⅱ	1·2後		2	ĺ	1			ĺ	ĺ	١
			地域学習論 I (未開講)	1・2前		2		1					١
			地域学習論 Ⅱ (未開講)	1·2後	L	2	L	1	L	L	L	L	L
			小計(28科目)	-	0	56	0	6	0	0	0	0	Ĺ
		社会	国際社会学A	1・2前		2		1					ĺ
			国際社会学B	1・2後		2	ĺ	1			ĺ	ĺ	ĺ
		社会	社会福祉方法論Ⅰ	1・2前		2		1					١
		福	社会福祉方法論Ⅱ	1.2後		2		1					١
		祉科	持続社会支援論A 持続社会支援論B	1·2前 1·2後		2		1					١
		目	持続任会文振論B 社会情報学 I	1・2後		2		Ι'	1				١
		群	社会情報学Ⅱ	1・2後		2			1				١
			観光地域社会学	1.2後		2		1	٠				١
			労働社会学A(未開講)	1・2前		2	ĺ		1		ĺ	ĺ	ĺ
	1		労働社会学B	1·2後		2			1		l		1
			カメルムナロ										
			運動指導支援特論 I (未開講)	1・2前		2		1					

中保			L.,, a.,	1		ı	1 1		i	i	ı	ı	ı
機能の理・行動学特論目(条			身体発達科学特論 I (未開講)					1					1
機能や型・(外側の)											İ	ĺ	1
正動学官支援特論 I (共調等) 日本学院 大学特論 I 1-2歳 2 2 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1				1・2前		2		1					1
 通勤学習支援特施工 (元規則) 1-2後 日本 1 日本			健康心理・行動学特論 Ⅱ	1·2後		2		1					1
機構を学特論 1 (運動学習支援特論 I (未開講)	1・2前		2			1				1
機議を学特論 I (未開際) 1・2前 1・2前 2 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1			運動学習支援特論Ⅱ	1·2後		2			1				1
### 健康会学特論工						2			1				1
おける理解性学物論 I (未満期) おける理解性学術論 I 1-2歳						2			1				1
中外での場合できたいます。 中外での場合では、できないではないでは、できないでは、できないでは、できないでは、できないでは、できないでは、できないでは、できないでは、できないでは、できないでは、できないで													1
身体文化論													
### Pども学物論 I 1・2物 2													
世代・学科論 I 1・2後													
特別													
空の経済学(未開課)				1.2俊		_	0	7		_	_	0	H
# 3	経	経		1.2前	U		U	-	0	U	U	U	H
1 日 日 日 日 日 日 日 日 日	済								1				
群 情報処理特論(未開講) 1・2前 2 1 1 1 1 計 計													
# 計画経済学特論 (未開講)	プ					2		1					
# 量経済学特論			統計学特論(未開講)	1・2前		2		1	1				
対次学物値(失開講)	ラ		計量経済学特論	1·2後		2		1	1				
地方財政論特論 現代金融特論(未開講) 空配システム特論 金融論特論(未開講) 現代宣称理論 1-2後 空配システム特論 関際経済政策領論 関際経済政策領 1-2後 国際経済政策領 1-2後 国際経済政策領 1-2後 国際経済政策領 1-2後 国際経済政策領 1-2後 関別・大アムと成策が特計 2 12前 日本経済生活の(未開講) 日本経済生活の(未開講) 日本経済生活の(未開講) 日本経済生活の(未開講) 日本経済生活の(未開講) 日本経済生活の(未開講) 日本経済生活の(未開講) 日本経済生活の(本開講) 日本流通・手間講) 日本流通・手間講) 日本流通・手間講 日本には、「大学教育・オンプント情報 日本の(本用書) 日本流通・手間講) 日本流通・手間講 日本流通・日本流通・日本流通・日本流通・日本流通・日本流通・日本流通・日本流通・	ム		データサイエンス特論	1・2前		2			1				
現代金融特論(未開講) 金融システム特論 金融法院(共開講) 国際経済政策特論(未開講) 国際経済政策特論(未開講) 国際経済政策特論(未開講) 日本経済学演習 世流パインムに収取分が行対 理別・大学大力上位収率分が対演 理別・社会政策演習 現代社会システム理論検論 (未開講) 現代社会システム理論検論 (未開講) 現代社会システム理論検論 (未開講) 現代社会システム理論検論 (未開講) 現代社会システム理論検論 (未開講) フィインスがよび、展開講) 日本経済史特論(未開講) 日本経済史特論(未開講) 日本経済史特論(未開講) 日本経済史特論(未開講) 日本経済史特論(未開講) 日本経済史特論(本語講) 日本経済史特論(本語講) 日本経済史特論(本語講) 日本経済史特論(本語講) 日本経済史特論(本語講) 日本経済史特論(本語講論) 日本経済史特論(本語講論) 日本経済史特論(本語講論) 日本経済史特論(本語講論) 日本経済史特論(本語講論) 日本経済史特論(本語講論) 大学教育マネジメント特論 1・2後 2 1 1 アイナンス論応用 現代会計論(本語講論) 1・2前 2 1 1 アイナンス論応用 日代会計論(本語講論) 1・2歳 2 1 1 日本経済史特論(本語講論) 1・2前 2 1 1 日本経済・学特論 日本経済・学特論 日本経済・学特論 日本経済・学特論 日本経済・学特論 日本経済・学特論 日本経済・大学観機特論(未開講) 1・2前 2 1 1 日本経済・学特論 本語講論) 1・2前 2 1 1 日本経済・学特論 日本経済・学・技術・経済・語 日本経済・学・大学・大学・大学・大学・大学・大学・大学・大学・大学・大学・大学・大学・大			財政学特論(未開講)	1・2前		2		1					
金融システム特論 金融論特施(共開講) 現代食物理論 国際経済政策演習 開発経済文学論習 に2億 2 1 1 1・2億 2 1 1 1・20 2 1			地方財政論特論	1·2後		2		1					I
金融論特論(朱開陳)			現代金融特論(未開講)	1・2前		2		1					I
現代貨幣理論 国際経済政策特論(未開酵) 日際経済政策対策			金融システム特論			2		1					I
国際経済政策演習													I
国際経済政策演習									1				l
開発経済学特論 開発経済学演習 接済ハンステムに収取分析符 接済ハンステムに収取分析で を持介システム理論特論 (未開講) 現代社会システム理論特論 (未開講) 現代社会システム理論特論 (未開講) 現代社会システム理論特論 (未開講) 日本経済史特論 日本経済史特論 日本経済史清論 日本経済度清計 日本経済史清論 日本経済史清論 日本経済史清論 日本経済史清論 日本経済史清論 日本経済史清論 日本経済史清論 日本経済度清計 日表計が「小門(10科目) 日本流通特論 日本流通 日本流通特論 日本流通特益 日本流通特論 日本流通特益 日本流通 日本流通 日本流通 日本流通 日本流通 日本流通 日本流通 日本流通													l
開発経済学演習													l
#於ガンステムと成策分析符 								-					I
## ## ## ## ## ## ## ## ## ## ## ## ##				-				1	4				I
世代会政策特強(未開陳) 1・2後 2 1 1 1 1・2検 2 1 1 1・2検 2 1 1 1・2検 2 1 1 1 1・2検 2 1 1 1 1・2検 2 1 1 1 1 1・2検 2 1 1 1 1 1・2検 2 1 1 1 1 1 1 1・2検 2 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1			論 経済ンステムと政策分析演										I
社会政策演習			習					1					I
現代社会システム理論特論 (末開講) 現代社会システム理論演習 1・2後 2 1 日本経済史特論 1・2前 2 1 環境経済学特論の(未開講) 1・2前 2 1 環境経済学特論の(未開講) 1・2前 2 1 環境経済学特論の(未開講) 1・2前 2 1 アイナンス論を侵(未開講) 1・2前 2 1 アイナンス論を侵(未開講) 1・2前 2 1 別代会計論(未開講) 1・2前 2 1 アイナンス論を侵(未開講) 1・2前 2 1 別代会計論(未開講) 1・2前 2 1 日報行動特論(未開講) 1・2前 2 1 日本流通特論 1・2後 2 1 人的資源管理特論 1・2後 2 1 人的資源管理特論 1・2後 2 1 人的資源管理特論 1・2後 2 1 別代の利目) - 0 20 0 3 2 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0													I
(未開瞭) 1-2般 2													I
大学教育体験			(未開講)			2		1			İ	ĺ	I
日本経済史特論(未開講) 1・2前 2 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1													I
日本経済史演習 1・2後 2 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1								1					I
環境経済学特論A (未開酵) 1・2前 2 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1													I
環境経済学特論B 1・2後 2 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1				-					1				I
大学組織特論(未開除) 1・2前 2 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1													I
大学教育マネジメント特論 1・2後 2 1 1 7・10 0 0 0 0 7 0 0 0 0 7 7 0 0 0 0 0 7 7 0 0 0 0 0 7 7 0 0 0 0 0 0 7 7 0								'	1				I
小計(30科目)													I
程			人子教育 マネシメント特論	1・2後	<u> </u>	2			1				L
当日		ýУ			0		0	9	7	0	0	0	L
計画													1
## 会計システム論		科						1					I
サブライチエーン・マネジメント (末開陳)													I
ト(未開陳)		μТ											I
人的資源管理特論 1・2後 2			ト(未開講)			2							I
組織行動特論(未開課)								1					1
マーケティング・コミュニケー 1・2後 2 1 1 1 1・2前で 1・2前で 1・2前で 2 1 1 1・2前で 2 1 1 1・2前で 2 1													1
マーケティング・コミュニケー 1・2後 2			組織行動特論(大明	1・2前	ì	2			1				ı
ション研究	ı										ı	i	
親サービスマネジメント論 I (未開講) 1・2前 2 1 1			マーケティング研究			2		1					
(未開業) 光度産業科科 Management I Sustainable Destination Management II Unit With With With With With With With Wi			マーケティング研究 マーケティング・コミュニケー	1・2前		2							
定業			マーケティング研究 マーケティング・コミュニケー ション研究 小計(10科目)	1·2前 1·2後	0	2	0	1	2	0	0	0	
Table Ta			マーケティング研究 マーケティング・コミュニケー ション研究 小計(10科目) サービスマネジメント論 I	1·2前 1·2後 -	0	2 2 20	0	1	2	0	0	0	
Management I		光産	マーケティング研究 マーケティング・コミュニケー ション研究 小計(10科目) サービスマネジメント論 I (未開講)	1·2前 1·2後 - 1·2前	0	2 2 20 2	0	1 3 1	2	0	0	0	
Management II 1-2使 2 1		光産業	マーケティング研究 マーケティング・コミュニケー ション研究 小計(10科目) サービスマネジメント論 I (未開業) サービスマネジメント論 II	1·2前 1·2後 - 1·2前 1·2後	0	2 2 20 2 2	0	1 3 1		0	0	0	
Warnagement I 観光統計・経済論 I 1・2前 2 1 1 1・2後 2 1 1 1 1 1 1 1 1 1		光産業科	マーケティング研究 マーケティング・コミュニケー ション研究 小計(10科目) サービスマネジメント論 I (未開課) サービスマネジメント論 I Sustainable Destination	1·2前 1·2後 - 1·2前 1·2後	0	2 2 20 2 2	0	1 3 1		0	0	0	
観光統計・経済論 I		光産業科目	マーケティング研究 マーケティング・コミュニケーション研究 小計(10科目) サービスマネジメント論 I (未開業) サービスマネジメント論 II Sustainable Destination Management I Sustainable Destination	1·2前 1·2後 - 1·2前 1·2後 1·2前	0	2 20 2 2 2 2	0	1 3 1	1	0	0	0	
小計(6科目)		光産業科目	マーケティング研究 マーケティング・コミュニケーション研究 小計(10科目) サービスマネジメント論 I (未開業) サービスマネジメント論 II Sustainable Destination Management I Sustainable Destination Management II	1·2前 1·2後 - 1·2前 1·2後 1·2前	0	2 2 20 2 2 2 2	0	1 1 1	1	0	0	0	
言語 人理論哲学A 1・2前 2 1 理論哲学B 1・2後 2 1 実践哲学A(未開瞭) 1・2前 2 1 実践哲学B(未開瞭) 1・2前 2 1 哲学的人間学A(未開瞭) 1・2前 2 1 哲学的人間学B 1・2前 2 1 哲学的人間学C(未開瞭) 1・2前 2 1 哲学的人間学D 1・2後 2 1 教育人間学・社会学A 1・2前 2 1 教育人間学・社会学B 1・2前 2 1 教育人間学・社会学C(未開瞭) 1・2前 2 1		光産業科目	マーケティング研究 マーケティング・コミュニケーション研究 小計(10科目) サービスマネジメント論 I (未開業) サービスマネジメント論 II Sustainable Destination Management II 観光統計・経済論 I	1·2前 1·2後 - 1·2前 1·2後 1·2前 1·2後	0	2 2 2 2 2 2 2 2 2	0	1 1 1	1	0	0	0	
語 間 理論哲学B 1・2後 2 1 1		光産業科目	マーケティング研究 マーケティング・コミュニケーション研究 小計(10科目) サービスマネジメント論 I (未開業) サービスマネジメント論 II Sustainable Destination Management I 観光統計・経済論 I 観光統計・経済論 I	1·2前 1·2後 - 1·2前 1·2後 1·2前 1·2後 1·2前 1·2後		2 2 20 2 2 2 2 2 2 2		1 3 1 1	1				
(表) 子 (支) (大) (大) (大)		光産業科目群	マーケティング研究 マーケティング・コミュニケーション研究 小計(10科目) サービスマネジメント論 I (未開講) サービスマネジメント論 I Sustainable Destination Management I 観光統計・経済論 I 観光統計・経済論 I 机ト16科目)	1·2前 1·2後 - 1·2前 1·2後 1·2前 1·2後 1·2前 1·2後		2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2		1 3 1 1 1 1 2	1				
ブログラム 目群群 哲学的人間学A(未開課) 1・2前 哲学的人間学B 1・2前 哲学的人間学C(未開課) 1・2前 哲学的人間学D 1・2前 教育人間学・社会学A 1・2前 教育人間学・社会学B 1・2前 教育人間学・社会学C(未開課) 1・2前 1・2前 2 1・2前 2 1・2前 2 2 1 3 1・2前 2 1 3 1・2前 3 1・2前 4 1・2前 4 1・2前 5 1・2前 6 1・2前 7 1・2前 8 1・2前 8 1・2前 9 1・2前 9 1・2前 1・2前 1	語	光産業科目群 人間	マーケティング研究 マーケティング・コミュニケーション研究 小計(10科目) サービスマネジメント論 I (未開講) サービスマネジメント論 I Sustainable Destination Management I 観光統計・経済論 I 観光統計・経済論 I 刺か(6科目) 理論哲学A	1·2前 1·2後 1·2前 1·2前 1·2前 1·2後 1·2前 1·2後 1·2前		2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2		1 3 1 1 1 1 2	1				
ガラ 哲学的人間学A(未開課) 1・2前 2 1 ガ学的人間学B 1・2後 2 1 哲学的人間学C(未開課) 1・2前 2 1 哲学的人間学D 1・2後 2 1 教育人間学・社会学A 1・2前 2 1 教育人間学・社会学B 1・2後 2 1 教育人間学・社会学C(未開課) 1・2前 2 1	語表	光産業科目群 人間学	マーケティング研究 マーケティング・コミュニケーション研究 小計(10科目) サービスマネジメント論 I (未開講) サービスマネジメント論 I Sustainable Destination Management I Sustainable Destination Management II 観光統計・経済論 I 観光統計・経済論 I 理論哲学A 理論哲学B	1·2前 1·2後 1·2前 1·2前 1·2前 1·2後 1·2前 1·2後 1·2前 1·2後		2 2 20 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2		1 3 1 1 1 1 2 1 1	1				
ラ 哲学的人間学B 1・2後 2 1 哲学的人間学C(未開講) 1・2前 2 1 哲学的人間学D 1・2後 2 1 教育人間学・社会学A 1・2前 2 1 教育人間学・社会学B 1・2後 2 1 教育人間学・社会学C(未開講) 1・2前 2 1	語表象プ	光産業科目群 人間学科目	マーケティング研究 マーケティング・コミュニケーション研究 小計(10科目) サービスマネジメント論 I (未開課) サービスマネジメント論 II Sustainable Destination Management I Sustainable Destination Management II 観光統計・経済論 I 観光統計・経済論 I 観光統計・経済論 I 理論哲学A 理論哲学A 実践哲学A(未開課)	1·2前 1·2後 - 1·2前 1·2後 1·2前 1·2後 1·2前 1·2後 - 1·2前 1·2後		2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2		1 3 1 1 1 1 2 1 1	1				
哲学的人間学C(未開課) 1・2削 2 1 1 2	語表象プロ	光産業科目群 人間学科目	マーケティング研究 マーケティング・コミュニケーション研究 小計(10科目) サービスマネジメント論 I (未開課) サービスマネジメント論 I Sustainable Destination Management I Sustainable Destination Management II 観光統計・経済論 I 観光統計・経済論 I ・	1·2前 1·2後 - 1·2前 1·2後 1·2前 1·2後 1·2前 1·2後 - 1·2前 1·2後 1·2前 1·2後		2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2		1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	1				
教育人間学・社会学A 1・2前 2 1 教育人間学・社会学B 1・2後 2 1 教育人間学・社会学C(未開講) 1・2前 2 1	語表象プログラ	光産業科目群 人間学科目	マーケティング研究 マーケティング・コミュニケーション研究 ハ計(10科目) サービスマネジメント論 I (未開業) サービスマネジメント論 I Sustainable Destination Management I Sustainable Destination Management II 観光統計・経済論 I 観光統計・経済論 I 観光統計・経済論 I 理論哲学A 理論哲学A 理論哲学A 実践哲学A (未開業) 変学的人間学A (未開業)	1·2前 1·2後 - 1·2前 1·2後 1·2前 1·2後 1·2前 1·2位 1·2前 1·2位 1·2前 1·2位 1·2前 1·2位 1·2前 1·2位 1·2前		2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2		1 3 1 1 1 1 2 1 1 1 1	1				
教育人間学・社会学B 1・2後 2 1 教育人間学・社会学C(未開講) 1・2前 2 1	語表象プログラ	光産業科目群 人間学科目	マーケティング研究 マーケティング・コミュニケーション研究 小計(10科目) サービスマネジメント論 I (未開業) サービスマネジメント論 II Sustainable Destination Management I Sustainable Destination Management II 観光統計・経済論 I 観光統計・経済論 I 観光統計・経済論 I 東議哲学A 理論哲学A 理論哲学A 理論哲学A 実践哲学A(未開業) 哲学的人間学A(未開業) 哲学的人間学A	1·2前 1·2核 - 1·2前 1·2後 1·2前 1·2後 1·2前 1·26 1·2前 1·26 1·2前 1·26 1·2前 1·26 1·26 1·26 1·26 1·26 1·26 1·26 1·26		2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2		1 3 1 1 1 1 2 1 1 1 1 1	1				
教育人間学·社会学C(未開講) 1·2前 2 1	語表象プログラ	光産業科目群 人間学科目	マーケティング研究 マーケティング・コミュニケーション研究 ハ計(10科目) サービスマネジメント論 I (未開瞭) サービスマネジメント論 II Sustainable Destination Management I Sustainable Destination Management II 観光統計・経済論 I 観光統計・経済論 I 小計(6科目) 理論哲学A 理論哲学A 理論哲学A 実践哲学A (未開瞭) 変学的人間学A (未開瞭) 哲学的人間学B 哲学的人間学B	1·2前 1·2核 - 1·2前 1·2後 1·2前 1·2後 1·2前 1·2後 - 1·2前 1·2後 1·2前 1·2後 1·2前 1·2後 1·2前 1·2後 1·2前 1·2後 1·2前 1·2 1·2 1·2 1·2 1·2 1·2 1·2 1·2 1·2 1·2		2 20 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2		1 3 1 1 1 2 1 1 1 1 1 1	1				
	語表象プログラ	光産業科目群 人間学科目	マーケティング研究 マーケティング・コミュニケーション研究 ハ計(10科目) サービスマネジメント論 I (未開課) サービスマネジメント論 II Sustainable Destination Management II Sustainable Destination Management II 観光統計・経済論 I ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	1·2前 1·2核 - 1·2前 1·2後 1·2前 1·2後 1·2前 1·2 1·2前 1·2 1·2前 1·2 1·2 1·2 1·2 1·2 1·2 1·2 1·2 1·2 1·2		2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2		1 3 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	1				
教育 開党・社会学D(語表象プログラ	光産業科目群 人間学科目	マーケティング研究 マーケティング・コミュニケーション研究 ハサードスマネジメント論 I (未開講) サービスマネジメント論 II Sustainable Destination Management I Sustainable Destination Management II 観光統計・経済論 I 観光統計・経済論 I 明治 (科別) 中間 (科別) 東美廷哲学A (未開講) 哲学的 人間学B (未開講) 哲学的人間学D 教育人間学D 教育人間学D 教育人間学D 教育人間学D 教育人間学D 教育人間学・社会学A 教育人間学・社会学B	1·2前 1·2後 1·2前 1·2後 1·2前 1·2後 1·2前 1·26 1·2前 1·26 1·2前 1·26 1·26 1·26 1·26 1·26 1·26 1·27 1·28 1·28 1·29 1·29 1·29 1·29 1·29 1·20 1·20 1·20 1·20 1·20 1·20 1·20 1·20		2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2		1 3 1 1 1 2 1 1 1 1 1 1 1 1	1				
STATE TO STOCK STORY	語表象プログラ	光産業科目群 人間学科目	マーケティング研究 マーケティング・コミュニケーション研究 ハサードスマネジメント論 I (未開講) サービスマネジメント論 II Sustainable Destination Management I Sustainable Destination Management II 観光統計・経済論 I 観光統計・経済論 I 明治 (科別) 中間 (科別) 東美廷哲学A (未開講) 哲学的 人間学B (未開講) 哲学的人間学D 教育人間学D 教育人間学D 教育人間学D 教育人間学D 教育人間学D 教育人間学・社会学A 教育人間学・社会学B	1·2前 1·2後 1·2前 1·2後 1·2前 1·2後 1·2前 1·26 1·2前 1·26 1·2前 1·26 1·26 1·26 1·26 1·26 1·26 1·27 1·28 1·28 1·29 1·29 1·29 1·29 1·29 1·20 1·20 1·20 1·20 1·20 1·20 1·20 1·20		2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2		1 3 1 1 1 2 1 1 1 1 1 1 1 1 1	1				

		倫理学A	1・2前	ı	2	1 1	1 1		l	1 1		ı
		倫理学B	1・2後		2		1					
		倫理学C	1・2前		2		1					
		倫理学D	1·2後		2		1					
		英米実践哲学 [(未開講)	1・2前		2			1				
		英米実践哲学 Ⅱ (未開講)	1·2後		2			1				
		英米理論哲学 I	1・2前		2			1				
		英米理論哲学Ⅱ	1·2後		2			1				
		小計(20科目)	-	0	40	0	4	1	0	0	0	
	超域	イギリス文学表象論 I (未開講)	1・2前		2		1					
	表	イギリス文学表象論Ⅱ	1·2後		2		1					
	象表	ボーダー文化論 I	1・2前		2		1					
	現	ボーダー文化論Ⅱ	1・2後		2		1					
	科口	環境文学I	1・2前		2		1					
	目群	環境文学 II スペイン文学特講A(未開講)	1·2後 1·2前		2		1					
		スペイン文字符牌A(木房牌/ スペイン文学特講B	1・2後		2		1					
		ヘルス・ヒューマニティーズ	1・2前		2		•	1				
		医学と文学	1.2後		2			1				
		アメリカ研究A	1・2前		2			1				
		アメリカ研究B	1·2後		2			1				
		比較文学 I	1・2前		2			1				
		比較文学Ⅱ	1·2後		2			1				
		クリエイティブ・エリア・スタディーズ	1・2前		2			1				
		ソーシャリー・エンゲイジド・アート	1·2後		2			1				
		小計(16科目)	-	0	32	0	4	4	0	0	0	L
	言語	音韻論 I (未開講)	1・2前		2		1					
	語コ	音韻論Ⅱ	1·2後		2		1					
	н	比較文法特論 I	1・2前		2		1					
	л =	比較文法特論Ⅱ	1·2後		2		1					
	ケ	言語権·言語政策特論A(未 開講)	1・2前		2		1					
	ーシ	言語権·言語政策特論B	1·2後		2		1					
	3	言語類型論 [(未開講)	1・2前		2		1					
	ン科	言語類型論Ⅱ	1·2後		2		1					
	目	批判的談話研究特論A	1・2前		2		1					
	群	批判的談話研究特論B	1·2後		2		1					
		比較方言学特論A(未開講)	1・2前		2		1					
		比較方言学特論B	1·2後		2		1					
		コミュニケーション研究特論 I (未開講)	1・2前		2		1					
		コミュニケーション研究特論Ⅱ	1·2後		2		1					
		言語教育学特論	1・2前		2		1					
		言語教育学演習	1·2後		2		1					
		英語教育リサーチ論 I	1・2前		2		1					
		英語教育リサーチ論 Ⅱ	1·2後		2		1					
		多言語多文化教育特論 I	1・2前		2		1					
		多言語多文化教育特論 Ⅱ	1·2後		2		1					
		意味論研究 I (未開講)	1・2前		2			1				
		意味論研究Ⅱ	1·2後		2			1				
		日本語教育学特論A	1・2前		2			1				
		日本語教育学特論B	1・2後		2			1				
		英語教育のための応用言語学Ⅰ	1・2前		2			1				
		英語教育のための応用言語学Ⅱ	1・2後		2			1				
		中国語教育学特論 I (未開講	1・2前		2			1				
		中国語教育学特論Ⅱ 図書館情報メディア特論A	1·2後		2			1				
		(未開講)	1・2前		2			1				
		図書館情報メディア特論B	1·2後		2			1				
		言語教育における質的研究	1・2前		2			1				
		I (未開講) 言語教育における質的研究Ⅱ										
		計(32科目)	1・2後	0	2 64	0	10	1	0	0	0	┝
文	歴	小計(32科日) 東洋史学A(未開講)	1・2前	U	2	U	10	1	٧	U	U	┝
化	史	東洋史学B	1・2街		2			1				
· 環	. 人	西洋史学A	1・2前		2			1				
境	類	西洋史学B	1.2後		2			1				
プロ	科目	史料学研究 I	1・2前		2			2				
グ	群	史料学研究Ⅱ	1·2後		2			2				
ラム		文化人類学A	1・2前		2		1					
Δ.		文化人類学B	1·2後		2		1					
		東アジア社会人類学A	1・2前		2			1				
		東アジア社会人類学B	1·2後		2			1				
		物質交流史論A	1・2前		2		1					
	i	物質交流史論B	1·2後		2		1					
		形質人類学A	1・2前		2							兼
				1	2	ı						兼
		形質人類学B	1.2後									
		形質人類学B 民俗学A	1・2前		2		1					
		形質人類学B 民俗学A 民俗学B	1·2前 1·2後		2		1					
		形質人類学B 民俗学A	1・2前		2							

Г	琉	口太士曲立学柱於:	1・2前		١،		,		Ì	ı		ı
	球	日本古典文学特論 I 日本古典文学特論 II	1・2削		2		1					1
	ア	日本古典文字符論 II 日本近代文学特論A	1・2仮		2		1					
	ジア						1					
	文	日本近代文学特論B	1・2後		2		'	4				
	化	琉球方言学特論 [(未開講)	1・2前		2			1				1
	科目	琉球方言学特論Ⅱ	1・2後		2			1				
- [群	琉球文学特論 I (未開講)	1・2前		2			1				
		琉球文学特論Ⅱ	1・2後		2			1				
		近現代沖縄政治社会史特論	1・2前		2		1					
		近現代沖縄政治社会史特論]	1・2後		2		1					
		沖縄近現代史特論I	1・2前		2			1				
		沖縄近現代史特論 Ⅱ	1·2後		2			1				
		中国文学特論 I (未開講)	1・2前		2			1				
		中国文学特論 Ⅱ	1·2後		2			1				
		朝鮮文学特論 I (未開講)	1・2前		2		1					
		朝鮮文学特論Ⅱ	1·2後		2		1					
		琉球民俗学特論 [(未開講)	1・2前		2			1				
		琉球民俗学特論 Ⅱ	1·2後		2			1				
		琉球アジアくらし環境特論 Ι	1・2前		2		1					
		琉球アジアくらし環境特論 Ⅱ	1·2後		2		1					
		地域言語文化特論 I (未開講	1・2前		2		1					ĺ
J		地域言語文化特論Ⅱ	1·2後		2		1					ĺ
		中琉関係史特論 I	1・2前		2			1				
		中琉関係史特論Ⅱ	1·2後		2			1				
		琉球近世史特論 I	1-2前		2		1					
		琉球近世史特論Ⅱ	1・2後		2		1					
		小計(26科目)	-	0	52	0	7	6	0	0	0	
	島嶼	島嶼地表環境論A	1・2前		2			1				
	研	島嶼地表環境論B	1·2後		2			1				
	究	島嶼空間特論A(未開講)	1・2前		2		1					
	科目	島嶼空間特論B	1·2後		2		1					
	群	島嶼人口特論A	1・2前		2		1					ĺ
		島嶼人口特論B	1·2後		2		1					ĺ
		島嶼水文環境論A	1・2前		2		1					ĺ
		島嶼水文環境論B	1·2後		2		1					
		島嶼環境経済論A	1・2前		2		1					
		島嶼環境経済論B	1·2後		2		1					
		島嶼文化資源論A	1・2前		2		1					1
		島嶼文化資源論B	1·2後		2		1					ĺ
		ネイティブの表象文化論	1・2前又は後		2			1				
		島嶼旅行者行動論(未開講)	1・2前又は後		2			1				1
		島嶼人類学A(未開講)	1・2前		2				1			
		島嶼人類学B	1·2後		2	L.			1	L		L
		小計(16科目)	_	0	32	0	4	3	1	0	0	
臨床		臨床心理学特論 I	1前	2			1					
Ù		臨床心理学特論Ⅱ	1後	2			1					
理プ		臨床心理面接特論 I (⑦心 理支援に関する理論と実践)	1前	2				1				1
		臨床心理面接特論Ⅱ	1後	2				1				1
グラ		臨床心理査定演習 I (⑥心										
ム		理アセスメントに関する理論	1前	2				1				
		と実践) 臨床心理査定演習 II	1後	2				1				
		臨床心理学基礎実習I	1前	2			2	3	2			
		臨床心理学基礎実習Ⅱ	1後	2	ĺ		2	3	2			ĺ
		臨床心理学実習 I (心理実		2			2	3				
		践実習Ⅲ(⑩-3))	2前						2			
		臨床心理学実習Ⅱ	2後	2	_		2	3	2			
		心理学研究法特論(A)	1前		2		3	1	1			1
		心理学統計法特論(A)	1後		2		1					_
		認知心理学特論(B)	1前		2							兼
				1	2	1	1		1	l	Ì	l
		学習心理学特論 I (B)(未開講)	1前									
		学習心理学特論 II(B)	1削 1後		2		1					
					2		1	1				
		学習心理学特論 II(B)	1後				1	1				
		学習心理学特論 I(B) 教育心理学特論 I(B)	1後 1前		2		1					
		学習心理学特論 II (B) 教育心理学特論 I (B) 教育心理学特論 II (B)	1後 1前 1後		2		1	1				
		学習心理学特論 I(B) 教育心理学特論 I(B) 教育心理学特論 I(B) 発達心理学特論 I(B)	1後 1前 1後 2前		2 2 2		1	1				

合計(296科目)	-	32	552	0	65	46	3	0	0	兼4
小計(37科目)	-	20	54	0	4	6	2	0	0	兼1
心理実践実習Ⅳ(⑩-4)	2後		2		2	3	2			
心理実践実習Ⅱ(⑩-2)	1後		2		2	3	2			
心理実践実習 I (⑩-1)	1前		2		2	3	2			
心の健康教育特論(⑨心の 健康教育に関する理論と支 援の展開)	2前		2				1			
グルーブアブローチ特論 I (⑧家族関係・集団・地域社会における理論と支援の展開)	1前		2		1					
産業心理学特論(⑤産業・労働分野に関する理論と支援の展開)	2後		2			1				
犯罪心理学特論(C)(④司法・ 犯罪分野に関する理論と支 援の展開)	2前		2			1				
学校臨床心理学特論 I (③ 教育分野に関する理論と支 援の展開)	2前		2				1			
障害者(児)心理学特論(② 福祉分野に関する理論と支 援の展開)	1後		2			1				
認知行動療法特論(E)	1後		2				1			
学校臨床心理学特論 I(E)	2後		2				1			
グループアプローチ特論 I (E)	2前		2		1					
老年心理学特論(D)	1後		2		1					
精神医学特論(D)(①保健医療分野に関する理論と支援の展開)	1前		2		1					
コミュニティ心理学特論 I(C)	1後		2		1					
コミュニティ心理学特論 I(C)	1前		2		1					l

卒業要件及び履修方法

【修了要件】 (修士論文コース) 研究科に2年(優れた業績を上げた者は1年)以上在学し、公共社会、経済経営、言語表象、文化・環境 の各プログラムにおいては必修科目14単位、選択科目16単位以上、臨床心理プログラムにおいては必 修科目32単位、選択科目10単位以上を修得し、かつ必要な研究指導を受けた上、学位論文の審査及 び最終試験に合格すること。

(特定課題コース)

(特定採組コース) 本コースは、公共社会、経済経営、言語表象、文化・環境の各プログラムに設ける。研究科に2年(優れた実績を上げた者は1年)以上在学し、必修科目14単位、選択科目22単位以上を修得し、かつ必要な研究指導を受けた上、リサーチペーパーの審査及び最終試験に合格すること。

【履修方法】
(修士論文コース)
必修科目は、公共社会、経済経営、言語表象、文化・環境の各プログラムにおいては学際融合基礎科
日4単位、専攻基礎科日2単位(自プログラムの科目1単位、他プログラムの科目から1単位)、特別演
習9単位、歴庆心理プログラムにおいては学際融合基礎科
日4単位、自プログラムの必修科目20単位、
特別演習8単位履修すること。
選択科目は、公共社会、経済経営、言語表象、文化・環境の各プログラムにおいては自プログラムの
専門科目から12単位以上(各科目群からそれぞれ2単位以上)と、自プログラムの専門科目を含む専攻
内全科目から4単位以上、合計16単位以上、臨床心理プログラムにおいては自プログラムの専門科目
から10単位以上、履修すること。

(特定課題コース) 必修科目は、学際融合基礎科目4単位、専攻基礎科目2単位(自プログラムの科目1単位、他プログラムの科目から1単位)、特別演習8単位履修すること。 盗択科目は、自プログラムの専門科目から16単位以上(各科目群からそれぞれ2単位以上)と、自プログラムの専門科目を含む専攻内全科目から6単位以上、合計22単位以上履修すること。

- (注)・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)

 - 報告年度の5月1日現在の情報を応入していたい。通年度については、各年度未時点の情報をして配入していた。) ・認可申請書又は設置届出書の様式第2号(その2の1)に準じて作成してください。 ・各欄の作成方法は「大学の設置等に係る提出書類作成の手引」の「教育課程等の概要」を確認してください。 ・「認可時又は届出時」には 設置認可時又は届出時の授業科目全て(兼任、兼担教員が担当する科目を含む。)を 黒字で記入してください。その上で、8年度については、**認可時又は届出時から変更となっている箇所は太字の赤字**としてください。
 - ・ 履修希望者がいなかったために未<u>開講となった科目についても科目名の後ろに「(未開講)」として記入</u>してください。 ・ <u>1ページ目には認可時又は届出時と報告年度2つの表を記入</u>してください。 ・ 不要な年度(令和4年度開設であれば令和3年度以前)の表は適宜削除してください。

 - (<u>2つの表が)ページに表示されるように</u>してください。) 専門職大学等の場合、「実験、実習又は実技による授業科目」には「【※】」、「臨地実務実習」による授業科目には「【臨】」、
 - 「連携実務演習」による授業科目には「【連】」を授業科目の名称の右側に記入してください。 指定規則の改正により、新旧カリキュラムを並行して実施している場合は、新旧シートを分けてご作成ください。
- (1) ②授業科目表に関する変更内容

【令和4年度】

- 【令和4年度】

 ・ 進軟授から教授界任の理由により、「SDGsと地域共創」の専任教員配置を「教授4」から「教授5」に「准教授1」から「准教授0」に変更。
 ・ 退職准教授1人の理由により「公共社会基礎」の専任教員配置を「推教授5」から「准教授4」で変更。
 ・ 退職教授1人、の理由により「公共社会基礎」の専任教員配置を「推教授5」から「准教授4」に変更。
 ・ 退職教授1人、以職権教授1人、新採用教授4人及び推教授から教授界任2人の理由により、「地域共創特別演習 I~IV」の専任教員等の配置を「教授58」から「教授60」へ「准教授21」から「推教授8]に変更。
 ・ 准教授から教授界任の理由により「労働法4~D」の専任教員等の配置を「教授0」から「教授1」へ「准教授1」から「推教授0」に変更。
 ・ 進教授から教授界任の理由により「明免経済学特論」、「開免経済学演習」の専任教員等の配置を「教授0」から「教授1」へ「推教授1」から「推教授0」に変更。
 ・ 進教授から教授界任の理由により「開発経済学特論」、「開発経済学演習」の専任教員等の配置を「教授0」から「教授1」から「推教授1」から「推教授1」から「准教授1」から「准教授0」に変更。
 ・ 地域公共政策1和目提供の理由により「明免経済学特論」を追加。
 ・ 担当教員体調不良の理由により「サブライチェーン・マネジメント」の開講を今年度は「前学期」から「後学期」に変更。
 ・ 科目担当及び研究指導資格を有する新任教員が高任、研究指導・科目履修を希望する学生が入学した理由により、「流球近世史特論 I、II」を新設。
 ・ 講師から推教授昇任の理由により、「言語教育における質的研究 I、II」の再任教員等の配置を「推教授0」から「推教授1」から「推教授1」から「講師1」から「講師0」に変更。
 ・ 退職維教授1人及び講師1人採用の理由により、「臨床心理学基礎実習 I、I、「臨床心理学実習 I(心理実践実習 I(0・3))」、「臨床心理学実習 I」、「神事実 践業習 I~II」の専任教員等の配置を「教授2」に「護師1」から「講師2」に変更。
 ・ 退職教授1人講師1人採用の理由により「認知行動療法特論(E)」、「心の健康教育特論(⑤)心の健康教育に関する理論と支援の展開)」専任教員等の配置を「教授1」から「教授0」に「講師0」から「精験6)」、「心の健康教育に関する理論と支援の展開)」専任教員等の配置を「教授1」から「教授0」に「講師1」から「教授0」に「講師1」から「教授2」に「「動1」から「教授2」に「対1」がより「対2」に変更。

【令和5年度】

- ▶ は日本 マスター・退職教授1人の理由により「SDGsと地域共創」の専任教員配置を「教授5」から「教授4」に変更。
 ・地域公共政策士科目提供の理由により「地域公共フィールドワーク実践演習」「政策形成実践演習」を追加。
 ・退職教授1人、資格取得教授1人、資格取得准教授1人及び准教授から教授昇任1人の理由により、「地域共創特別演習Ⅰ~Ⅳ」の専任教員等の配置を「教授60」から「教授61」に変更。
- 「 おはない」に交叉 外目担当資格を取得した教員及び科目担当資格を有する新任教員が着任の理由により「家族法Ⅰ、Ⅱ」「歴史学A(東アジア近代)、歴史学B(東アジア近代)」及び

- ・科目担当資格を取得した教員及び科目担当資格を有する新任教員が看任の理由により「家族法 I、 II 」「歴史学A(東アジア近代)、歴史学B(東アジア近代)」及び「地理空間論A、B」を追加。
 ・准教授から教授昇任の理由により「英語教育のための応用言語学 I、II 」の専任教員等の配置を「教授 O」から「教授 1」へ「准教授 1」から「准教授 0」に変更。
 ・科目担当資格を有する新任教員 1人が着任の理由により「史料学研究 I、II」の専任教員配置等を「准教授 2」から「准教授 3」に変更。
 ・諸師から准教授昇任の理由により「臨床心理学基礎実習 I、II 」「臨床心理学実習 I、II」「心理実践演習 I、II、IV」の専任教員等の配置を「准教授 3」から「准教授 4」へ「講師 1」から「講師 1」に変更。
 ・講師から准教授昇任の理由により「学校臨床心理学特論 I、II」の専任教員配置等を「准教授 0」から「准教授 1」、「講師 1」から「講師 0」に変更。
- 2 (1) 一① 授業科目表に記入された各年度における変更内容(配当年次の変更、専任教員等の配置の変更、
 - 授業科目名の変更、新規科目の追加など)を箇条書きで記入してください。変更がない年度は「特になし。」と記入してください。 ・ 変更内容には、授業科目の未開講や廃止については記入しないでください。 ・ 不要な年度(令和4年度開設であれば令和3年度以前)の表は適宜削除してください。

 - 指定規則の改正により、新旧カリキュラムを並行して実施している場合は、新旧の変更内容をそれぞれ1つの枠内に記入してください。

(2) 授業科目数

			彭	置時	の計画							変更	状況				備考
	必修		選択	5	自	由	計(A)	必	修	選択			自由	計		· 拥 右
1	8 科目	1	275	科目	0	科目	293	科目	18	科目	B6 11	科目	0	科目	04 11	科目	

- (注)・ 未開講科目も含めた教育課程上の授業科目数を記入するとともに、[]内に、設置時の計画からの増減を記入してください。(記入例:1科目減の場合:△1)
 指定規則の改正により、新旧カリキュラムを並行して実施している場合は、「変更状況」には変更後のカリキュラム(新カリキュラム)の授業科目数及び設置時の計画からの増減を記入するとともに、「備考」に変更前のカリキュラム(旧カリキュラム)の授業科目数と設置時の計画からの増減を記入してください。

(3) 未開講科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由、代替措置の有無
1	行政法A	2	1・2前	専門	選択	隔年開講・4年度開講済
2	社会保障法特論A	2	1・2前	専門	選択	隔年開講・4年度開講済
3	社会保障法特論B	2	1・2後	専門	選択	隔年開講・4年度開講済
4	民事執行法特論	2	1・2後	専門	選択	隔年開講・4年度開講済
5	商法特論A	2	1・2後	専門	選択	隔年開講・4年度開講済
6	文化研究A	2	1・2前	専門	選択	隔年開講・4年度開講済
7	文化研究B	2	1・2後	専門	選択	隔年開講・4年度開講済
8	地域研究A	2	1・2前	専門	選択	隔年開講・4年度開講済
9	地域研究B	2	1・2後	専門	選択	隔年開講・4年度開講済
10	東アジア国際関係論A	2	1・2前	専門	選択	隔年開講・4年度開講済
11	東アジア国際関係論B	2	1・2後	専門	選択	隔年開講・4年度開講済
12	比較政治学A	2	1・2前	専門	選択	隔年開講・4年度開講済
13	比較政治学B	2	1・2後	専門	選択	隔年開講・4年度開講済
14	現代政治分析A	2	1・2前	専門	選択	隔年開講・4年度開講済
15	現代政治分析B	2	1・2後	専門	選択	隔年開講・4年度開講済
16	刑事人権論Ⅱ	2	1・2後	専門	選択	隔年開講・4年度開講済
17	平和教育学 I	2	1・2前	専門	選択	隔年開講・4年度開講済
18	平和教育学Ⅱ	2	1・2後	専門	選択	隔年開講・4年度開講済
19	開発経済学特論	2	1・2前	専門	選択	隔年開講・4年度開講済
20	開発経済学演習	2	1・2後	専門	選択	隔年開講・4年度開講済
21	理論哲学A	2	1・2前	専門	選択	隔年開講・4年度開講済
22	理論哲学B	2	1・2後	専門	選択	隔年開講・4年度開講済
23	英米理論哲学A	2	1・2前	専門	選択	隔年開講・4年度開講済
24	英米理論哲学B	2	1・2後	専門	選択	隔年開講・4年度開講済
25	西洋史学A	2	1・2前	専門	選択	隔年開講・4年度開講済
26	西洋史学B	2	1・2後	専門	選択	隔年開講・4年度開講済
27	史料学研究 I	2	1・2前	専門	選択	隔年開講・4年度開講済
28	史料学研究 Ⅱ	2	1・2後	専門	選択	隔年開講・4年度開講済
29	島嶼人口特論A	2	1・2前	専門	選択	隔年開講・4年度開講済
30	島嶼人口特論B	2	1・2後	専門	選択	隔年開講・4年度開講済

- (注) ・ 配当年次に達しているにも関わらず、何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入して ください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
 - ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目については記入しないでください。
 - ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。
 - ・ 専門職大学等の場合は、「一般・専門」を「基礎、展開、職業専門、総合」と修正して記入してください。
 - ・ 該当がない場合は「未開講の理由、代替措置の有無」欄に「該当なし」と記入してください。

(4) 廃止科目

番号	授業科目名	単 位 数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由、代替措置の有無
1						該当なし
2						
3						

- (注)・ 設置時の計画にあり、何らかの理由で廃止(教育課程から削除)した授業科目について記入して ください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
 - 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」として記入してください。
 - 専門職大学等の場合は、「一般・専門」を「基礎、展開、職業専門、総合」と修正して記入して ください。
 - ・ 該当がない場合は「未開講の理由、代替措置の有無」欄に「該当なし」と記入してください。
- (5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

未開講科目は、主に隔年開講とするものであり、昨年度開講したもので、今年度は開講しないものであるため、学生 の履修に影響があるものではない。 周知方法については、オリエンテーションでの説明及び指導教員の指導等により学生に周知を行う。

(注)・ 授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する大学の所見、 学生への周知方法、今後の方針などを可能な限り具体的に記入してください。

(6) 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

- (注)・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。 ・ 「未開講科目と廃止科目の計」が、「(3)未開講科目」と「(4)廃止科目」の合計数となるように 留意してください。

3 施設・設備の整備状況,経費

	区		分					内						!	容				備考
(1)		区	分		専	用	1	,	共	用			用する 校等の				計		
校		校舎	宗敷 地	<u>b</u>		535, 8	370 m ²			0	m²			0	m [*]		535, 870	m²	
TX		運動	場用地	ļ		93, 2	280 m²			0	m²			0	m³		93, 280	m [*]	大学全体
地		小	計	-		629, 1	150 m ²			0	m³			0	m [*]		629, 150	m	
等		そ	の他]	6	6, 165, 9	932 m²			0	m²			0	m²	6	165, 932	m²	
J		合	計	-	(S, 795, C)82 m²			0	m²		m 7	0	m ²	6	795, 082	m [*]	
					専	用	1	,	共	用			用する 校等の				計 		
(2) 校			舎			171, 8	360 m²			0	m²			0	m [*]		171, 860	m²	大学全体
					(1	71, 860	m²)	(0 r	ที)	(0 m ²	(17	71, 860 i	'n)	
				講	義室	_	演習	室		実験	実習!	室	情報	処理学習		語学	学習施設		大学全体
(3) 教		室	等		131 130	室 室		182 187	室室			24 室 26 室			30 室				用途変更(5)
					100						-	20 ±	(補貝	加職員			職員 0.	()	
(4) 専	任教	双員研究	室	-		第	新設学部 ^会	•	称					室 61		数		_	用途変更(5)
							大学:							67	6			室	
(5)	¥	新設学部 の名和		[j	国 書 ち外国書〕		学術を			電子ジ	ヤー	ナル	視聴動	覚資料	機械・器	具	標	本	学部単位で特定不能なた め、大学全体の数
		0710 f	ľ			₩			種	〔うち:	外国	書〕		点		点		点	用途変更(5)
図				(963, 14	14 [294, 933]	(5	54, 553 [4	10, 198))	(32, 965	[32, 9	961])	8, (018	0		0		
書•		大学全	体	(964, 6 2	25 (295, 523)	(5	54, 102 [3	3 9, 729)		(32, 409	[32 , 4	105)	(8, (019)	(2, 340)		(280)		
設備		=1		(963, 14	14 [294, 933]	(5	54, 553 [4	10, 198))	(32, 965	[32, 9	961])	8, (018	0		0		
		計		(964, 6 2	25 (295, 523)		54, 102 [3	3 9, 729)	-)- -	(32, 409	(32, 4	105)	(8, (019)	(2, 340)	ı	(280)		
(6) 図		書	館		面	積	真			閲覧	座 盾	ま 数		収	納可	能	冊 数		大学全体
(0) 🗵			Ab			1	11, 370	m²			1, 01	12 1, 0	28 席			1,	, 168, 910	₩	用途変更(5)
(7) 体		育	館		面	積	責				体	育館以外	朴のス₹	ピーツ施	設の概要				大学全体
(17 14		-	и				5, 473	m²		野球	場 1	面			テニスコ-	- F ·	10面		
	区 分					開設	年度	完成	年度	Z		分	開設前	前年度	開設年歷	ŧ	完成年	度	国費による
(8)	経費 の見 積り 積り						千円		千	円 図	書購力	入費		千円	₹	円		千円	
経費の積り及	でび		共 同	研 3	号		千円		千	円 設信	構購	入費		千円	=	円		千円	
維持方の 概				第	1 年次	第	2 年次		第3	年次		第4年	次	第	5年次		第6年次		
		納付			千円		Ŧ	円		千円			千円		千円			千円	
		学生	納付金	以外の約	推持方法の	概要													

- (注)・ 設置時の計画を、申請書の様式第2号(その1の1)に準じて作成してください。(複数のキャンパスに分かれている場合、 複数の様式に分ける必要はありません。なお、「(1)校地等」及び「(2)校舎」は大学全体の数字を、<u>その他の</u> 項目はAC対象学部等の数値を記入してください。)
 - ・ 運動場用地が校舎敷地と別地にある場合は、その旨(所要時間・距離等)を「備考」に記入してください。
 - ・ 「(5)図書・設備」については、上段に完成年度の予定数値を、下段には令和5年5月1日現在の数値を記入してください。
 - ・ <u>昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更のあったものについては、変更部分を赤字で見え消し修正</u>するとともに、 <u>その理由及び報告年度「(5)」を「備考」に赤字で記入</u>してください。
 - なお、昨年度の報告において<mark>赤字で見え消し</mark>した部分については、<u>見え消しのまま黒字にしてください</u>。
 - ・ 校舎等建物の計画の変更(校舎又は体育館の総面積の減少、建築計画の遅延)がある場合には、「建築等設置計画変更書」 を併せて提出してください。
 - ・ 国立大学については「(8)経費の見積り及び維持方法の概要」は記載不要です。

4 既設大学等の状況

大学の名称	琉球	大 学								平均入学定員 超過率0.7倍以 下の学科数	0	平均入学定員 超過率1.15倍 以上の学科数	収容定員充足 車0.7倍以下の 0 車1.15倍以上 学科数 0学科数
既設学部等の名称	修業年限	入学 定員	編入学定員	収容 定員	学位又 は称号	平均入学定員超過率	平均入学 定員超過率 (控除後)	収容定員 充足率	収容定員 充足率 (控除後)	定員変更 年度 (AC期間 の学科の み)	開設 年度	所在地	備考
	年	人	年次 人	人		倍	倍	倍	倍	年度	年度		
法文学部													
総合社会システム 学科 (昼間主コース)	4	-	-	-	学士 (法学、経済 学、政策科学・ 国際関係論)	-	-	-	-	-	平成9	沖縄県中頭郡西 原町字千原1番 地	平成30年学生募集停止
総合社会システム 学科 (夜間主コース)	4	-	-	-	学士 (法学、経済 学、政策科学・ 国際関係論)	-	-	-	-	-	平成9	同上	平成30年学生募集停止
人間科学科	4	-	-	-	学士	-	-	-	-	-	平成9	同上	平成30年学生募集停止
国際言語文化学科 (昼間主コース)	4	-	-	-	学士	-	-	-	-	-	平成9	同上	平成30年学生募集停止
国際言語文化学科 (夜間主コース)	4	-	-	-	学士	-	-	-	-	-	平成9	同上	平成30年学生募集停止
人文社会学部													
国際法政学科	4	80	3年次 4	328	学士 (法学、政策科 学・国際関係	1.02	-	1.07	1.03	-	平成30	同上	
人間社会学科	4	80	3年次	328	学士	1.02	-	1.05	1.02	-	平成30	同上	
琉球アジア文化学 科	4	40	3年次	164	学士	1.02	-	1.05	1.00	-	平成30	同上	
観光産業科学部					(77718287								
観光科学科	4	_	_	_	学士	_	_	_	_	_	平成20	同上	平成30年学生募集停止
産業経営学科 (昼間主コース)	4	_	_	_	学士(経営学)	_	_	_	_	_	平成20	同上	平成30年学生募集停止
産業経営学科 (夜間主コース)	4	_	-	_	学士	_	-	_	-	_	平成20	同上	平成30年学生募集停止
国際地域創造学部					(社会子)								
国際地域創造学科	4	265	3年次	1076	学士	1.01	1	1.10	1.07	_	平成30	同上	
(昼間主コース)	7	200	8	1070	学、経済学、人 文学)	1.01		1.10	1.07		T100	四工	
国際地域創造学科 (夜間主コース)	4	80	3年次 12	344	学士 (経営学、経済 学、人文学)	1.02	-	1.02	0.98	-	平成30	同上	
教育学部													
学校教育教員養成 課程	4	140	-	560	学士	1.01	1.00	1.06	1.02	-	平成11	同上	
理学部													
数理科学科	4	40	-	160	学士	1.00	_	1.00	-	-	平成8	同上	
物質地球科学科	4	65	-	260	学士	1.04	-	1.05	0.99	-	平成8	同上	
海洋自然科学科	4	95	-	380	学士	1.01	-	1.10	1.06	-	平成8	同上	
医学部													
医学科	6	112	2年次 5	697	学士	1.00	-	1.02	1.00	令和4	昭和54	沖縄県中頭郡西 原町字上原20 7番地	定員変更 (12)
保健学科	4	60	-	240	学士	1.00	-	1.02	1.00	-	昭和56	同上	
工学部													
機械システム工学科	4	-	-	-	学士	-	-	-	-	-	平成5	沖縄県中頭郡西原町字千原1番	平成29年学生募集停止
(昼間主コース) 機械システム工学 科	4	_	-	_	学士	_	-	_	-	-	平成5	地同上	平成29年学生募集停止
(夜間主コース) 環境建設工学科	4	_	-	_	学士	_	-	_	-	-	平成5	同上	平成29年学生募集停止
電気電子工学科(昼間主コース)	4	_	_	_	学士	_	_	_	_	_	平成5	同上	平成29年学生募集停止

電気電子工学科 (夜間主コース)	4	-	-	-	学士	-	-	-	-	-	平成5	同上	平成29年学生募集停止
工学科	4	350	3年次 20	1440	学士 ^(工学)	1.00	-	1.06	0.99	-	平成29	同上	
農学部													
亜熱帯地域農学科	4	35	-	140	学士	1.04	-	1.09	1.06	-	平成21	同上	
亜熱帯農林環境科 学科	4	35	-	140	学士	1.03	-	1.09	1.02	-	平成21	同上	
地域農業工学科	4	25	-	100	学士	1.03	_	1.11	1.06	-	平成21	同上	
亜熱帯生物資源科 学科	4	45	3年次 5	190	学士	1.03	-	1.05	1.04	-	平成21	同上	
大学全体	4•6	1547	60	6547	-	1.01	1.01	1.06	1.02	-	-	-	

- (注)・本調査の対象となっている大学、短期大学及び高等専門学校(以下「大学等」という。)について、既に設置している学部等
 - (短期大学、高等専門学校にあっては学科等)の報告年度の5月1日現在の状況を記入してください。(大学院、専攻科及び別科を除く)。
 - なお、本調査の対象となっている大学等の設置者が設置している他の大学等の状況については、記入する必要はありません。
 - (様式のうち、記載する必要がない学校種は削除してください。)
 - ・学部の学科等、「入学定員を定めている組織」ごとに全ての組織を記入してください。
 - ※「入学定員を定めている組織」ごとには、課程認定等によりコース・専攻に入学定員を定めている場合を含めます。 履修上の区分としてコース・専攻を設けている場合は含めません。
 - ・本年度ACの対象となる学部等については、<u>必ず下線を引いてください</u>。
 - ・「平均入学定員超過率」には、報告年度から起算した修業年限に相当する期間の
 - 入学定員超過率の平均を記載してください。
 - ・「平均入学定員超過率(控除後)」には、「平均入学定員超過率」が1.00倍を超える場合、「大学、短期大学及び高等専門学校の設置等に係る認可の基準」 附則第2項及び第4項に該当する入学者の控除後の「平均入学定員超過率」を記入してください。
 - なお、「平均入学定員超過率」が1.00倍以下の場合や、1.00倍を越える場合であっても上記の控除該当者がいない場合は、「一」としてください。
 - ・「収容定員充足率」には、報告年度における5月1日現在の収容定員数に対する学生数の割合を記入してください。 算出に当たっては、「大学の設置等に係る提出書類の作成の手引(令和6年度開設用)Ⅳ.33収容定員の充足状況」をご確認ください。
 - ・「収容定員充足率(控除後)」には、「収容定員充足率」が1.00倍を超える場合、「大学、短期大学及び高等専門学校の設置等に係る認可の基準」 第1条第2項により修業年限超過者を控除した場合及び附則第2項及び第4項を適用した場合の控除及び適用後の「収容定員充足率」を記入してください。 なお、「収容定員充足率」が1.00倍以下の場合や、1.00倍を越える場合であっても上記の控除及び適用がない場合には、「一」としてください。
 - ・「平均入学定員超過率(控除後含む)」及び「収容定員充足率(控除後含む)」は、<u>小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで記入</u>してください。 また、<u>0.7倍以下又は1.15倍以上の</u>学科については、**必ず太字にしてください**。
 - ・「備考」の欄については、学年進行中の入学定員の増減や学生募集停止など、収容定員に影響のある情報を記入してください。

5 教員組織の状況

<地域共創研究科 地域共創専攻>

(1) 一① 担当教員表

【認可時又は届出時】

【令和4年度】

【令和5年度】

						<u> </u>		
専任・ 兼担・ の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
		二宮 元 (44) <令和4年4月> 博士(社会学)			二宮 元 (44) <令和4年4月> 博士(社会学)			二宮 元 (45) <令和4年4月> 博士(社会学)
専	教授	比較政治学A【隔年】 比較政治学B【隔年】 福祉国家論A【隔年】 福祉国家論B【隔年】	専	教授	比較政治学A【隔年】 比較政治学B【隔年】 福祉国家論A【隔年】 福祉国家論B【隔年】 現代政治分析A【隔年】	専	教授	比較政治学A【隔年】 比較政治学B【隔年】 福祉国家論A【隔年】 福祉国家論B【隔年】 現代政治分析A【隔年】
		地域共創特別演習 I 地域共創特別演習 I 地域共創特別演習 II 地域共創特別演習 II 地域共創特別演習 IV			現代政治分析B【隔年】 地域共創特別演習 I 地域共創特別演習 I 地域共創特別演習 I 地域共創特別演習 II 地域共創特別演習 II 地域共創特別演習 IV			現代政治分析B【隔年】 地域共創特別演習 I 地域共創特別演習 I 地域共創特別演習 I 地域共創特別演習 II 地域共創特別演習 II
		金 成浩 (58) <令和4年4月> 修士(国際関係)			金 成浩 (58) <令和4年4月> 修士(国際関係)			金 成浩 (59) <令和4年4月> 修士(国際関係)
専	教授	公共社会基礎 ※ 国際関係史A 【隔年】 国際関係史B 【隔年】 東アジア国際関係論A 【隔年】 東アジア国際関係論B 【隔年】 地域共創特別演習 I	専	教授	公共社会基礎 ※ 国際関係史A 【隔年】 国際関係史B 【隔年】 東アジア国際関係論A 【隔年】 東アジア国際関係論B 【隔年】 地域共創特別演習 I	専	教授	公共社会基礎 ※ 国際関係史A【隔年】 国際関係史B【隔年】 東アジア国際関係論A【隔年】 東アジア国際関係論B【隔年】 地域共創特別演習
		地域共創特別演習Ⅱ 地域共創特別演習Ⅲ 地域共創特別演習Ⅳ 阿部 小涼			地域共創特別演習Ⅱ 地域共創特別演習Ⅲ 地域共創特別演習Ⅳ 阿部 小涼			地域共創特別演習 I 地域共創特別演習 II 地域共創特別演習 IV 阿部 小涼
		(54) <令和4年4月> 修士(社会学) 文化研究A【隔年】 文化研究B【隔年】			(54) <令和4年4月> 修士(社会学) 文化研究A【隔年】 文化研究B【隔年】			(55) <令和4年4月> 修士(社会学) 文化研究A【隔年】 文化研究B【隔年】
専	教授	地域研究A【隔年】 地域研究B【隔年】 地域共創特別演習 I 地域共創特別演習 I 地域共創特別演習 II 地域共創特別演習 II 地域共創特別演習 II 地域共創特別演習 II 地域共創特別演習 IV	専	教授 	地域研究A【隔年】 地域研究B【隔年】 地域共創特別演習 I 地域共創特別演習 I 地域共創特別演習 II 地域共創特別演習 II 地域共創特別演習 II 地域共創特別演習 II	専	教授	地域研究A【隔年】 地域研究B【隔年】 地域共創特別演習 I 地域共創特別演習 I 地域共創特別演習 I 地域共創特別演習 II 地域共創特別演習 II 地域共創特別演習 II
		島袋 純 (60) <令和4年4月> 博士(政治学) 沖縄・島嶼と地域共創 ※			島袋 純 (60) <令和4年4月> 博士(政治学) 沖縄・島嶼と地域共創 ※			島袋 純 (61) <令和4年4月> 博士(政治学) 沖縄・島嶼と地域共創 ※
専	教授	公共社会基礎 ※	車	教授	公共社会基礎 ※	専	教授	公共社会基礎 ※ 地域公共フィールドワーク実践演習 ※ 政策形成実践演習 ※
. 4	4×1×	現代沖縄史【隔年】 自治研究【隔年】 沖縄政治行政研究 I 【隔年】 沖縄政治行政研究 I 【隔年】 地域共創特別演習 I 地域共創特別演習 I 地域共創特別演習 I 地域共創特別演習 II 地域共創特別演習 II	\ \frac{1}{2}	4X1X	現代沖縄史【隔年】 自治研究【隔年】 沖縄政治行政研究 I【隔年】 沖縄政治行政研究 I【隔年】 地域共創特別演習 I 地域共創特別演習 I 地域共創特別演習 I 地域共創特別演習 II	1	**************************************	現代沖縄史【隔年】 自治研究【隔年】 沖縄政治行政研究 I【隔年】 沖縄政治行政研究 I【隔年】 地域共創特別演習 I 地域共創特別演習 I 地域共創特別演習 I 地域共創特別演習 I 地域共創特別演習 I

専任・			専任・			専任・		
乗担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任 (予定) 年月> 保有学位等	兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	兼担・兼任の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
		山口 剛史			山口 剛史			山口 剛史
		(50) <令和4年4月> 修士(教育学)			(50) <令和4年4月> 修士(教育学)			(<mark>51</mark>) <令和4年4月> 修士(教育学)
		公共社会基礎 ※			公共社会基礎 ※			公共社会基礎 ※
		平和教育学 I 【隔年】			平和教育学Ⅰ【隔年】			平和教育学 I 【隔年】
		平和教育学Ⅱ【隔年】			平和教育学Ⅱ【隔年】			平和教育学Ⅱ【隔年】
専	教授	地域学習論 I 【隔年】	専	教授	地域学習論I【隔年】	専	教授	地域学習論【【隔年】
		地域学習論Ⅱ【隔年】			地域学習論Ⅱ【隔年】			地域学習論Ⅱ【隔年】
		地域共創特別演習Ⅰ			地域共創特別演習Ⅰ			地域共創特別演習Ⅰ
		地域共創特別演習Ⅱ			地域共創特別演習Ⅱ			地域共創特別演習Ⅱ
		地域共創特別演習Ⅲ			地域共創特別演習Ⅲ			地域共創特別演習Ⅲ
		地域共創特別演習IV			地域共創特別演習Ⅳ	1		地域共創特別演習Ⅳ
		森川 恭剛			森川 恭剛			森川 恭剛
		(55)			(55)			(56)
		<令和4年4月> 博士(法学)			<令和4年4月> 博士(法学)			<令和4年4月> 博士(法学)
		刑事人権論 I 【隔年】			刑事人権論 I 【隔年】			刑事人権論 I 【隔年】
		刑事人権論Ⅱ 【隔年】		l	刑事人権論Ⅱ 【隔年】		l	刑事人権論Ⅱ 【隔年】
専	教授	沖縄戦後刑法史Ⅰ【隔年】	専	教授	沖縄戦後刑法史I【隔年】	専	教授	沖縄戦後刑法史I【隔年】
		沖縄戦後刑法史Ⅱ【隔年】			沖縄戦後刑法史Ⅱ【隔年】	1		沖縄戦後刑法史Ⅱ【隔年】
		地域共創特別演習 I			地域共創特別演習 I			地域共創特別演習 I
		地域共創特別演習 Ⅱ			地域共創特別演習Ⅱ			地域共創特別演習Ⅱ
		地域共創特別演習Ⅲ			地域共創特別演習Ⅲ	1		地域共創特別演習Ⅲ
		地域共創特別演習IV			地域共創特別演習IV			地域共創特別演習Ⅳ
		徳田 博人 (59) <令和4年4月>			徳田 博人 (59) <令和4年4月>			徳田 博人 (<mark>60</mark>) <令和4年4月>
		修士(法学)			修士(法学)			修士(法学)
<u>+</u>	#/- 1≈0	行政法A 【隔年】	_	#/L 1==	行政法A 【隔年】		#LJ==	行政法A 【隔年】
専	教授	行政法B 【隔年】	専	教授	行政法B 【隔年】	専	教授	行政法B 【隔年】
		地域共創特別演習Ⅰ			地域共創特別演習Ⅰ			地域共創特別演習Ⅰ
		地域共創特別演習Ⅱ			地域共創特別演習Ⅱ	1		地域共創特別演習Ⅱ
		地域共創特別演習Ⅲ			地域共創特別演習Ⅲ	1		地域共創特別演習Ⅲ
		地域共創特別演習Ⅳ			地域共創特別演習Ⅳ			地域共創特別演習Ⅳ
		高田 清恵 (51)			高田 清恵 (51)	1		高田 清恵 (<mark>52</mark>)
		<令和4年4月> 修士(法学)			<令和4年4月> 修士(法学)			<令和4年4月> 修士(法学)
		社会保障法特論A 【隔年】			社会保障法特論A 【隔年】			社会保障法特論A 【隔年】
専	教授	社会保障法特論B 【隔年】	専	教授	社会保障法特論B 【隔年】	専	教授	社会保障法特論B 【隔年】
4	1012	社会保障法特論C 【隔年】	4.	3212	社会保障法特論C 【隔年】	7	10.10	社会保障法特論C 【隔年】
		地域共創特別演習 I			地域共創特別演習 I	1		地域共創特別演習 I
		地域共創特別演習Ⅱ			地域共創特別演習 Ⅱ	1		地域共創特別演習 Ⅱ
		地域共創特別演習Ⅲ			地域共創特別演習Ⅲ	1		地域共創特別演習Ⅲ
		地域共創特別演習IV			地域共創特別演習Ⅳ			地域共創特別演習Ⅳ
		水野 良也 (60)			水野 良也			水野 良也
車	- 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4	(60) <令和4年4月> 文学修士	車	₩ +□	(60) <令和4年4月> 文学修士	毒	#\+□	(<mark>61</mark>) <令和4年4月> 文学修士
守	教授	公共社会基礎 ※	中	教授	公共社会基礎 ※	専	教授	公共社会基礎 ※
		社会福祉方法論 I			社会福祉方法論 I			社会福祉方法論 I
		社会福祉方法論Ⅱ			社会福祉方法論Ⅱ			社会福祉方法論Ⅱ
		1	ь	1			I	1

また			また	1	ı	また		1
専任・ 兼担・ 兼任	Title A	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月>	専任・ 兼担・ 兼任	Web 47	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月>	専任・ 兼担・ 兼任	II	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月>
の別	職名	保有学位等	の別	職名	保有学位等	の別	職名	保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
		本村 真			本村 真			本村 真
		(52) <令和4年4月> 博士(医学)			(52) <令和4年4月> 博士(医学)			(<mark>53</mark>) <令和4年4月> 博士(医学)
		M-1 (E1)			W_ (E1)			研究リテラシー ※
								沖縄・島嶼と地域共創 ※
		CDO Liththat A			CDO Lithth #무희 V			観光・交流と地域共創 ※
		SDGsと地域共創 ※			SDGsと地域共創 ※			SDGsと地域共創 ※
		公共社会基礎 ※			公共社会基礎 ※			公共社会基礎 ※
専	教授	協働実践	専	教授	協働実践	専	教授	協働実践
								地域公共フィールドワーク実践演 習 ※
								政策形成実践演習 ※
		持続社会支援論A			持続社会支援論A			持続社会支援論A
		持続社会支援論B			持続社会支援論B			持続社会支援論B
		地域共創特別演習 I			地域共創特別演習Ⅰ			
								地域共創特別演習Ⅰ
		地域共創特別演習Ⅱ			地域共創特別演習Ⅱ			地域共創特別演習Ⅱ
		地域共創特別演習Ⅲ			地域共創特別演習Ⅲ			地域共創特別演習Ⅲ
		地域共創特別演習IV			地域共創特別演習Ⅳ			地域共創特別演習Ⅳ
		鈴木 規之			鈴木 規之			鈴木 規之
		(62) <令和4年4月>			(62) <令和4年4月>			(<mark>63</mark>) <令和4年4月>
		博士 (社会学)			博士 (社会学)			博士 (社会学)
		公共社会基礎 ※			公共社会基礎 ※			公共社会基礎 ※
	I	国際社会学A			国際社会学A			国際社会学A
専	教授	国際社会学B	専	教授	国際社会学B	専	教授	国際社会学B
		地域共創特別演習 I			地域共創特別演習 I			地域共創特別演習 I
		地域共創特別演習Ⅱ			地域共創特別演習 Ⅱ			地域共創特別演習Ⅱ
		地域共創特別演習Ⅲ			地域共創特別演習Ⅲ			地域共創特別演習Ⅲ
		地域共創特別演習IV			地域共創特別演習Ⅳ			地域共創特別演習Ⅳ
		越智 正樹			越智 正樹			越智 正樹
		返省 近倒 (46)			医省 正倒 (46)			(47)
		<令和4年4月>			<令和4年4月>			<令和4年4月> 博士(農学)
		博士(農学)			博士(農学)			
		研究リテラシー ※			研究リテラシー ※			研究リテラシー ※
専	教授	観光・交流と地域共創 ※	専	教授	観光・交流と地域共創 ※	専	教授	観光・交流と地域共創 ※
4	我按	45 1/ 1/6 1-4 1-1 A 2-4	7	我按	#B 1/1 1/6 1-4-41 - A 244	4	我按	政策形成実践演習 ※
		観光地域社会学			観光地域社会学			観光地域社会学
		地域共創特別演習Ⅰ			地域共創特別演習Ⅰ			地域共創特別演習Ⅰ
		地域共創特別演習Ⅱ			地域共創特別演習Ⅱ			地域共創特別演習Ⅱ
		地域共創特別演習Ⅲ			地域共創特別演習Ⅲ			地域共創特別演習Ⅲ
		地域共創特別演習Ⅳ	 		地域共創特別演習Ⅳ	-		地域共創特別演習Ⅳ
		遠藤 洋志 (53)			遠藤 洋志 (53)			遠藤 洋志 (<mark>54</mark>)
		<令和4年4月>			<令和4年4月>			<令和4年4月>
		博士(医学)			博士(医学)			博士(医学)
	#L1≅	身体発達科学特論 I		#/L1≅	身体発達科学特論 I	_	41L 1 ===	身体発達科学特論 I
専	教授	身体発達科学特論Ⅱ	専	教授	身体発達科学特論Ⅱ	専	教授	身体発達科学特論Ⅱ
		地域共創特別演習Ⅰ			地域共創特別演習Ⅰ			地域共創特別演習Ⅰ
		地域共創特別演習Ⅱ			地域共創特別演習Ⅱ			地域共創特別演習Ⅱ
		地域共創特別演習Ⅲ			地域共創特別演習Ⅲ			地域共創特別演習Ⅲ
		地域共創特別演習Ⅳ			地域共創特別演習Ⅳ			地域共創特別演習Ⅳ
		宮城 政也 (55)			宮城 政也 (55)			宮城 政也 (<mark>56</mark>)
		<令和4年4月>			<令和4年4月>			<令和4年4月>
		修士(体育学)			修士(体育学)			修士(体育学)
		公共社会基礎 ※			公共社会基礎 ※			公共社会基礎 ※
専	教授	健康心理・行動学特論Ⅰ	専	教授	健康心理・行動学特論Ⅰ	専	教授	健康心理・行動学特論Ⅰ
		健康心理・行動学特論Ⅱ			健康心理・行動学特論Ⅱ			健康心理・行動学特論Ⅱ
		地域共創特別演習 I			地域共創特別演習 I			地域共創特別演習 I
		地域共創特別演習 Ⅱ			地域共創特別演習 Ⅱ			地域共創特別演習Ⅱ
		地域共創特別演習Ⅲ			地域共創特別演習Ⅲ			地域共創特別演習Ⅲ
		地域共創特別演習IV			地域共創特別演習IV			地域共創特別演習Ⅳ
			-			-		

専任・			専任 ·			専任·		
等担・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任 (予定) 年月> 保有学位等	乗担・ 兼任 の別		氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
		三輪 一義			三輪 一義			三輪一義
		(56) <令和4年4月> 体育学修士			(56) <令和4年4月> 体育学修士			(57) <令和4年4月> 体育学修士
_	# I-	運動指導支援特論 I			運動指導支援特論 I			運動指導支援特論 I
専	教授	運動指導支援特論 Ⅱ	専	教授	運動指導支援特論 Ⅱ	専	教授	運動指導支援特論Ⅱ
		地域共創特別演習 I			地域共創特別演習 I			地域共創特別演習Ⅰ
		地域共創特別演習Ⅱ			地域共創特別演習Ⅱ			地域共創特別演習Ⅱ
		地域共創特別演習Ⅲ			地域共創特別演習Ⅲ			地域共創特別演習Ⅲ
		地域共創特別演習Ⅳ			地域共創特別演習Ⅳ			地域共創特別演習Ⅳ
		越野 泰成 (54) <令和4年4月> 修士(経済学)			越野 泰成 (<mark>55</mark>) <令和4年4月> 修士(経済学)			越野 泰成 (56) <令和4年4月> 修士(経済学)
		ミクロ経済学			ミクロ経済学			ミクロ経済学
_	#/_ 1==		_	#/_1=		<u>+</u>	#4.155	開発経済学特論【隔年】
専	教授		専	教授		専	教授	開発経済学演習【隔年】
		地域共創特別演習 I			地域共創特別演習 I			地域共創特別演習 I
		地域共創特別演習 Ⅱ			地域共創特別演習 Ⅱ			地域共創特別演習Ⅱ
		地域共創特別演習Ⅲ			地域共創特別演習Ⅲ			地域共創特別演習Ⅲ
		地域共創特別演習IV			地域共創特別演習IV			地域共創特別演習IV
		岩橋 培樹 (45) <令和4年4月> 博士(経済学)			岩橋 培樹 (45) <令和4年4月> 博士(経済学)			岩橋 培樹 (46) <令和4年4月> 博士(経済学)
		経済経営基礎 ※			経済経営基礎 ※			経済経営基礎 ※
		マクロ経済学			マクロ経済学			マクロ経済学
専	教授	マクロ経済分析	専	教授	マクロ経済分析	専	教授	マクロ経済分析
		地域共創特別演習 I			地域共創特別演習 I			地域共創特別演習 I
		地域共創特別演習 II			地域共創特別演習Ⅱ			地域共創特別演習Ⅱ
		地域共創特別演習Ⅲ			地域共創特別演習Ⅲ			地域共創特別演習皿
		地域共創特別演習IV			地域共創特別演習IV			地域共創特別演習Ⅳ
		地域共創特別與自IV 獺口 浩一			地域共創行が演員IV 獺口 浩一			地域共高行列演員IV 獺口 浩一
					類ローパー (46) <令和4年4月> 博士(経済学)			機口 /6 (<mark>47</mark>) <令和4年4月> 博士(経済学)
		研究リテラシー ※			研究リテラシー ※			研究リテラシー ※
		沖縄・島嶼と地域共創 ※			沖縄・島嶼と地域共創 ※			沖縄・島嶼と地域共創 ※
専	教授	 	専	教授		専	教授	政策形成実践演習 ※
4	7人]又	財政学特論	7	大以	財政学特論	4	7人1又	財政学特論
		地方財政論特論			地方財政論特論			地方財政論特論
		地域共創特別演習 I			地域共創特別演習 I			地域共創特別演習 I
		地域共創特別演習 Ⅱ			地域共創特別演習 Ⅱ			地域共創特別演習 Ⅱ
		地域共創特別演習Ⅲ			地域共創特別演習Ⅲ			地域共創特別演習Ⅲ
		地域共創特別演習Ⅳ		1	地域共創特別演習Ⅳ		L	地域共創特別演習Ⅳ
		李 好根			李 好根			李 好根
		(63) <令和4年4月>			(63) <令和4年4月>			(<mark>64</mark>) <令和4年4月>
		経済学修士			経済学修士			経済学修士
		現代金融特論			現代金融特論			現代金融特論
専	教授	金融システム特論	専	教授	金融システム特論	声	教授	金融システム特論
守	狄汉	情報処理特論	4	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	情報処理特論	申	拟坟	情報処理特論
		地域共創特別演習 I			地域共創特別演習 I			地域共創特別演習 I
		地域共創特別演習Ⅱ			地域共創特別演習 Ⅱ			地域共創特別演習 Ⅱ
		地域共創特別演習Ⅲ			地域共創特別演習Ⅲ			
		地域共創特別演習IV			地域共創特別演習IV			地域共創特別演習Ⅳ
			<u> </u>	1		<u> </u>		

	rr b	1 1	専任・			1	専任・		
職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等		兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任 (予定)年月> 保有学位等	3	兼担・ 兼任	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
	担当授業科目名				担当授業科目名				担当授業科目名
	高畑 明尚 (60) <令和4年4月> 修士(経済学)				高畑 明尚 (60) <令和4年4月> 修士(経済学)				高畑 明尚 (<mark>61</mark>) <令和4年4月> 修士(経済学)
教授	現代社会システム理論特論 現代社会システム理論演習 社会政策特論 社会政策演習		専	教授	現代社会システム理論特論 現代社会システム理論演習 社会政策特論 社会政策演習 実践社会政策特論		専	教授	政策形成実践演習 ※ 現代社会システム理論特論 現代社会システム理論演習 社会政策特論 社会政策演習 実践社会政策特論 地域共創特別演習 I 地域共創特別演習 I 地域共創特別演習 I 地域共創特別演習 I 地域共創特別演習 I 地域共創特別演習 I
	德島 武 (58)(58)(57)(58)(58)(58)(58)(58)(58)(58)(58)(58)(58)(58)(58)(58)(58)(58)(58)(58)(58)(58)(58)(58)(58)(58)(58)(58)(58)(58)(58)(58)(58)(58)(58)(58)(58)(58)(58)(58)(58)(58)(58)(58)(58)(58)(58)(58)(58)(58)(58)(58)(58)(58)(58)(58)(58)(58)(58)(58)(58)(58)(58)(58)(58)(58)(58)(58)(58)(58)(58)(58)(58)(58)(58)(58)(58)(58)(58)(58)(58)(58)(58)(58)(58)(58)(58)(58)(58)(58)(58)(58)(58)(58)(58)(58)(58)(58)(58)(58)(58)(58)(58)(58)(58)(58)(58)(58)(58)(58)(58)(58)(58)(58)(58)(58)(58)(58)(58)(58)(58)(58)(58)(58)(58)(58)(58)(58)(58)(58)(58)(58)(58)(58)(58)(58)(58)(58)(58)(58)(58)(58)(58)(58)(58)(58)(58)(58)(58)(58)(58)(58)(58)(58)(58)(58)(58)				(58) <令和4年4月> 経済学修士				德島 武 (59) <令和4年4月> 経済学修士
教授			専	教授			専	教授	国際経済政策演習 地域共創特別演習 I 地域共創特別演習 I 地域共創特別演習 I 地域共創特別演習 II 地域共創特別演習 II 地域共創特別演習 II
教授	杉田 勝弘 (58) <令和4年4月> Ph. D. in Economics (英国) 統計学特論 計量経済学特論 地域共創特別演習 I 地域共創特別演習 I 地域共創特別演習 I 地域共創特別演習 I 地域共創特別演習 I 地域共創特別演習 II		専	教授	杉田 勝弘 (58) <令和4年4月> Ph. D. in Economics (英国) 統計学特論 計量経済学特論 地域共創特別演習 I 地域共創特別演習 I 地域共創特別演習 II 地域共創特別演習 II 地域共創特別演習 II 地域共創特別演習 II 地域共創特別演習 II		専	教授	杉田 勝弘 (59) <令和4年4月> Ph.D. in Economics (英国) 統計学特論 計量経済学特論 地域共創特別演習 I 地域共創特別演習 I 地域共創特別演習 I 地域共創特別演習 II
教授	王 怡人 (57) <令和4年4月> 博士 (商学) 経済経営基礎 ※ マーケティング研究 マーケティング・コミュニケー ション研究 地域共創特別演習 I 地域共創特別演習 I 地域共創特別演習 II 地域共創特別演習 II 地域共創特別演習 II 地域共創特別演習 II 地域共創特別演習 II 地域共創特別演習 II		専	教授	王 怡人 (57) <令和4年4月> 博士 (商学) 経済経営基礎 ※ マーケティング・コミュニケー ション研究 地域共創特別演習 I 地域共創特別演習 I 地域共創特別演習 II 地域共創特別演習 II 地域共創特別演習 II 地域共創特別演習 II 地域共創特別演習 II 地域共創特別演習 II		専	教授	王 怡人 (58) <令和4年4月> 博士 (商学) 経済経営基礎 ※ マーケティング研究 マーケティング・コミュニケー ション研究 地域共創特別演習 I 地域共創特別演習 I 地域共創特別演習 II 地域共創特別演習 II 地域共創特別演習 II 地域共創特別演習 II 地域共創特別演習 II
教授	知念 肇 (62) <令和4年4月> 修士 (商学) 経済経営基礎 ※ サプライチェーン・マネジメント 日本流通特論		専	教授	知念 肇 (62) <令和4年4月> 修士 (商学) 経済経営基礎 ※ サプライチェーン・マネジメント 日本流通特論		専	教授	知念 肇 (63) <令和4年4月> 修士 (商学) 経済経営基礎 ※ サプライチェーン・マネジメント 日本流通特論
教授	桑原 和典 (52) <令和4年4月> 修士(商学) 経済経営基礎 ※ ファイナンス論基礎 ファイナンス論応用		専	教授	桑原 和典 (52) <令和4年4月> 修士(商学) 経済経営基礎 ※ ファイナンス論基礎 ファイナンス論応用		専	教授	桑原 和典 (53) <令和4年4月> 修士(商学) 経済経営基礎 ※ ファイナンス論基礎 ファイナンス論応用
	教	環名 保	職名 本報報報報報報報報報報報報報報報報報報報報報報報報報報報報報報報報報報報	職名	職名	報名	WAR	照名 (##

専任・			専任・			専任・		
兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
		金城 盛彦			金城 盛彦			金城 盛彦
		(**			***(******************************			(58) <令和4年4月> 博士(学術)
		観光統計・経済論 I			観光統計・経済論 I			観光統計・経済論I
専	教授	観光統計・経済論Ⅱ	専	教授	観光統計・経済論Ⅱ	専	教授	観光統計・経済論 Ⅱ
		地域共創特別演習 I			地域共創特別演習 I			地域共創特別演習 I
		地域共創特別演習Ⅱ			地域共創特別演習Ⅱ			地域共創特別演習Ⅱ
		地域共創特別演習Ⅲ			地域共創特別演習Ⅲ			地域共創特別演習Ⅲ
		地域共創特別演習Ⅳ			地域共創特別演習IV			地域共創特別演習Ⅳ
		橋本 俊作			橋本 俊作			橋本 俊作
		(63) <令和4年4月> 博士(観光学)			(63) <令和4年4月> 博士(観光学)			(64) <令和4年4月> 博士(観光学)
		経済経営基礎 ※			経済経営基礎 ※			経済経営基礎 ※
		サービスマネジメント論Ⅰ			サービスマネジメント論Ⅰ			サービスマネジメント論Ⅰ
専	教授	サービスマネジメント論Ⅱ	専	教授	サービスマネジメント論Ⅱ	専	教授	サービスマネジメント論Ⅱ
		地域共創特別演習Ⅰ			地域共創特別演習Ⅰ			地域共創特別演習Ⅰ
		地域共創特別演習Ⅱ			地域共創特別演習Ⅱ			地域共創特別演習Ⅱ
		地域共創特別演習Ⅲ			地域共創特別演習Ⅲ			地域共創特別演習Ⅲ
		地域共創特別演習IV			地域共創特別演習IV			地域共創特別演習Ⅳ
		寺石 悦章			寺石 悦章			寺石 悦章
		(57)			(57)			(58)
		<令和4年4月> 博士(文学)			<令和4年4月> 博士(文学)			<令和4年4月> 博士(文学)
		言語表象基礎 ※			言語表象基礎 ※			言語表象基礎 ※
		哲学的人間学A	専		哲学的人間学A			哲学的人間学A
		哲学的人間学B		教授	哲学的人間学B	専		哲学的人間学B
専	教授	哲学的人間学C			哲学的人間学C		教授	哲学的人間学C
		哲学的人間学D			哲学的人間学D			哲学的人間学D
		地域共創特別演習 I			地域共創特別演習Ⅰ			地域共創特別演習Ⅰ
		地域共創特別演習Ⅱ			地域共創特別演習Ⅱ			地域共創特別演習Ⅱ
		地域共創特別演習Ⅲ			地域共創特別演習Ⅲ			地域共創特別演習Ⅲ
		地域共創特別演習IV			地域共創特別演習IV			地域共創特別演習Ⅳ
		久高 將晃			久高 將晃			久高 將晃
		へ高			(48) (48) <令和4年4月> 博士(学術)			大高
		理論哲学A【隔年】			理論哲学A【隔年】			理論哲学A【隔年】
		理論哲学B【隔年】			理論哲学B【隔年】			理論哲学B【隔年】
専	教授	実践哲学A	車	教授	実践哲学A	専	教授	実践哲学A
4	1010	実践哲学B		17.17	実践哲学B	4	N/X	実践哲学B
		地域共創特別演習 I			地域共創特別演習 I			地域共創特別演習 I
		地域共創特別演習Ⅱ			地域共創特別演習Ⅱ			地域共創特別演習Ⅱ
		地域共創特別演習Ⅲ			地域共創特別演習Ⅲ			地域共創特別演習Ⅲ
		地域共創特別演習Ⅳ			地域共創特別演習IV			地域共創特別演習IV
		長谷川 裕			長谷川 裕			長谷川 裕
		(60)			(60)			(<mark>61</mark>)
		<令和4年4月> 社会学修士			<令和4年4月> 社会学修士			<令和4年4月> 社会学修士
		教育人間学・社会学A			教育人間学・社会学A			教育人間学・社会学A
		教育人間学・社会学B			教育人間学・社会学B			教育人間学・社会学B
専	教授 4	教育人間学・社会学C	東	教授	教育人間学・社会学C	専	教授	教育人間学・社会学C
7		教育人間学・社会学D		ZVIZ	教育人間学・社会学D	4	文は公正	教育人間学・社会学D
		地域共創特別演習 I			地域共創特別演習Ⅰ			地域共創特別演習Ⅰ
		地域共創特別演習Ⅱ			地域共創特別演習Ⅱ			地域共創特別演習Ⅱ
		地域共創特別演習Ⅲ			地域共創特別演習Ⅲ			地域共創特別演習Ⅲ
		地域共創特別演習IV			地域共創特別演習IV			地域共創特別演習IV
		~○ペスペリ」でルック、大学・ログ	l L		~3. 不同リリザルリクス日 IV	<u> </u>]	で外不同ITM/央日IV

また			士 /エ		1	+ <i>I</i> r		I
専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
		小屋敷。琢己			小屋敷。琢己			小屋敷 琢己
		(54) <令和4年4月> 修士(文化科学)			(54) <令和4年4月> 修士(文化科学)			(55) <令和4年4月> 修士(文化科学)
		修工(文化科子) 倫理学A			倫理学A			倫理学A
		倫理学B			倫理学B			倫理学B
専	教授	倫理学C	専	教授	倫理学C	専	教授	倫理学C
		倫理学D			倫理学D			倫理学D
		地域共創特別演習 I			地域共創特別演習 I			地域共創特別演習 I
		地域共創特別演習Ⅱ			地域共創特別演習Ⅱ			地域共創特別演習Ⅱ
		地域共創特別演習Ⅲ			地域共創特別演習Ⅲ			地域共創特別演習Ⅲ
		地域共創特別演習Ⅳ			地域共創特別演習IV			地域共創特別演習Ⅳ
		吉本 靖 (61) <令和4年4月> Ph.D. in Linguistics (米国)			吉本 靖 (61) <令和4年4月> Ph.D. in Linguistics (米国)			吉本 靖 (<mark>62</mark>) <令和4年4月> Ph.D. in Linguistics (米国)
		言語表象基礎 ※			言語表象基礎 ※			言語表象基礎 ※
専	教授	比較文法特論 I	専	教授	比較文法特論 I	専	教授	比較文法特論 I
4	孙汉	比較文法特論Ⅱ	4	初支	比較文法特論Ⅱ	4	狄汉	比較文法特論Ⅱ
		地域共創特別演習 I			地域共創特別演習 I			地域共創特別演習 I
		地域共創特別演習 Ⅱ			地域共創特別演習 Ⅱ			地域共創特別演習 Ⅱ
		地域共創特別演習Ⅲ			地域共創特別演習Ⅲ			地域共創特別演習Ⅲ
		地域共創特別演習IV			地域共創特別演習IV			地域共創特別演習Ⅳ
		島袋。盛世			島袋。盛世			島袋盛世
		(57) <令和4年4月>			(57) <令和4年4月>			(<mark>58</mark>) <令和4年4月>
		Ph.D. in Linguistics (米国)			Ph.D. in Linguistics (米国)			Ph.D. in Linguistics (米国)
		音韻論I			音韻論I			音韻論I
専	教授	音韻論Ⅱ	専	教授	音韻論Ⅱ	専	教授	音韻論Ⅱ
		地域共創特別演習 I			地域共創特別演習 I			地域共創特別演習I
		地域共創特別演習 Ⅱ			地域共創特別演習 Ⅱ			地域共創特別演習Ⅱ
		地域共創特別演習Ⅲ			地域共創特別演習Ⅲ			地域共創特別演習Ⅲ
		地域共創特別演習Ⅳ			地域共創特別演習IV			地域共創特別演習Ⅳ
		石原 昌英 (63)			石原 昌英 (63)			石原 昌英 (<mark>64</mark>)
		<令和4年4月>			<令和4年4月>			<令和4年4月>
		Ph.D. in Linguistics (米国)			Ph.D. in Linguistics (米国)			Ph.D. in Linguistics (米国)
		研究リテラシー ※			研究リテラシー ※			
		沖縄・島嶼と地域共創 ※ 観光・交流と地域共創 ※			沖縄・島嶼と地域共創 ※ 観光・交流と地域共創 ※			
専	教授	観光・交流と地域共創 ※ 言語権・言語政策特論A	専	教授	観光・父流と地域共創 ※ 言語権・言語政策特論A	専	教授	言語権・言語政策特論A
		言語権・言語政策特論B 言語権・言語政策特論B			言語権・言語政策特論B			言語権・言語政策特論B
		地域共創特別演習 I			地域共創特別演習 I			地域共創特別演習I
		地域共創特別演習Ⅱ			地域共創特別演習Ⅱ			地域共創特別演習 II
		地域共創特別演習Ⅲ			地域共創特別演習Ⅲ			地域共創特別演習皿
		地域共創特別演習IV			地域共創特別演習IV			地域共創特別演習Ⅳ
		東矢光代			東矢光代			東矢 光代
		(55) <令和4年4月> 博士(総合社会文化)			(55) <令和4年4月> 博士(総合社会文化)			(56) <令和4年4月> 博士(総合社会文化)
		言語表象基礎 ※			言語表象基礎 ※			言語表象基礎 ※
由	★ / 1△	英語教育リサーチ論 I	*	₩+₩	英語教育リサーチ論 I	#	₩ 100	英語教育リサーチ論Ⅰ
専	教授	英語教育リサーチ論Ⅱ	専	教授	英語教育リサーチ論Ⅱ	専	教授	英語教育リサーチ論Ⅱ
		地域共創特別演習 I			地域共創特別演習 I			地域共創特別演習 I
		地域共創特別演習Ⅱ			地域共創特別演習 Ⅱ			地域共創特別演習 Ⅱ
		地域共創特別演習Ⅲ			地域共創特別演習Ⅲ			地域共創特別演習Ⅲ
		地域共創特別演習Ⅳ	 	L	地域共創特別演習Ⅳ		L	地域共創特別演習Ⅳ
				•			•	

専任・			専任・			専任・		
兼担·		氏 名 (年 齢)	兼担・		氏 名 (年 齢)	兼担·		氏 名 (年 齢)
兼任	TIAL #	<就任(予定)年月>	兼任	This 67	<就任(予定)年月>	兼任	This 67	<就任(予定)年月>
の別	職名	保有学位等	の別	職名	保有学位等	の別	職名	保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
		宮平 勝行			宮平 勝行			宮平 勝行
		(58) <令和4年4月>			(58) <令和4年4月>			(<mark>59</mark>) <令和4年4月>
		Ph. D. in Speech			Ph. D. in Speech			Ph. D. in Speech
		Communication (米国)			Communication (米国)			Communication(米国)
		コミュニケーション研究特論 I			コミュニケーション研究特論 I			コミュニケーション研究特論I
専	教授	コミュニケーション研究特論Ⅱ	専	教授	コミュニケーション研究特論Ⅱ	専	教授	コミュニケーション研究特論Ⅱ
		地域共創特別演習 [地域共創特別演習 I			地域共創特別演習 I
		地域共創特別演習Ⅱ			地域共創特別演習Ⅱ			地域共創特別演習Ⅱ
		地域共創特別演習Ⅲ			地域共創特別演習Ⅲ			地域共創特別演習Ⅲ
		地域共創特別演習IV			地域共創特別演習IV			地域共創特別演習Ⅳ
		金城(喜友名)尚美 (61)			金城(喜友名)尚美 (61)			金城(喜友名)尚美 (<mark>62</mark>)
		<令和4年4月>			<令和4年4月>			<令和4年4月>
		修士(教育学)			修士(教育学)			修士(教育学)
		言語教育学特論			言語教育学特論			言語教育学特論
専	教授	言語教育学演習	専	教授	言語教育学演習	専	教授	言語教育学演習
		地域共創特別演習 I			地域共創特別演習 I			地域共創特別演習 I
1		地域共創特別演習Ⅱ]]		地域共創特別演習Ⅱ			地域共創特別演習Ⅱ
		地域共創特別演習Ⅲ			地域共創特別演習Ⅲ			地域共創特別演習Ⅲ
1		地域共創特別演習Ⅳ]]		地域共創特別演習IV			地域共創特別演習IV
		名嶋 義直			名嶋 義直			名嶋 義直
		(56)			(56)			(57)
		<令和4年4月> 博士(文学)			<令和4年4月> 博士(文学)			<令和4年4月> 博士(文学)
		批判的談話研究特論A			批判的談話研究特論A	l I		批判的談話研究特論A
専	教授	批判的談話研究特論B	専	教授	批判的談話研究特論B	専	教授	批判的談話研究特論B
		地域共創特別演習 I			地域共創特別演習 I			地域共創特別演習I
		地域共創特別演習Ⅱ			地域共創特別演習 Ⅱ			地域共創特別演習 Ⅱ
		地域共創特別演習Ⅲ			地域共創特別演習Ⅲ			地域共創特別演習Ⅲ
		地域共創特別演習Ⅳ			地域共創特別演習Ⅳ			地域共創特別演習IV
		吉村 裕美			吉村 裕美			吉村 裕美
		(57) <令和4年4月>			(<mark>58</mark>) <令和4年4月>			(<mark>59</mark>) <令和4年4月>
		博士(文学)			博士(文学)			博士(文学)
		言語類型論 I			言語類型論 I			言語類型論 I
専	教授	言語類型論Ⅱ	専	教授	言語類型論Ⅱ	専	教授	言語類型論Ⅱ
	37.12	地域共創特別演習 I			地域共創特別演習I		37.32	地域共創特別演習Ⅰ
1		地域共創特別演習Ⅱ]]		地域共創特別演習Ⅱ			地域共創特別演習Ⅱ
1		地域共創特別演習Ⅲ]]		地域共創特別演習Ⅲ			地域共創特別演習Ⅲ
<u> </u>		地域共創特別演習Ⅳ		-	地域共創特別演習Ⅳ	 	-	地域共創特別演習Ⅳ
1		中本 謙 (51)]]		中本 (51)			中本 謙 (<mark>52</mark>)
1		<令和4年4月>]]		<令和4年4月>			<令和4年4月>
1		博士(学術)]]		博士(学術)			博士(学術)
1		比較方言学特論A]]		比較方言学特論A			比較方言学特論A
専	教授	比較方言学特論B	専	教授	比較方言学特論B	専	教授	比較方言学特論B
1		地域共創特別演習 I]]		地域共創特別演習 I			地域共創特別演習 I
1		地域共創特別演習Ⅱ]]		地域共創特別演習 Ⅱ			地域共創特別演習 Ⅱ
		地域共創特別演習Ⅲ			地域共創特別演習Ⅲ			地域共創特別演習Ⅲ
1		地域共創特別演習Ⅳ]]		地域共創特別演習Ⅳ			地域共創特別演習Ⅳ
		葦原 恭子			葦原 恭子			葦原 恭子
		(59)			(59)			(60)
		<令和4年4月> 修士(教育学)			<令和4年4月> 修士(教育学)			<令和4年4月> 修士(教育学)
#	#L 1™	多言語多文化教育特論 I		#1-140	多言語多文化教育特論 I		和口口	多言語多文化教育特論 I
専	教授	多言語多文化教育特論Ⅱ	専	教授		専	教授	多言語多文化教育特論Ⅱ
		地域共創特別演習Ⅰ]]		地域共創特別演習Ⅰ			地域共創特別演習Ⅰ
1		地域共創特別演習Ⅱ]]		地域共創特別演習 Ⅱ			地域共創特別演習 Ⅱ
1		地域共創特別演習Ⅲ]]		地域共創特別演習Ⅲ			地域共創特別演習Ⅲ
L		地域共創特別演習IV]]		地域共創特別演習Ⅳ		1	地域共創特別演習Ⅳ
-	•	•		-	•		-	•

専任・		т д	専任・		т д	専任		т .
兼担・ 兼任		氏 名 (年 齢)	兼担· 兼任		氏 名 (年 齢)	兼担 兼任	-	氏 名 (年 齢)
か別	職名	<就任(予定)年月> 保有学位等	の別	職名	<就任(予定)年月> 保有学位等	の別	職名	<就任(予定)年月> 保有学位等
		休有子位寺			休有子位寺			体有子位等
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
		石川、隆士			石川、隆士			石川隆士
		(56) <令和4年4月>			(56) <令和4年4月>			(<mark>57</mark>) <令和4年4月>
		修士(文学)			修士(文学)			修士(文学)
		SDGsと地域共創 ※			SDGsと地域共創 ※			SDGsと地域共創 ※
		言語表象基礎 ※			言語表象基礎 ※			言語表象基礎 ※
専	教授	イギリス文学表象論 I	専	教授	イギリス文学表象論 I	専	教授	イギリス文学表象論 I
		イギリス文学表象論Ⅱ			イギリス文学表象論 Ⅱ			イギリス文学表象論Ⅱ
		地域共創特別演習 I			地域共創特別演習 I			地域共創特別演習 I
		地域共創特別演習 Ⅱ			地域共創特別演習 Ⅱ			地域共創特別演習 Ⅱ
		地域共創特別演習Ⅲ			地域共創特別演習Ⅲ			地域共創特別演習Ⅲ
		地域共創特別演習IV			地域共創特別演習IV			地域共創特別演習Ⅳ
		喜納育江			喜納。育江			喜納育江
		(55) <令和4年4月>			(55) <令和4年4月>			(<mark>56</mark>) <令和4年4月>
		Ph. D. in English (米国)			Ph.D. in English (米国)			Ph. D. in English (米国)
		観光・交流と地域共創 ※			観光・交流と地域共創 ※			観光・交流と地域共創 ※
		SDGsと地域共創 ※			SDGsと地域共創 ※			SDGsと地域共創 ※
専	教授	ボーダー文化論 I	専	教授	ボーダー文化論 I	専	教授	ボーダー文化論 I
		ボーダー文化論Ⅱ			ボーダー文化論Ⅱ			ボーダー文化論Ⅱ
		地域共創特別演習 I			地域共創特別演習 I			地域共創特別演習 I
		地域共創特別演習Ⅱ			地域共創特別演習 Ⅱ			地域共創特別演習Ⅱ
		地域共創特別演習Ⅲ			地域共創特別演習Ⅲ			地域共創特別演習Ⅲ
		地域共創特別演習Ⅳ			地域共創特別演習IV			地域共創特別演習Ⅳ
		山城 新			山城 新			山城 新
		(49) <令和4年4月>			(49) <令和4年4月>			(<mark>50</mark>) <令和4年4月>
		Ph. D. in English (米国)			Ph. D. in English (米国)			Ph. D. in English (米国)
		研究リテラシー ※			研究リテラシー ※			研究リテラシー ※
		環境文学 I			環境文学 I			環境文学 I
専	教授	環境文学Ⅱ	専	教授	環境文学Ⅱ	専	教授	環境文学Ⅱ
		地域共創特別演習 I			地域共創特別演習 I			地域共創特別演習 I
		地域共創特別演習Ⅱ			地域共創特別演習 Ⅱ			地域共創特別演習Ⅱ
		地域共創特別演習Ⅲ			地域共創特別演習Ⅲ			地域共創特別演習Ⅲ
		地域共創特別演習Ⅳ			地域共創特別演習Ⅳ			地域共創特別演習Ⅳ
		鈴木 正士			鈴木 正士			鈴木 正士
		(62) <令和4年4月>			(62) <令和4年4月>			(<mark>63</mark>) <令和4年4月>
専	教授	博士(文学)	専	教授	博士(文学)	専	教授	博士(文学)
		スペイン文学特講A			スペイン文学特講A			スペイン文学特講A
		スペイン文学特講B			スペイン文学特講B			スペイン文学特講B
		萩原 左人			萩原 左人			萩原 左人
		(60) <令和4年4月>			(60) <令和4年4月>			(<mark>61</mark>) <令和4年4月>
		文学修士			文学修士			文学修士
		民俗学A			民俗学A			民俗学A
		民俗学B			民俗学B			民俗学B
専	教授	現地研究 I	専	教授	現地研究 I	専	教授	現地研究I
		現地研究Ⅱ			現地研究Ⅱ			現地研究Ⅱ
		地域共創特別演習 I			地域共創特別演習 I			地域共創特別演習 I
		地域共創特別演習Ⅱ			地域共創特別演習 Ⅱ			地域共創特別演習 Ⅱ
		地域共創特別演習Ⅲ			地域共創特別演習Ⅲ			地域共創特別演習Ⅲ
		地域共創特別演習Ⅳ			地域共創特別演習Ⅳ			地域共創特別演習Ⅳ
		1		·				ı

専任・			ī	専任・			専任		
乗担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	亲	兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	兼担 兼任 の別		氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名				担当授業科目名			担当授業科目名
		後藤 雅彦 (56)				後藤 雅彦 (56)			後藤 雅彦 (<mark>57</mark>)
		<令和4年4月> 博士(歴史学)				〈令和4年4月〉 博士(歴史学)			<令和4年4月> 博士(歴史学)
		物質交流史論A				物質交流史論A			物質交流史論A
		物質交流史論B				物質交流史論B			物質交流史論B
専	教授	現地研究 I		専	教授	現地研究I	専	教授	現地研究I
		現地研究Ⅱ				現地研究Ⅱ			現地研究Ⅱ
		地域共創特別演習 I				地域共創特別演習 I			地域共創特別演習 I
		地域共創特別演習Ⅱ				地域共創特別演習 Ⅱ			地域共創特別演習 II
		地域共創特別演習Ⅲ				地域共創特別演習Ⅲ			地域共創特別演習Ⅲ
		地域共創特別演習Ⅳ				地域共創特別演習IV			地域共創特別演習Ⅳ
		稲村 務 (55) <令和4年4月>				稲村 務 (55) <令和4年4月>			稲村 務 (<mark>56</mark>) <令和4年4月>
		博士(学術)				博士(学術)			博士(学術)
		文化人類学A				文化人類学A			文化人類学A
		文化人類学B				文化人類学B			文化人類学B
専	教授	現地研究I		専	教授	現地研究I	専	教授	現地研究I
		現地研究Ⅱ				現地研究Ⅱ			現地研究Ⅱ
		地域共創特別演習 I				地域共創特別演習 I			地域共創特別演習 I
		地域共創特別演習Ⅱ				地域共創特別演習Ⅱ			地域共創特別演習Ⅱ
		地域共創特別演習Ⅲ				地域共創特別演習Ⅲ			地域共創特別演習Ⅲ
		地域共創特別演習Ⅳ	-			地域共創特別演習Ⅳ			地域共創特別演習Ⅳ
		大胡 太郎 (62) <令和4年4月> 教育学修士				大胡 太郎 (62) <令和4年4月> 教育学修士			大胡 太郎 (<mark>63</mark>) <令和4年4月> 教育学修士
		文化・環境基礎 ※				文化・環境基礎 ※			文化・環境基礎 ※
専	教授	日本古典文学特論 I		車	教授	日本古典文学特論 I	専	教授	日本古典文学特論 I
4	7/1/2	日本古典文学特論Ⅱ		4	7/12	日本古典文学特論Ⅱ	7	3212	日本古典文学特論Ⅱ
		地域共創特別演習 I				地域共創特別演習 I			地域共創特別演習 I
		地域共創特別演習Ⅱ				地域共創特別演習Ⅱ			地域共創特別演習Ⅱ
		地域共創特別演習Ⅲ				地域共創特別演習Ⅲ			地域共創特別演習Ⅲ
		地域共創特別演習Ⅳ	-			地域共創特別演習Ⅳ			地域共創特別演習Ⅳ
		新城 郁夫 (55)				新城 郁夫 (55)			新城 郁夫 (<mark>56</mark>)
		<令和4年4月> 修士(文学)				<令和4年4月> 修士(文学)			<令和4年4月> 修士(文学)
		日本近代文学特論A				日本近代文学特論A			日本近代文学特論A
専	教授	日本近代文学特論B		専	教授	日本近代文学特論B	専	教授	
		地域共創特別演習 I				地域共創特別演習 I			地域共創特別演習 I
		地域共創特別演習Ⅱ				地域共創特別演習Ⅱ			地域共創特別演習Ⅱ
		地域共創特別演習Ⅲ				地域共創特別演習Ⅲ			地域共創特別演習Ⅲ
		地域共創特別演習Ⅳ	-			地域共創特別演習Ⅳ			地域共創特別演習Ⅳ
		與 世宗 (47) <令和4年4月> 博士(学術)				呉 世宗 (47) <令和4年4月> 博士(学術)			呉 世宗 (48) <令和4年4月> 博士(学術)
		朝鮮文学特論Ⅰ				朝鮮文学特論I			朝鮮文学特論 I
専	教授	朝鮮文学特論Ⅱ		専	教授	朝鮮文学特論Ⅱ	専	教授	朝鮮文学特論Ⅱ
		地域共創特別演習 I				地域共創特別演習 I			地域共創特別演習 I
		地域共創特別演習Ⅱ				地域共創特別演習 Ⅱ			地域共創特別演習 Ⅱ
		地域共創特別演習Ⅲ				地域共創特別演習Ⅲ			地域共創特別演習Ⅲ
		地域共創特別演習Ⅳ				地域共創特別演習Ⅳ			地域共創特別演習Ⅳ
			_						

専任・			専任・			専任	I .		
等担・ 兼担・ か別	職名	氏 名 (年 齢) <就任 (予定)年月> 保有学位等	等担・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定)年月> 保有学位等	兼技	旦 · 壬	職名	氏 名 (年 齢) <就任 (予定) 年月> 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名				担当授業科目名
		鳥山 淳 (50)			鳥山 淳 (50)				鳥山 淳 (<mark>51</mark>)
		<令和4年4月> 博士(社会学)			<令和4年4月> 博士(社会学)				<令和4年4月> 博士(社会学)
		近現代沖縄政治社会史特論 I			近現代沖縄政治社会史特論 I				近現代沖縄政治社会史特論 I
専	教授	近現代沖縄政治社会史特論Ⅱ	専	教授	近現代沖縄政治社会史特論 Ⅱ]	専	教授	近現代沖縄政治社会史特論Ⅱ
		地域共創特別演習 I			地域共創特別演習 I				地域共創特別演習 I
		地域共創特別演習Ⅱ			地域共創特別演習 Ⅱ				地域共創特別演習 Ⅱ
		地域共創特別演習Ⅲ			地域共創特別演習Ⅲ				地域共創特別演習Ⅲ
		地域共創特別演習IV			地域共創特別演習IV				地域共創特別演習IV
		辻 雄二			辻 雄二				辻 雄二
		(60) <令和4年4月> 教育学修士			(60) <令和4年4月> 教育学修士				(<mark>61</mark>) <令和4年4月> 教育学修士
		地域言語文化特論 I			地域言語文化特論 [地域言語文化特論 I
専	教授	地域言語文化特論Ⅱ	専	教授	地域言語文化特論Ⅱ]	専	教授	地域言語文化特論Ⅱ
		地域共創特別演習 I			 地域共創特別演習 I				地域共創特別演習 I
		地域共創特別演習Ⅱ			地域共創特別演習Ⅱ				地域共創特別演習 Ⅱ
		地域共創特別演習Ⅲ			地域共創特別演習Ⅲ				地域共創特別演習Ⅲ
		地域共創特別演習Ⅳ			地域共創特別演習Ⅳ				地域共創特別演習Ⅳ
		松本 由香			松本 由香				松本 由香
		(62) <令和4年4月> 博士(学術)		教授	(62) <令和4年4月> 博士(学術)				(63) <令和4年4月> 博士(学術)
		琉球アジアくらし環境特論 I			琉球アジアくらし環境特論 I				琉球アジアくらし環境特論 I
専	教授	琉球アジアくらし環境特論 Ⅱ	専		 琉球アジアくらし環境特論 Ⅱ]	専	教授	琉球アジアくらし環境特論 Ⅱ
-		地域共創特別演習 I	4		地域共創特別演習 I				地域共創特別演習 I
		地域共創特別演習Ⅱ			地域共創特別演習Ⅱ				地域共創特別演習 Ⅱ
		地域共創特別演習Ⅲ			地域共創特別演習Ⅲ				地域共創特別演習Ⅲ
		地域共創特別演習IV			地域共創特別演習IV				地域共創特別演習Ⅳ
		宮内 久光			宮内 久光	-			宮内 久光
		(57) <令和4年4月> 博士(文学)			(57) <令和4年4月> 博士(文学)				(<mark>58</mark>) <令和4年4月> 博士(文学)
		文化・環境基礎 ※			文化・環境基礎 ※				文化・環境基礎 ※
		島嶼空間特論A			島嶼空間特論A				島嶼空間特論A
車	教授	島嶼空間特論B	専	教授	島嶼空間特論B	,	車	教授	島嶼空間特論B
₹	拟扠	 	守	狄扠	島嶼人口特論A【隔年】	'	र्ग	狄汉	島嶼人口特論A【隔年】
					島嶼人口特論B【隔年】				島嶼人口特論B【隔年】
		地域共創特別演習 I			地域共創特別演習 I				地域共創特別演習 I
		地域共創特別演習Ⅱ			地域共創特別演習 Ⅱ				地域共創特別演習 Ⅱ
		地域共創特別演習Ⅲ			地域共創特別演習Ⅲ				地域共創特別演習Ⅲ
		地域共創特別演習Ⅳ			地域共創特別演習Ⅳ				地域共創特別演習Ⅳ
		廣瀬。孝			廣瀬 孝				廣瀬。孝
		(54) <令和4年4月>			(54) <令和4年4月>				(<mark>55</mark>) <令和4年4月>
		博士(理学)			博士(理学)				博士(理学)
		文化・環境基礎 ※			文化・環境基礎 ※]			文化・環境基礎 ※
<u>+</u>	₩1四	島嶼水文環境論A	*	#\ 120	島嶼水文環境論A	,		₩100	島嶼水文環境論A
専	教授	島嶼水文環境論B	専	教授	島嶼水文環境論B	'	専 教授	叙 授	島嶼水文環境論B
		地域共創特別演習 I			地域共創特別演習 I				地域共創特別演習 I
		地域共創特別演習 I 地域共創特別演習 Ⅱ			地域共創特別演習 Ⅱ				地域共創特別演習 Ⅱ
		地域共創特別演習Ⅲ			地域共創特別演習Ⅲ				地域共創特別演習Ⅲ
		地域共創特別演習Ⅳ			地域共創特別演習Ⅳ				地域共創特別演習Ⅳ
		a	<u> </u>	<u> </u>		. L			a

専任・			専任	I.			ī	専任・		
兼担・		氏 名	兼			氏 名		兼担・		氏 名
兼任		(年 齢) <就任(予定)年月>	兼任			(年 齢) <就任(予定)年月>		兼任		(年 齢) <就任(予定)年月>
の別	職名	保有学位等	の 5	引	職名	保有学位等	C	の別	職名	保有学位等
		担当授業科目名				担当授業科目名				担当授業科目名
		藤田(坂本) 陽子				藤田(坂本) 陽子				藤田(坂本) 陽子
		(59) <令和4年4月> 修士(環境科学)				(59) <令和4年4月> 修士(環境科学)				(<mark>60</mark>) <令和4年4月> 修士(環境科学)
		研究リテラシー ※				研究リテラシー ※				研究リテラシー ※
		沖縄・島嶼と地域共創 ※				沖縄・島嶼と地域共創 ※				沖縄・島嶼と地域共創 ※
		SDGsと地域共創 ※				SDGsと地域共創 ※				SDGsと地域共創 ※
		文化・環境基礎 ※				文化・環境基礎 ※				文化・環境基礎 ※
専	教授	環境経済学特論A	j	専	教授	環境経済学特論A		専	教授	環境経済学特論A
		環境経済学特論B				環境経済学特論B				環境経済学特論B
		島嶼環境経済論A				島嶼環境経済論A				島嶼環境経済論A
		島嶼環境経済論B				島嶼環境経済論B				島嶼環境経済論B
		地域共創特別演習 I				地域共創特別演習 I				地域共創特別演習 I
		地域共創特別演習Ⅱ				地域共創特別演習 Ⅱ				地域共創特別演習 Ⅱ
		地域共創特別演習Ⅲ				地域共創特別演習Ⅲ				地域共創特別演習Ⅲ
		地域共創特別演習Ⅳ				地域共創特別演習Ⅳ				地域共創特別演習Ⅳ
		波多野想				波多野想				波多野想
		(49) <令和4年4月>				(49) <令和4年4月>				(<mark>50</mark>) <令和4年4月>
		博士(工学)				博士(工学)				博士(工学)
		観光・交流と地域共創 ※				観光・交流と地域共創 ※				観光・交流と地域共創 ※
車	教授	島嶼文化資源論A	Ι,	.	教授	島嶼文化資源論A		車	教授	島嶼文化資源論A
守	我按	島嶼文化資源論B	1	専	我按	島嶼文化資源論B		守	我按	島嶼文化資源論B
		地域共創特別演習 I				地域共創特別演習 I				地域共創特別演習 I
		地域共創特別演習 Ⅱ				地域共創特別演習 Ⅱ				地域共創特別演習 Ⅱ
		地域共創特別演習Ⅲ				地域共創特別演習Ⅲ				地域共創特別演習Ⅲ
		地域共創特別演習IV				地域共創特別演習Ⅳ			地域共創特別演習IV	
		畠中 雄平				畠中 雄平				畠中 雄平
		(62) <令和4年4月>				(62) <令和4年4月>				(<mark>63</mark>) <令和4年4月>
		Doctor of Philosophy in Medical Science				Doctor of Philosophy in Medical Science				Doctor of Philosophy in Medical Science
		Medical Scrence (フィンランド大国)				medical Scrence (フィンランド大国)				(フィンランド大国)
		臨床心理学特論 I				臨床心理学特論 I				臨床心理学特論 I
		臨床心理学特論Ⅱ				臨床心理学特論Ⅱ				臨床心理学特論Ⅱ
		精神医学特論(D) (①保健医療分野に関する理論と支援の展開)				精神医学特論(D) (①保健医療分野 に関する理論と支援の展開)				精神医学特論(D) (①保健医療分野に関する理論と支援の展開)
		心理学研究法特論(A)※				心理学研究法特論 (A) ※				心理学研究法特論 (A) ※
		臨床心理学基礎実習 I				臨床心理学基礎実習 I				臨床心理学基礎実習 I
専	教授	臨床心理学基礎実習Ⅱ	1	専	教授	臨床心理学基礎実習Ⅱ		専	教授	臨床心理学基礎実習Ⅱ
		臨床心理学実習 I (心理実践実習 Ⅲ(⑪-3))				臨床心理学実習Ⅰ(心理実践実習 Ⅲ(⑩-3))				臨床心理学実習 I (心理実践実習 Ⅲ(⑩-3))
		臨床心理学実習 Ⅱ				臨床心理学実習Ⅱ				臨床心理学実習Ⅱ
		心理実践実習 I (⑩-1)				心理実践実習 I (⑩-1)				心理実践実習 I (⑩-1)
		心理実践実習Ⅱ (⑩-2)				心理実践実習Ⅱ(⑩-2)				心理実践実習Ⅱ (⑩-2)
		心理実践実習Ⅳ(⑩-4)				心理実践実習Ⅳ(⑩-4)				心理実践実習Ⅳ(⑩-4)
		地域共創特別演習 I				地域共創特別演習 I				地域共創特別演習 I
		地域共創特別演習Ⅱ				地域共創特別演習 Ⅱ				地域共創特別演習 Ⅱ
		地域共創特別演習Ⅲ				地域共創特別演習Ⅲ				地域共創特別演習Ⅲ
		地域共創特別演習Ⅳ	L			地域共創特別演習Ⅳ				地域共創特別演習Ⅳ

専任・		氏 名	専任・		氏 名	専任・		氏 名
兼担 · 兼任		(年 齢)	兼担・ 兼任		(年 齢)	兼担・ 兼任		(年 齢)
の別	職名	<就任(予定)年月> 保有学位等	の別	職名	<就任(予定)年月> 保有学位等	の別	職名	<就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
		伊藤 義徳						
		(47) <令和4年4月>						
		修士 (人間科学)						
		認知行動療法特論(E)						
		心の健康教育特論(⑨心の健康教育に関する理論と支援の展開)						
		心理学研究法特論(A)※						
		臨床心理学基礎実習 I						i
		臨床心理学基礎実習Ⅱ						
専	教授	臨床心理学実習 I (心理実践実習 Ⅲ (⑪-3))						
		臨床心理学実習Ⅱ						
		心理実践実習 I (⑩-1)						
		心理実践実習Ⅱ (⑩-2)						
		心理実践実習Ⅳ(⑩-4)						
		地域共創特別演習 I						
		地域共創特別演習Ⅱ						
		地域共創特別演習Ⅲ						
		地域共創特別演習Ⅳ						
		泊 真児 (49)			泊 真児 (49)			泊 真児 (<mark>50</mark>)
		<令和4年4月> 博士(心理学)			<令和4年4月> 博士(心理学)			<令和4年4月> 博士(心理学)
		心理学統計法特論(A)			心理学統計法特論(A)			心理学統計法特論(A)
		コミュニティ心理学特論 I (C)			コミュニティ心理学特論 I (C)			コミュニティ心理学特論 I (C)
専	教授	コミュニティ心理学特論 I (C)	専	教授	コミュニティ心理学特論 II(C)	車	教授	コミュニティ心理学特論 II (C)
		心理学研究法特論(A)※			心理学研究法特論(A)※	-		心理学研究法特論(A)※
		地域共創特別演習 I			地域共創特別演習 I			地域共創特別演習 I
		地域共創特別演習Ⅱ			地域共創特別演習 Ⅱ			地域共創特別演習 Ⅱ
		地域共創特別演習Ⅲ			地域共創特別演習Ⅲ			地域共創特別演習皿
		地域共創特別演習IV			地域共創特別演習IV			地域共創特別演習Ⅳ
		廣瀬等			廣瀬等			廣瀬等
		(57) <令和4年4月>			(57) <令和4年4月>			(<mark>58</mark>) <令和4年4月>
		博士(心理学)			博士(心理学)			博士(心理学)
		学習心理学特論 I (B)			学習心理学特論 I (B)			学習心理学特論 I (B)
専	教授	学習心理学特論Ⅱ(B)	専	教授	学習心理学特論Ⅱ(B)	専	教授	学習心理学特論 Ⅱ (B)
		地域共創特別演習Ⅰ			地域共創特別演習Ⅰ			地域共創特別演習Ⅰ
		地域共創特別演習Ⅱ			地域共創特別演習Ⅱ			地域共創特別演習Ⅱ
		地域共創特別演習Ⅲ			地域共創特別演習Ⅲ			地域共創特別演習Ⅲ
		地域共創特別演習IV			地域共創特別演習IV			地域共創特別演習IV

専任・			専任・	1		専任・		
専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任 (予定) 年月> 保有学位等	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専担・ 兼担・ 東任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
専	教授	古川 卓 (55) <令和4年4月> 修士 (教育学) グルーディ 教育学) グルーデッローチ特論 I (⑧家族関係・集団・地域社会における理論と支援の展開) グループアプローチ特論 I (E) 老年の理学特論 (D) 心理学特論 (A) ※ 臨床心理学学基礎実習 I (心理実践実習 I (心の-3)) 臨床心理学実習 I (心の-1) 心理実践実習 I (⑩-1) 心理実践実習 I (⑪-2) 心理実践実習 I (⑪-2) 心理共創特別演習 I 地域共創特別演習 I 地域共創特別演習 I 地域共創特別演習 I 地域共創特別演習 I	專	教授	古川 卓 (55) <令和4年4月> 修士 (教育学) グループテプローチ特論 I (⑧家族関係・実援の展開) グループアプローチ特論 II (E) 老年心理学特論 (D) 心理学研究法特論 (A) ※ 臨床心理学基礎実習 I (応理学基礎実習 I (応理学基理学裏習 I (心理実践実習 I (心理実践実習 I (心理実践実習 I (⑩-1) 心理実践実習 II (⑪-2) 心理実践実習 II (⑩-4) 地域共創特別演習 I 地域共創特別演習 II 地域共創特別演習 II 地域共創特別演習 II 地域共創特別演習 II 地域共創特別演習 II	專	教授	古川 卓 (56)
			専任	教授	麻生 伸一 (41) <令和4年4月> 博士 (学術) 琉球近世史特論 I 琉球近世史特論 I 地域共創特別演習 I 地域共創特別演習 I 地域共創特別演習 I 地域共創特別演習 II	尊任	教授	麻生 伸一(42) 《令和4年4月》 博士(学術) 琉球近世史特論 I 琉球近世史特論 I 地域共創特別演習 I 地域共創特別演習 I 地域共創特別演習 I 地域共創特別演習 I
専	准教授	久保 慶明 (38) <令和4年4月> 博士(政治学) 公共社会基礎 ※ 現代政治分析A 【隔年】 現代政治分析B 【隔年】 行政学A 【隔年】 行政学B 【隔年】 地域共創特別演習 I 地域共創特別演習 I 地域共創特別演習 I 地域共創特別演習 I 地域共創特別演習 I						
専	准教授	戸谷 義治 (40) <令和4年4月> 修士(法学) 労働法A 【隔年】 労働法B 【隔年】 労働法C 【隔年】 労働法C 【隔年】 地域共創特別演習 I 地域共創特別演習 I 地域共創特別演習 I 地域共創特別演習 II 地域共創特別演習 II 地域共創特別演習 II 地域共創特別演習 II 地域共創特別演習 II 地域共創特別演習 II	専	教授	戸谷 義治 (40) <令和4年4月> 修士 (法学) 労働法A 【隔年】 労働法B 【隔年】 労働法C 【隔年】 労働法C 【隔年】 労働法D 【隔年】 地域共創特別演習 I 地域共創特別演習 II	専	教授	戸谷 義治 (41) <令和4年4月> 修士 (法学) 労働法A 【隔年】 労働法B 【隔年】 労働法C 【隔年】 労働法C 【隔年】 地域共創特別演習 I 地域共創特別演習 I 地域共創特別演習 II 地域共創特別演習 II 地域共創特別演習 II 地域共創特別演習 II

専任・			専任・			専任・		
乗担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任 (予定) 年月> 保有学位等	兼担・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
専	准教授	三浦 毅 (56) <令和4年4月> 修士 (法学) 民事訴訟法特論 I 【隔年】 民事訴訟法特論 I 【隔年】	専	准教授	三浦 毅 (56) (56) (56) (56) (56) (57) (57) (58) (58) (58) (58) (58) (58) (58) (58	専	准教授	三浦 毅 (57) <令和4年4月> 修士 (法学) 民事訴訟法特論 I [隔年] 民事訴訟法特論 I [隔年]
		倒産処理法特論 【隔年】 民事執行法特論 【隔年】			倒産処理法特論 【隔年】 民事執行法特論 【隔年】			倒産処理法特論 【隔年】 民事執行法特論 【隔年】
専	准教授	比嘉 要 (57) <令和4年4月> 文学修士 公共社会基礎 ※ 社会情報学 I 社会情報学 I	専	准教授	比嘉 要 (57) <令和4年4月> 文学修士 公共社会基礎 ※ 社会情報学 I 社会情報学 I	専	准教授	比嘉 要 (58) <令和4年4月> 文学修士 公共社会基礎 ※ 社会情報学 I 社会情報学 I
専	准教授	山根 清宏 (50) 〈令和4年4月〉 博士(社会学) 公共社会基礎 ※ 労働社会学A 労働社会学B	専	准教授	山根 清宏 (50) <令和4年4月> 博士(社会学) 公共社会基礎 ※ 労働社会学A 労働社会学B	専	准教授	山根 清宏 (51) 〈令和4年4月〉 博士(社会学) 公共社会基礎 ※ 労働社会学A 労働社会学B
唐守	准教授	岡花 祈一郎 (41) <令和4年4月> 修士(教育学) 公共社会基礎 ※ 子ども学特論 I 子ども学特論 I 地域共創特別演習 I 地域共創特別演習 I 地域共創特別演習 I 地域共創特別演習 I 地域共創特別演習 I 地域共創特別演習 I 地域共創特別演習 II	専	准教授	岡花 祈一郎 (41) <令和4年4月> 修士(教育学) 公共社会基礎 ※ 子ども学特論 I 子ども学特論 I 地域共創特別演習 I 地域共創特別演習 I 地域共創特別演習 I 地域共創特別演習 I 地域共創特別演習 I 地域共創特別演習 I	唐守	准教授	岡花 祈一郎 (42) <令和4年4月> 修士(教育学) 公共社会基礎 ※ 子ども学特論 I 子ども学特論 I 地域共創特別演習 I 地域共創特別演習 I 地域共創特別演習 I 地域共創特別演習 I
再	准教授	笹澤 吉明 (53) <令和4年4月> 博士 (医学) 健康疫学特論 I 健康疫学特論 I 地域共創特別演習 I 地域共創特別演習 I 地域共創特別演習 I 地域共創特別演習 II 地域共創特別演習 II 地域共創特別演習 II 地域共創特別演習 II 地域共創特別演習 II 地域共創特別演習 II	專	准教授	笹澤 吉明 (53) <令和4年4月> 博士 (医学) 健康疫学特論 I 健康疫学特論 I 地域共創特別演習 I 地域共創特別演習 I 地域共創特別演習 II 地域共創特別演習 II	専	准教授	笹澤 吉明 (54) <令和4年4月> 博士 (医学) 健康疫学特論 I 健康疫学特論 I 地域共創特別演習 I 地域共創特別演習 I 地域共創特別演習 II 地域共創特別演習 II 地域共創特別演習 II
専	准教授	砂川 力也 (41) <令和4年4月> 修士(体育科学) 公共社会基礎 ※ 身体運動科学特論 I 身体運動科学特論 I	專	准教授	砂川 力也 (41) <令和4年4月> 修士(体育科学) 公共社会基礎 ※ 身体運動科学特論 I 身体運動科学特論 I 身体運動科学特論 I	専	准教授	砂川 力也 (42) <令和4年4月> 修士(体育科学) 公共社会基礎 ※ 身体運動科学特論 I 身体運動科学特論 I 身体運動科学特論 I 地域共創特別演習 I 地域共創特別演習 I 地域共創特別演習 I 地域共創特別演習 I 地域共創特別演習 I 地域共創特別演習 I
専	准教授	増澤 拓也 (43) <令和4年4月> 博士(体育科学) 運動学習支援特論 I 運動学習支援特論 I	専	准教授	増澤 拓也 (43) <令和4年4月> 博士(体育科学) 運動学習支援特論 I 運動学習支援特論 I 健康文化論	専	准教授	增澤 拓也 (44) <令和4年4月> 博士(体育科学) 運動学習支援特論 I 運動学習支援特論 I 運動学習支援特論 I

声/パ			また	1		また		
専任・ 兼担・ 兼日 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
						*	准教授	李 妍淑 (48) <令和5年4月> 博士 (法学) 家族法 I [隔年]
						*	准教授	川口 航史 (36) (36) (36) (今和5年4月) 博士 (法学) 行政学A [隔年] 行政学B [隔年]
専	准教授	堀 勝彦 (50) <令和4年4月> 博士(経済学) 経済経営基礎 ※ マクロ経済学 マクロ経済分析 地域共創特別演習 I 地域共創特別演習 I	専	准教授	堀 勝彦 (50) <令和4年4月> 博士(経済学) 経済経営基礎 ※ マクロ経済学 マクロ経済分析 地域共創特別演習 I 地域共創特別演習 I	専	准教授	堀 勝彦 (51) <令和4年4月> 博士(経済学) 経済経営基礎 ※ マクロ経済学 マクロ経済分析 地域共創特別演習 I 地域共創特別演習 I
		地域共創特別演習II 地域共創特別演習IV 清水 政行			地域共創特別演習IV 地域共創特別演習IV			地域共創特別演習Ⅲ 地域共創特別演習Ⅳ
専	准教授	清水 取行 (40) (40) (令和4年4月) 博士 (学術) SDGsと地域共創 ※ 開発経済学特論【隔年】 開発経済学演習【隔年】 地域共創特別演習 I 地域共創特別演習 I 地域共創特別演習 I 地域共創特別演習 II	専	教授	清水 政行 (40) (40) <令和4年4月> 博士(学術) SDGsと地域共創 ※ 開発経済学特論【隔年】 開発経済学演習【隔年】 地域共創特別演習 I 地域共創特別演習 I 地域共創特別演習 I 地域共創特別演習 II 地域共創特別演習 II 地域共創特別演習 II 地域共創特別演習 II 地域共創特別演習 II			
中	准教授	高岡 慎(47) <令和4年4月>博士(経済学) 研究リテラシー ※統計学特論 計量経済学特論 地域共創特別演習 I 地域共創特別演習 I 地域共創特別演習 I 地域共創特別演習 I 地域共創特別演習 I 地域共創特別演習 I 地域共創特別演習 I	専	准教授	高岡 (47) <令和4年4月> 博士(経済学) 研究リテラシー ※ 統計学特論 計量経済学特論 地域共創特別演習 I 地域共創特別演習 I 地域共創特別演習 I 地域共創特別演習 I 地域共創特別演習 I 地域共創特別演習 I 地域共創特別演習 I	専	准教授	高岡 慎(48) <令和4年4月>博士(経済学) 研究リテラシー ※統計学特論 計量経済学特論 地域共創特別演習 I 地域共創特別演習 I 地域共創特別演習 II
専	准教授	星野 高徳 (40) 《令和4年4月》 博士 (商学) 経済経営基礎 ※ 日本経済史特論 日本経済史演習 地域共創特別演習 I 地域共創特別演習 I 地域共創特別演習 II 地域共創特別演習 II 地域共創特別演習 II 地域共創特別演習 II 地域共創特別演習 II	専	准教授	星野 高徳 (40) <令和4年4月> 博士 (商学) 経済経営基礎 ※ 日本経済史特論 日本経済史演習 地域共創特別演習 I 地域共創特別演習 I 地域共創特別演習 II 地域共創特別演習 II 地域共創特別演習 II 地域共創特別演習 II 地域共創特別演習 II	専	准教授	星野 高德 (41) 《令和4年4月》 博士(商学) 経済経営基礎 ※ 日本経済史特論 日本経済史演習 地域共創特別演習 I 地域共創特別演習 I 地域共創特別演習 II 地域共創特別演習 II 地域共創特別演習 II 地域共創特別演習 II

専任・			専任・			専任	.	
兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任 (予定) 年月> 保有学位等	兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任 (予定) 年月> 保有学位等	兼担兼任の別	-	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
	•	担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
		山田 健太 (41) <令和4年4月> 博士 (理学)			山田 健太 (41) <令和4年4月> 博士 (理学)			山田 健太 (<mark>42</mark>) <令和4年4月> 博士(理学)
専	准教授	研究リテラシー ※ データサイエンス特論 地域共創特別演習 I 地域共創特別演習 I	専	准教授	研究リテラシー ※ データサイエンス特論 地域共創特別演習 I 地域共創特別演習 I	専	准 教授	研究リテラシー ※ データサイエンス特論 地域共創特別演習 I 地域共創特別演習 I
		地域共創特別演習Ⅲ 地域共創特別演習Ⅳ			地域共創特別演習Ⅲ 地域共創特別演習Ⅳ			地域共創特別演習III 地域共創特別演習IV
専	准教授	石田 一之 (59) <令和4年4月> 経済学修士 経済システムと政策分析特論	専	准教授	石田 一之 (60) <令和4年4月> 経済学修士 経済システムと政策分析特論	專	准 教授	石田 一之 (61) <令和4年4月> 経済学修士 経済システムと政策分析特論
		経済システムと政策分析演習			経済システムと政策分析演習			経済システムと政策分析演習
専	准教授		専	准教授		専	上 准教授	
		金融論特論 現代貨幣理論			金融論特論 現代貨幣理論			金融論特論 現代貨幣理論
専	准教授	天野 智水 (51) <令和4年4月> 修士(学術) 大学組織特論	専	准教授	天野 智水 (51) <令和4年4月> 修士(学術) 大学組織特論	専	上 准教授	天野 智水 (52) <令和4年4月> 修士(学術) 大学組織特論
		大学教育マネジメント特論 井川 浩輔			大学教育マネジメント特論 井川 浩輔			大学教育マネジメント特論 井川 浩輔
専	准教授	(44) (44) (5年) (47) (44) (44) (47) (44) (47) (47) (47	専	准教授	(44) <令和4年4月>	専	准教授	(<mark>45</mark>) <令和4年4月>
		人的資源管理特論			人的資源管理特論			人的資源管理特論
専	准教授	多賀 寿史 (52) <令和4年4月> 博士(経営学)	専	准教授	多賀 寿史 (52) <令和4年4月> 博士(経営学)	専	上 准教授	多賀 寿史 (53) <令和4年4月> 博士(経営学)
		経済経営基礎 ※ 現代会計論 会計システム論			経済経営基礎 ※ 現代会計論 会計システム論			経済経営基礎 ※ 現代会計論 会計システム論
		宮國 薫子 (59) <令和4年4月> Ph.D.in Park, Recreation and Tourism Resources (米国)			宮國 薫子 (59) <令和4年4月> Ph.D.in Park, Recreation and Tourism Resources (米国)			宮國 薫子 (<mark>60</mark>) <令和4年4月> Ph.D.in Park, Recreation and Tourism Resources (米国)
専	准教授	観光・交流と地域共創 ※ 沖縄・島嶼と地域共創 ※ Sustainable Destination Management I	専	准教授	観光・交流と地域共創 ※ 沖縄・島嶼と地域共創 ※ Sustainable Destination Management I	専	准 教授	Management I
		Sustainable Destination Management II 地域共創特別演習 I 地域共創特別演習 I			Sustainable Destination Management II 地域共創特別演習 I 地域共創特別演習 I			Sustainable Destination Management II 地域共創特別演習 I 地域共創特別演習 I
		地域共創特別演習Ⅲ 地域共創特別演習Ⅳ			地域共創特別演習Ⅲ 地域共創特別演習Ⅳ			地域共創特別演習II 地域共創特別演習IV
		吉満 昭宏 (48) <令和4年4月> 修士(学術)			吉満 昭宏 (48) <令和4年4月> 修士(学術)			吉満 昭宏 (49) <令和4年4月> 修士(学術)
専		英米実践哲学 I 英米実践哲学 I 英米理論哲学 I【隔年】	専	准教授	英米実践哲学 I 英米実践哲学 I 英米理論哲学 I 【隔年】	專	准教授	英米実践哲学 I英米実践哲学 I英米理論哲学 I【隔年】
		英米理論哲学Ⅱ【隔年】			英米理論哲学Ⅱ【隔年】			英米理論哲学Ⅱ【隔年】

声/1.	1		声//	1		古/1		
専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・ 兼担・ か別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
		Davis Christopher Michael			Davis Christopher Michael			Davis Christopher Michael
		(40) <令和4年4月>			(40) <令和4年4月>			(<mark>41</mark>) <令和4年4月>
		Ph.D. in Linguistics(米国) 意味論研究 I			Ph. D. in Linguistics(米国) 意味論研究 I			Ph. D. in Linguistics(米国)
車	准教授	意味論研究Ⅱ	専	准教授	意味論研究Ⅱ	専	准教授	意味論研究 I 意味論研究 II
		地域共創特別演習 I			地域共創特別演習 I			地域共創特別演習 I
		地域共創特別演習 Ⅱ			地域共創特別演習 Ⅱ			地域共創特別演習 Ⅱ
		地域共創特別演習Ⅲ			地域共創特別演習Ⅲ			地域共創特別演習Ⅲ
		地域共創特別演習Ⅳ			地域共創特別演習Ⅳ			地域共創特別演習Ⅳ
		髙橋(三浦)美奈子			髙橋(三浦)美奈子			髙橋(三浦)美奈子
専	准教授	(50) <令和4年4月> M.A. in Linguistics(米国)	専	准教授	(50) <令和4年4月> M.A. in Linguistics(米国)	専	准教授	(<mark>51</mark>) <令和4年4月> M.A. in Linguistics(米国)
		日本語教育学特論A			日本語教育学特論A			日本語教育学特論A
		日本語教育学特論B			日本語教育学特論B			日本語教育学特論B
		望月 道浩 (46)			望月 道浩 (46)			望月 道浩 (<mark>47</mark>)
		(40) <令和4年4月> 修士(教育学)			(40) <令和4年4月> 修士(教育学)			《令和4年4月》 《令和《教育》)
		図書館情報メディア特論A			図書館情報メディア特論A			図書館情報メディア特論A
専	准教授	図書館情報メディア特論B	専	准教授	図書館情報メディア特論B	専	准教授	図書館情報メディア特論B
		地域共創特別演習 I			地域共創特別演習 I			地域共創特別演習 I
		地域共創特別演習Ⅱ			地域共創特別演習Ⅱ			地域共創特別演習Ⅱ
		地域共創特別演習Ⅲ			地域共創特別演習Ⅲ			地域共創特別演習Ⅲ
		地域共創特別演習IV 呉屋 英樹			地域共創特別演習IV 呉屋 英樹			地域共創特別演習IV 呉屋 英樹
		(49) <令和4年4月> Ph.D. in Applied Linguistics (米国)			(49) <令和4年4月> Ph.D. in Applied Linguistics (米国)			(<mark>50</mark>) <令和4年4月> Ph.D. in Applied Linguistics (米国)
専	准数垺	英語教育のための応用言語学Ⅰ	専	准数坪	英語教育のための応用言語学Ⅰ	専	教授	英語教育のための応用言語学Ⅰ
4	在扒及	英語教育のための応用言語学Ⅱ	4	/正叔汉	英語教育のための応用言語学Ⅱ	4	9212	英語教育のための応用言語学Ⅱ
		地域共創特別演習Ⅰ			地域共創特別演習Ⅰ			地域共創特別演習 I 地域共創特別演習 Ⅱ
		地域共創特別演習 Ⅱ 地域共創特別演習Ⅲ			地域共創特別演習 II 地域共創特別演習 II			地域共創特別演習Ⅲ
		地域共創特別演習IV			地域共創特別演習IV			地域共創特別演習IV
		金城(倉田)ひろみ			金城(倉田)ひろみ			金城(倉田)ひろみ
		(44)			(44)			(45)
専	准教授	<令和4年4月> 修士(中国語学)	専	准教授	<令和4年4月> 修士(中国語学)	専	准教授	<令和4年4月> 修士(中国語学)
		中国語教育学特論 I			中国語教育学特論 I			中国語教育学特論 I
		中国語教育学特論Ⅱ			中国語教育学特論Ⅱ			中国語教育学特論Ⅱ
		小林 正臣 (50)			小林 正臣 (50)			小林 正臣 (51)
	l	<令和4年4月>		.	<令和4年4月>			(51) <令和4年4月>
専	准教授		専	准教授	•	専	准教授	
		比較文学Ⅰ			比較文学Ⅰ			比較文学Ⅰ
		比較文学Ⅱ Spree. Titus			比較文学Ⅱ Spree. Titus	<u> </u>		比較文学 II Spree. Titus
		(55)			(55)			· (56)
		<令和4年4月> Architecture			<令和4年4月> Architecture			<令和4年4月> Architecture
		Dipl. Ing. Arch.(独国)			Dipl. Ing. Arch.(独国)			Dipl. Ing. Arch.(独国)
		クリエイティブ・エリア・スタ ディーズ			クリエイティブ・エリア・スタ ディーズ			クリエイティブ・エリア・スタ ディーズ
専	准教授	ソーシャリー・エンゲイジド・ アート	専	准教授	ソーシャリー・エンゲイジド・ アート	専	准教授	ソーシャリー・エンゲイジド・ アート
		/ ' 地域共創特別演習 I			/ ・ 地域共創特別演習 I			ルップ 地域共創特別演習 I
		地域共創特別演習Ⅱ			地域共創特別演習Ⅱ			地域共創特別演習Ⅱ
		地域共創特別演習Ⅲ			地域共創特別演習Ⅲ			地域共創特別演習Ⅲ
		地域共創特別演習Ⅳ	L		地域共創特別演習Ⅳ	L		地域共創特別演習Ⅳ
-			-			-		

専任・			専任・	1		専任・		
兼担・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任 (予定) 年月> 保有学位等	兼担・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
		加瀬 保子			加瀬(保子			加瀬 保子 (<mark>52</mark>)
専	准教授	(51) <令和4年4月> Ph.D.in English (米国)	専	准教授	(51) <令和4年4月> Ph. D. in English (米国)	専	准教授	<令和4年4月>
		ヘルス・ヒューマニティーズ 医学と文学			ヘルス・ヒューマニティーズ 医学と文学			ヘルス・ヒューマニティーズ 医学と文学
専	准教授	山里 絹子 (43) <令和4年4月> Ph.D. in Sociology (米国) アメリカ研究A	専	准教授	山里 絹子 (43) <令和4年4月> Ph.D. in Sociology (米国) アメリカ研究A	専	准教授	山里 絹子 (44) <令和4年4月> Ph.D. in Sociology (米国) アメリカ研究A
		アメリカ研究B			アメリカ研究B			アメリカ研究B
		池上 大祐 (43) <令和4年4月> 博士(比較社会文化)			池上 大祐 (43) <令和4年4月> 博士(比較社会文化)			池上 大祐 (44) <令和4年4月> 博士(比較社会文化)
		文化·環境基礎 ※ 西洋史学A【隔年】 西洋史学B【隔年】		.,, .,, ., .,	文化·環境基礎 ※ 西洋史学A【隔年】 西洋史学B【隔年】		.,, .,, .,,	文化·環境基礎 ※ 西洋史学A【隔年】 西洋史学B【隔年】
専	准教授	史料学研究 I 史料学研究 Ⅱ	専	准教授	史料学研究Ⅰ 史料学研究Ⅱ	専	准教授	史料学研究 I 史料学研究 I
		地域共創特別演習 I 地域共創特別演習 II 地域共創特別演習Ⅲ			地域共創特別演習 I 地域共創特別演習 II 地域共創特別演習Ⅲ			地域共創特別演習 I 地域共創特別演習 I 地域共創特別演習 II
		地域共創特別演習Ⅳ			地域共創特別演習Ⅳ			地域共創特別演習Ⅳ
		神谷 智昭 (47) <令和4年4月> 修士(社会学)			神谷 智昭 (47) <令和4年4月> 修士(社会学)			神谷 智昭 (48) <令和4年4月> 修士(社会学)
専	准教授	文化・環境基礎 ※ 東アジア社会人類学A 東アジア社会人類学B	専	准教授	文化・環境基礎 ※ 東アジア社会人類学A 東アジア社会人類学B	専	准教授	文化・環境基礎 ※ 東アジア社会人類学A 東アジア社会人類学B
		地域共創特別演習 I 地域共創特別演習 II 地域共創特別演習 II 地域共創特別演習 II 地域共創特別演習 II			地域共創特別演習 I 地域共創特別演習 II 地域共創特別演習 II 地域共創特別演習 II 地域共創特別演習 III			地域共創特別演習 I 地域共創特別演習 I 地域共創特別演習 II 地域共創特別演習 II 地域共創特別演習 II
		地域共創特別演習Ⅳ 前村 佳幸			地域共創特別演習Ⅳ 前村 佳幸	\vdash		前村 佳幸
		(51) (51) <令和4年4月> 博士(歴史学)			(51) (51) <令和4年4月> 博士(歴史学)			(52) <令和4年4月> 博士(歴史学)
専	准教授	東洋史学A 東洋史学B 史料学研究 I	専	准教授	東洋史学A 東洋史学B 史料学研究 I	専	准教授	東洋史学A 東洋史学B
		史料字研究Ⅰ 史料学研究Ⅱ			史料字研究Ⅱ			史料学研究 I 史料学研究 Ⅱ
		高橋 そよ			高橋 そよ			高橋 そよ
		(45) <令和4年4月> 博士(人間・環境学)			(<mark>46</mark>) <令和4年4月> 博士(人間・環境学)			(<mark>47</mark>) <令和4年4月> 博士(人間・環境学)
専	准教授	観光·交流と地域共創 ※ 琉球民俗学特論 I 琉球民俗学特論 I	專作	准教授	観光・交流と地域共創 ※ 琉球民俗学特論 I 琉球民俗学特論 II	專	専 准教授	観光·交流と地域共創 ※ 琉球民俗学特論 I 琉球民俗学特論 Ⅲ
		地域共創特別演習 I 地域共創特別演習 II			地域共創特別演習 I 地域共創特別演習 Ⅱ			地域共創特別演習 I 地域共創特別演習 Ⅱ
		地域共創特別演習Ⅲ 地域共創特別演習Ⅳ			地域共創特別演習Ⅲ 地域共創特別演習Ⅳ			地域共創特別演習Ⅲ 地域共創特別演習Ⅳ

声/1.			声/1			専任・	1	
専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・ 兼担・ の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名			—————————————————————————————————————			担当授業科目名
		當山 奈那 (34) <令和4年4月> 博士(学術)			當山 奈那 (34) <令和4年4月> 博士(学術)			當山 奈那 (<mark>35</mark>) <令和4年4月> 博士(学術)
	W +U 15	琉球方言学特論 I		W #1 15	琉球方言学特論 I	_	W # 15	琉球方言学特論 I
専	准教授	琉球方言学特論 Ⅱ 地域共創特別演習 Ⅰ	専	准教授	琉球方言学特論 Ⅱ 地域共創特別演習 Ⅰ	専	准教授	琉球方言学特論 Ⅱ 地域共創特別演習 Ⅰ
		地域共創特別演習Ⅱ			地域共創特別演習Ⅱ			地域共創特別演習Ⅱ
		地域共創特別演習Ⅲ			地域共創特別演習Ⅲ			地域共創特別演習Ⅲ
		地域共創特別演習Ⅳ			地域共創特別演習Ⅳ			地域共創特別演習Ⅳ
専	准教授	大濵 郁子 (49) <令和4年4月> 修士(政治学)	専	准教授	大濵 郁子 (49) <令和4年4月> 修士(政治学)	専	准教授	大演 郁子 (<mark>50</mark>) <令和4年4月> 修士(政治学)
		沖縄近現代史特論I			沖縄近現代史特論 I			沖縄近現代史特論 I
		沖縄近現代史特論Ⅱ			沖縄近現代史特論 Ⅱ			沖縄近現代史特論 Ⅱ
専	准教授	平良 妙子 (46) <令和4年4月> 修士(文学)	専	准教授	平良 妙子 (46) <令和4年4月> 修士(文学)	専	准教授	平良 妙子 (<mark>47</mark>) <令和4年4月> 修士(文学)
		中国文学特論 I			中国文学特論 I			中国文学特論 I
		中国文学特論Ⅱ			中国文学特論Ⅱ			中国文学特論Ⅱ
専	准教授	前城 淳子 (50) <令和4年4月> 修士(文学)	専	准教授		専	准教授	前城 淳子 (51) <令和4年4月> 修士(文学)
		琉球文学特論 I 琉球文学特論 II			琉球文学特論 I 琉球文学特論 Ⅱ			琉球文学特論 I 琉球文学特論 Ⅱ
専	准教授	中村 春菜 (36) <令和4年4月> 博士(学術)	専	准教授	中村 春菜 (36) <令和4年4月>	専	准教授	中村 春菜 (<mark>37</mark>) <令和4年4月>
		中琉関係史特論I			中琉関係史特論I			中琉関係史特論I
		中琉関係史特論Ⅱ			中琉関係史特論Ⅱ			中琉関係史特論Ⅱ
専	准教授	花木 宏直 (36) <令和4年4月> 博士(文学) 島嶼人口特論A【隔年】						
		島嶼人口特論B【隔年】						
		羽田 麻美 (41) <令和4年4月> 博士(地理学)			羽田 麻美 (41) <令和4年4月> 博士(地理学)			羽田 麻美 (<mark>42</mark>) <令和4年4月> 博士(地理学)
		沖縄・島嶼と地域共創 ※			沖縄・島嶼と地域共創 ※			沖縄・島嶼と地域共創 ※
専	准教授	島嶼地表環境論A 島嶼地表環境論B	専	准教授	島嶼地表環境論A 島嶼地表環境論B	専	准教授	島嶼地表環境論A 島嶼地表環境論B
		与喚心衣環境調D 地域共創特別演習 I			 地域共創特別演習 I			与嶼地衣環境調D 地域共創特別演習 I
		地域共創特別演習Ⅱ			地域共創特別演習Ⅱ			地域共創特別演習Ⅱ
		地域共創特別演習Ⅲ			地域共創特別演習Ⅲ			地域共創特別演習Ⅲ
		地域共創特別演習Ⅳ			地域共創特別演習IV			地域共創特別演習Ⅳ
専	准教授	屋宜(比嘉)智恵美 (55) <令和4年4月> Ph.D. in Tourism(豪州)	専	准教授	屋宜(比嘉)智恵美 (55) <令和4年4月> Ph.D.in Tourism (豪州)	専	准教授	屋宜(比嘉)智恵美 (<mark>56</mark>) <令和4年4月> Ph.D.in Tourism(豪州)
		島嶼旅行者行動論		<u> </u>	島嶼旅行者行動論			島嶼旅行者行動論
専	准教授	宜野座 綾乃 (46) <令和4年4月> Ph.D in American Studies (米国)	専	准教授	宜野座 綾乃 (46) <令和4年4月> Ph.D in American Studies (米国)	專	准教授	宜野座 綾乃 (<mark>47</mark>) <令和4年4月> Ph.D in American Studies (米国)
		沖縄・島嶼と地域共創 ※			沖縄・島嶼と地域共創 ※			沖縄・島嶼と地域共創 ※
		ネイティブの表象文化論			ネイティブの表象文化論			ネイティブの表象文化論
	1			1			1	

専任・			専任・	1		専任・	1	
兼担・		氏名	兼担・		氏 名	兼担・		氏 名
兼任		(年 齢) <就任(予定)年月>	兼任		(年 齢) <就任(予定)年月>	兼任		(年 齢) <就任(予定)年月>
の別	職名	保有学位等	の別	職名	保有学位等	の別	職名	保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
								望月 直人
								(39) <令和5年4月>
								博士(文学)
						專	准教授	歴史学A(東アジア近代)【隔年】
							133	歴史学B(東アジア近代)【隔年】
								史料学研究I【隔年】
								史料学研究Ⅱ【隔年】
								益田 理広 (34)
							准教	<令和5年4月>
						專	授	博士(理学)
								地理空間論A
								地理空間論B
		金城 志麻			金城 志麻			金城 志麻
		(49) <令和4年4月>			(49) <令和4年4月>			(<mark>50</mark>) <令和4年4月>
		修士(人間環境学)			修士(人間環境学)			修士(人間環境学)
		臨床心理査定演習 I (⑥心理アセスメントに関する理論と実践)			臨床心理査定演習 I (⑥心理アセスメントに関する理論と実践)			臨床心理査定演習 I (⑥心理アセスメントに関する理論と実践)
		障害者(児)心理学特論(②福祉 分野に関する理論と支援の展開)			障害者(児)心理学特論(②福祉 分野に関する理論と支援の展開)			障害者(児)心理学特論(②福祉 分野に関する理論と支援の展開)
専	准教授	臨床心理学基礎実習 I	専	准教授	臨床心理学基礎実習 I	専	准教授	臨床心理学基礎実習 I
		臨床心理学基礎実習Ⅱ			臨床心理学基礎実習 Ⅱ			臨床心理学基礎実習Ⅱ
		臨床心理学実習 I (心理実践実習			臨床心理学実習 I (心理実践実習			臨床心理学実習 I (心理実践実習
		II (((1)-3))			II (10-3))			II (①-3))
		臨床心理学実習Ⅱ			臨床心理学実習Ⅱ			臨床心理学実習Ⅱ
		心理実践実習 I (⑩-1)			心理実践実習 I (⑩-1)			心理実践実習 I (⑩-1)
		心理実践実習Ⅱ(⑩-2)			心理実践実習Ⅱ(⑩-2)			心理実践実習Ⅱ(⑩-2)
		心理実践実習Ⅳ (⑩-4)	<u> </u>		心理実践実習Ⅳ(⑩-4)			心理実践実習Ⅳ(⑩-4)
		草野 智洋 (43)			草野 智洋 (43)			草野 智洋 (<mark>44</mark>)
		<令和4年4月>			<令和4年4月>			<令和4年4月>
		博士(人間科学)			博士(人間科学)			博士(人間科学)
		臨床心理面接特論 I (⑦心理支援)に関する理論と実践)			臨床心理面接特論 I (⑦心理支援 に関する理論と実践)			臨床心理面接特論 I (⑦心理支援 に関する理論と実践)
		臨床心理面接特論Ⅱ			臨床心理面接特論Ⅱ			臨床心理面接特論 Ⅱ
		臨床心理学基礎実習 I			臨床心理学基礎実習 I			臨床心理学基礎実習 I
		臨床心理学基礎実習Ⅱ			臨床心理学基礎実習Ⅱ			臨床心理学基礎実習Ⅱ
	.,, 4	臨床心理学実習I(心理実践実習			臨床心理学実習 I (心理実践実習	_		臨床心理学実習 I (心理実践実習
専	准教授	II (10-3))	専	准教授	II ((10-3))	専	准教授	II (①-3))
		臨床心理学実習Ⅱ			臨床心理学実習Ⅱ			臨床心理学実習Ⅱ
		心理実践実習 I (⑩-1)			心理実践実習 I (⑪-1)			心理実践実習 I (⑩-1)
		心理実践実習Ⅱ(⑩-2)			心理実践実習Ⅱ(⑪-2)			心理実践実習Ⅱ(⑩-2)
		心理実践実習Ⅳ(⑩-4)			心理実践実習Ⅳ(⑩-4)			心理実践実習Ⅳ(⑩-4)
		地域共創特別演習 I			地域共創特別演習 I			地域共創特別演習 I
		地域共創特別演習Ⅱ			地域共創特別演習 Ⅱ			地域共創特別演習 Ⅱ
		地域共創特別演習Ⅲ			地域共創特別演習Ⅲ			地域共創特別演習Ⅲ
		地域共創特別演習Ⅳ			地域共創特別演習IV			地域共創特別演習IV

専任・			専任・			専任・		
兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任 (予定)年月> 保有学位等	兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
		田中 寛二			田中 寛二			田中 寛二
		(60) <令和4年4月> 修士(教育学)			(60) <令和4年4月> 修士(教育学)			(<mark>61</mark>) <令和4年4月> 修士(教育学)
		犯罪心理学特論(C)(④司法・犯 罪分野に関する理論と支援の展 開)			犯罪心理学特論(C)(④司法・犯 罪分野に関する理論と支援の展 開)			犯罪心理学特論(C)(④司法・犯 罪分野に関する理論と支援の展 開)
		産業心理学特論(⑤産業・労働分 野に関する理論と支援の展開)			産業心理学特論(⑤産業・労働分 野に関する理論と支援の展開)			産業心理学特論(⑤産業・労働分野に関する理論と支援の展開)
専	准教授	臨床心理査定演習Ⅱ	専	准教授	臨床心理査定演習 Ⅱ	専	准教授	臨床心理査定演習Ⅱ
7	/E3/1X	臨床心理学基礎実習 I	7	/E3X1X	臨床心理学基礎実習 I	4	/E3/12	臨床心理学基礎実習 I
		臨床心理学基礎実習 Ⅱ			臨床心理学基礎実習 Ⅱ			臨床心理学基礎実習 Ⅱ
		臨床心理学実習 I (心理実践実習 Ⅲ(⑩-3))			臨床心理学実習 I (心理実践実習 Ⅲ(⑩-3))			臨床心理学実習 I (心理実践実習 Ⅲ (⑩-3))
		臨床心理学実習Ⅱ			臨床心理学実習Ⅱ			臨床心理学実習Ⅱ
		心理実践実習 I (⑩-1)			心理実践実習 I (⑩-1)			心理実践実習 I (⑩-1)
		心理実践実習Ⅱ (⑩-2)			心理実践実習Ⅱ(⑩-2)			心理実践実習Ⅱ (⑩-2)
		心理実践実習Ⅳ (⑩-4)			心理実践実習IV (⑩-4)			心理実践実習IV (⑩-4)
		淡野 将太			淡野 将太			淡野 将太
専	准教授	(38) <令和4年4月> 博士(心理学)	専	准教授	(38) <令和4年4月> 博士(心理学)	専	准教授	(<mark>39</mark>) <令和4年4月> 博士(心理学)
		教育心理学特論 I (B)			教育心理学特論 I (B)			教育心理学特論 I (B)
		教育心理学特論 II (B)			教育心理学特論Ⅱ(B)			教育心理学特論 II (B)
					中尾を達馬			中尾達馬
		(46)			(46)			(47)
		<令和4年4月> 博士(心理学)			<令和4年4月> 博士(心理学)			< 令和4年4月> 博士(心理学)
		発達心理学特論 I (B)			上 発達心理学特論 I (B)			発達心理学特論 I (B)
専	准教授	発達心理学特論 II (B)	専	准教授	 発達心理学特論 II (B)	専	准教授	発達心理学特論 II (B)
		地域共創特別演習 I			地域共創特別演習 I			地域共創特別演習 I
		地域共創特別演習Ⅱ			地域共創特別演習Ⅱ			地域共創特別演習Ⅱ
		地域共創特別演習Ⅲ			地域共創特別演習Ⅲ			地域共創特別演習Ⅲ
		地域共創特別演習Ⅳ			地域共創特別演習Ⅳ			地域共創特別演習Ⅳ
		高良美樹			高良美樹			高良 美樹
		(60)			(60)			(61)
	.,,	<令和4年4月> 修士(心理学)		.,,	<令和4年4月> 修士(心理学)			<令和4年4月> 修士(心理学)
専	准教授	社会心理学特論 I (C)	専	准教授	社会心理学特論 I (C)	専	准教授	社会心理学特論 I (C)
		社会心理学特論 II (C)			社会心理学特論 II (C)			社会心理学特論 I (C)
		心理学研究法特論(A)※			心理学研究法特論(A)※			心理学研究法特論(A)※
		山元 淑乃			山元 淑乃			山元 淑乃
		(47) <令和4年4月>			(47)			(48) <令和4年4月>
専	講師	<令和4年4月> 博士(教育学)	専	准教	<令和4年4月> 博士(教育学)	専	准教	く 令和4年4月 <i>></i> 博士 (教育学)
		言語教育における質的研究I		授	 言語教育における質的研究 I		授	言語教育における質的研究 I
		言語教育における質的研究Ⅱ			言語教育における質的研究Ⅱ			言語教育における質的研究Ⅱ
		山極 海嗣			山極 海嗣		1	山極 海嗣
		(36) <令和4年4月>			(36) <令和4年4月>			(<mark>37</mark>) <令和4年4月>
専	誰師	博士(学術)	専	講師	博士(学術)	専	講師	博士(学術)
4	DI-S CITY	講師 博士(字術) : 沖縄・島嶼と地域共創 ※	4	יוים פיום	沖縄・島嶼と地域共創 ※	4	D14 D11	沖縄・島嶼と地域共創 ※
		島嶼人類学A			島嶼人類学A			島嶼人類学A
		島嶼人類学B			島嶼人類学B			島嶼人類学B

専任・			専任・			専任・		
兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定)年月> 保有学位等	兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
		田場のあゆみ			田場があゆみ			田場のあゆみ
		(51) <令和4年4月> 修士(学術)			(51) <令和4年4月> 修士(学術)			(<mark>52</mark>) <令和4年4月> 修士(学術)
		学校臨床心理学特論 I (③教育分野に関する理論と支援の展開)			学校臨床心理学特論 I (③教育分野に関する理論と支援の展開)			学校臨床心理学特論 I (③教育分野に関する理論と支援の展開)
		学校臨床心理学特論 I (E)			学校臨床心理学特論 Ⅱ (E)			学校臨床心理学特論 I (E)
専	講師	臨床心理学基礎実習 I	専	講師	臨床心理学基礎実習 I	専	准教 授	臨床心理学基礎実習 I
		臨床心理学基礎実習Ⅱ			臨床心理学基礎実習Ⅱ		-	臨床心理学基礎実習Ⅱ
		臨床心理学実習 I (心理実践実習Ⅲ(⑩-3))			臨床心理学実習 I (心理実践実習 Ⅲ (⑩-3))			臨床心理学実習 I (心理実践実習 Ⅲ (⑩-3))
		臨床心理学実習Ⅱ			臨床心理学実習Ⅱ			臨床心理学実習Ⅱ
		心理実践実習 I (⑩-1)			心理実践実習 I (⑩-1)			心理実践実習 I (⑩-1)
		心理実践実習Ⅱ (⑩-2)			心理実践実習Ⅱ (⑩-2)			心理実践実習Ⅱ(⑩-2)
		心理実践実習Ⅳ(⑩-4)			心理実践実習Ⅳ(⑩-4)			心理実践実習Ⅳ (⑩-4) 桂本 光平
					橋本 光平 (31)			橋本 光平 (32)
					<令和4年5月> 博士(心理学)			<令和4年5月> 博士 (心理学)
					認知行動療法特論(E)			認知行動療法特論(E)
					心の健康教育特論(⑨心の健康教			心の健康教育特論(⑨心の健康教
					育に関する理論と支援の展開)			育に関する理論と支援の展開)
				講師	心理学研究法特論(A)※		講師	心理学研究法特論(A)※
			,	Market	臨床心理学基礎実習 I	-	MTF	臨床心理学基礎実習 I
					臨床心理学基礎実習 I 臨床心理学実習 I (心理実践実習			臨床心理学基礎実習 I 臨床心理学実習 I (心理実践実習
					Ⅲ(⑪-3))			Ⅲ(⑪-3))
					臨床心理学実習Ⅱ			臨床心理学実習Ⅱ
					心理実践実習 I (⑩-1)			心理実践実習 I (⑩-1)
					心理実践実習Ⅱ(⑪-2)			心理実践実習Ⅱ(⑪-2)
		6 /D co			心理実践実習Ⅳ(⑩-4)			心理実践実習Ⅳ (⑩-4)
兼担	教授	久保田 光昭 (61) <令和4年4月> 法学修士	兼担	教授	久保田 光昭 (61) 〈令和4年4月〉 法学修士	兼担	教授	久保田 光昭 (<mark>62</mark>) <令和4年4月> 法学修士
		商法特論A 【隔年】			商法特論A 【隔年】			商法特論A 【隔年】
		商法特論B 【隔年】			商法特論B 【隔年】			商法特論B 【隔年】
		矢野(齋藤)恵美			矢野(齋藤)恵美			矢野(齋藤)恵美
		(56) <令和4年4月>			(<mark>57</mark>) <令和4年4月>			(<mark>58</mark>) <令和4年4月>
兼担	教授	修士(法学)	兼担	教授	修士(法学)	兼担	教授	修士(法学)
		刑事政策 【隔年】			刑事政策 [【隔年】			刑事政策 I 【隔年】
		刑事政策Ⅱ【隔年】			刑事政策Ⅱ【隔年】			刑事政策Ⅱ【隔年】
		木村 亮介 (47)			木村 亮介 (47)			木村 亮介 (<mark>48</mark>)
兼扣	准教授	<令和4年4月>	兼担	准教授	<令和4年4月>	兼扣	准教授	<令和4年4月>
-115 322	-1018	形質人類学A	NIV Jan	-1018	形質人類学A	NK 122	- 1018	形質人類学A
		形質人類学B			形質人類学B			形質人類学B
		遠藤 光男			遠藤 光男			遠藤 光男
兼任	講師	(66) <令和4年4月> 博士(文学)	兼任	講師	(66) <令和4年4月> 博士(文学)	兼任	講師	(<mark>67</mark>) <令和4年4月> 博士(文学)
		認知心理学特論(B)			認知心理学特論(B)			認知心理学特論(B)
							1	

- (注)・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
 - ・ 認可申請書又は設置届出書の様式第3号(その2の1)に準じて作成してください。
 - ・ 各欄の作成方法は「大学の設置等に係る提出書類作成の手引」の「教員名簿」を確認してください。
 - ・「認可時又は届出時」には設置認可時又は届出時の教員全て(兼任、兼担教員を含む。)を黒字で記入してください。
 - その上で、各年度については、**認可時又は届出時から変更となっている箇所は太字の赤字としてください。**
 - 年齢は、<u>それぞれの年度の5月1日時点の満年齢</u>を記入してください。
 - ・ 専任(専門職大学等は専、実専、実(研)、実み)、兼担、兼任の順に記入してください。

 - ・ 不要な年度(令和4年度開設であれば令和3年度以前)の表は適宜削除してください。 ・ 指定規則の改正により、新旧カリキュラムを並行して実施している場合は、「担当授業科目名」の上段に変更後のカリキュラム(新カリキュラム) の授業科目名を記入するとともに、下段に変す

(1) -②担当教員表に関する変更内容

【令和4年度】

・ 守麻 義徳教授、他大学への転出のため就任辞退。 ・ 久保慶明准教授、他大学への転出のため就任辞退。 ・ 衣未宏直准教授、他大学への転出のため就任辞退。 ・ ぞ和4年4月、麻生伸一教授就任。 ・ 令和4年4月、 本教授から教授に昇任(戸谷義治、清水政行)。 ・ 令和4年4月、講師から准教授に昇任(山元淑乃)。 ・ 令和4年5月、橋本光平講師就任。

【令和5年度】

清水政行教授、他大学への転出のため辞任。
 令和4年11月、講師から准教授に昇任(田場あゆみ)。
 令和5年4月、准教授から教授に昇任(呉屋英樹)。
 令和5年4月、川の航史准教授、望月直人准教授、益田理広准教授就任。
 令和5年4月、 明究指導教員資格取得(高畑明尚、砂川力也)。
 令和5年4月、 授業担当教員資格取得(李研淑)

- (注)・ 変更内容を簡条書きで記入してください。変更がない年度は「特になし。」と記入してください。
 ・ <u>認可で設置された学部等の専任教員を変更する場合</u>は、当該専任教員が授業を開始する前に必ず「専任教員採用等設置計画変更書」を提出し、
 - 大学設置・学校法、審議会による教員資格審査(AC教員審査)を受けてください。**AC教員審査を受けずに享任教員として授業等を担当することは出来ません。**・ AC教員審査の結果、「可」の教員判定を受けている場合は「〇年〇月教員審査済」と記入してください。
 - なお、設置認可審査時に教員審査省略となっている場合は、「教員審査省略」と記入してください。
 - ・ 不要な年度(令和4年度開設であれば令和3年度以前)の表は適宜削除してください。

(2) 専任教員数等

(2) 一① 設置基準上の必要専任教員数

完成年度時における 設置基準上の必要研 究指導教員数	うち、完成年度時に おける設置基準上の 必要教授数	完成年度時における 設置基準上の必要研 究指導補助教員数
4	3	0
名	名	名

(注) ・ 大学院に専攻ごとに置くものとする教員の数について定める件 (平成十一年九月十四日文部省告示第百七十五号) により 算出される教員数を記入してください。

(2) -② 専任教員等数【大学院】

		i	分置 問	寺の計i	画		現在(報告時)の状況						
教技	受	准教授	講師	助教	計 (A)	助手 (A ')	教	受 ;	准教授	講師	助教	計 (B)	助手 (B')
63		49	3	0	115	0	65		50	2	0	117	0
(65)		(46)	(3)	0	(114)	0							
研究 指導 教 数	うち教 授数		導補助 記 員数	構義のみ担当 の教員数			研究 指導 教 数	うち教 授数	- 14		義のみ担当 の教員数		
79 (78)	58 (60)	0	0	36 (36)			79	61		0	38		
現在(報告時)の完成年度時の状況													
1		現在(報告時)	の完成年度時	の状況				現在((報告時) 0	D完成年度時	うの計画	
教 掛	受	現在(報告時)	の完成年度時 助 教	が 計 (C)	助手 (C')	教務	受	現在(報告時) <i>0</i> 	D完成年度時 助 教	が計画 計 (D)	助手 (D')
教 排 ————————————————————————————————————	受				計		教 授 65	受				計	
	受	准教授	講師	助教	計 (C)	(C')		受	准教授	講師	助教	計 (D)	(D')
65	ラち教授数	2	講 師 2 [△1]	助 教	計 (C) 117	(C')	65 [2] 研究 指導	うち教授	2	講 師 2 [△1] 導補助 講	助 教	計 (D) 117	(D')
65 [2] 研究 指員	うち教	作教授 50 [1] 研究指	講 師 2 [△1]	助 教 0 [0]	計 (C) 117	(C')	65 [2] 研究 背員	うち教	作教授 50 [1] 研究指 (教)	講 師 2 [△1] 導補助講	助 教 0 [0]] 義のみ担当	計 (D) 117	(D')

- (注)・「設置時の計画」には、設置時に予定されていた完成年度時の人数を記入するとともに、()内に開設時の状況を記入してください。
 - ・「現在(報告時)の状況」には、報告年度の5月1日の教員数(実人数)を記入してください。
 - · 「現在(報告時)の完成年度時の状況」には、認可で設置された学部等の場合は、「現在(報告時)の状況」に記入した数字に、 教員審査を受審済みであり、完成年度までに就任する教員数を加えた数を、届出で設置された学部等の場合は、
 - <u>「現在(報告時)の状況」に配入した数字に、完成年度までに就任することが決定している教員数を加えた数を配入</u>するとともに、
 - []内に設置時の計画との増減数を記入してください。(記入例:1名減の場合:△1)
 - ・「現在(報告時)の完成年度時の計画」には、予定されている完成年度時の人数を記入するとともに、
 - []内に設置時の計画との増減数を記入してください。(記入例:1名減の場合:△1)

(2) - ③ 年齢構成

	年齢構成	
定年規定の定める 定年年齢(歳)	報告時(上記 (B))の教員の うち、定年を延長 して採用している 教員数	完成年度時(上記 (C))の教員う ち、定年を延長し て採用する教員数
65	0	0
歳	名	名

- (注)・「年齢構成」には、当該学部における教員の定年に関する規定に基づく定年年齢(特例等による定年年齢ではありません)、 及び、報告年度の5月1日現在、定年に関する規定に基づく特例等により定年を超えて専任教員として採用されている 教員数及び完成年度時に定年を超えて専任教員として採用する教員数を記入してください。
 - ・なお、職位等によって定年年齢が異なる場合には、職位ごとの定年年齢を「定年規定の定める定年年齢」に二段書きで記入し、 「定年を延長している教員数」には合算した数を記入してください。
 - (2) ④ 設置時の計画に対する教員充足率

現在(報告時)の完成年度時の状況(C)	=	117	_	101.72	7%
設置時の計画(A)		115	-	101.73	90

- (注)・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。
 - (2) 一⑤ 現在(報告時)の状況における定年を延長している教員構成率

- (注)・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。
 - (2) 一⑥ 設置時の計画に対する助手充足率

(注)・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(3) 専任教員辞任等の理由

(3) 一① 専任教員の就任辞退(未就任)の理由及び後任補充状況

番号	職位	専任教	員氏名	時期	必修・選択・自由の別	担当	4予定科目	後任	E補充状	況	京	尤任辞退(未就任)の理	由			
					選択	認知行動	助療法特論	(E)	1								
					選択	(9心 関する	建康教育特 の健康教育 理論と支持 展開)	訂に	1)								
					選択	心理学研	究法特論(A) *	1								
					必修	臨床心 [‡]	里学基礎実	習 I	1								
					必修	臨床心理	里学基礎実	習Ⅱ	1								
1	1 教授 伊藤 義徳	義徳	R4. 3	必修	心让	ひ理学実習 理実践実習 ⑩-3))		1		R4. 3. 31付け辞	·任(R4.4.1付	(R4. 4. 1付け他大学教授就任のため)(R4)					
					必修	臨床心)理学実習	IΠ	1								
					選択	心理実践	美習 I ①	-1)	1								
					選択	心理実践	美署Ⅱ(⑪	-2)	1								
					選択	心理実践	● 図図 図 図 実	-4)	1								
					必修	地域共	創特別演	IJ I	1								
					必修	地域共	創特別演	習Ⅱ	1								
					必修	地域共	創特別演	翌田	1								
					必修	地域共	創特別演	¥IV	1								
					選択	公共社	社会基礎	*	1								
					選択	現代政治	台分析A【隔	年】	1								
					選択		台分析B【隔		1								
					選択	行政	学A 【隔年]	1								
2	准教授	久保	慶明	R4. 3	選択	行政	学B 【隔年]	1		R4. 3. 31付け辞	任(R4. 4. 1付	け他大学教授就任	のため)	(R4)		
					必修	地域共	創特別演	国 I	1								
					必修	地域共	創特別演	□ □	1								
					必修	地域共	創特別演	11日	1								
					必修	_ ,,,	創特別演	-	1								
3	准教授	花木	宏直	R4. 3	選択		人口特論		1		R4.3.31付け辞	任(R4. 4. 1付	ナ他大学准教授就行	Eのため)	(R4)		
		10.11			選択	島嶼	人口特論	В	1								
			合計	(D)						後	任補充状況	の集計(E)				
京	优任を辞	退した教	<u>員数</u>	担当科目	目数の合計	(a) + (b) + (c)	①の合	計数(a)		②の合計	十数 (b)	③の合語	十数(c	;)		
	·			必	修	12	科目	必修	12	科目	必修	0 ≉	□ 必修	0	科目		
	2			選	択	13	科目	選択	13	科目	選択	0 ≉	選択	0	科目		
	3		人	自	由	0	科目	自由	0	科目	自由	0 ≉	目 自由	0	科目		
				Ī	; †	25	科目	計	25	科目	計	0 ≉	目 計	0	科目		

- (注) · 認可時又は届出時以降、就任を辞退した全ての専任教員の就任辞退の理由を具体的に記入してください。
 - ・ 「就任辞退(未就任)」とは、認可又は届出時に就任予定としながら、実際には就任しなかった教員のことです。 就任した後に辞任した教員は、以下「(3)-②専任教員辞任の理由及び後任補充状況」に記入してください。
 - 昨年度の報告後から今年度の報告時までに専任教員が新たに就任を辞退した場合、赤字にて記入するとともに、 「就任辞退(未就任)の理由」に就任辞退の理由等及び()書きで報告年度を記入してください。
 - ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」~「③」から選択し、 「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。
 - ・専任教員が担当する(している)場合は「①」 ・兼任兼担教員が担当する(している)場合は「②」 ・後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

(3) -② 専任教員辞任の理由及び後任補充状況

番	号	職位	専任教員氏名	時期	必修・選択・自由(DNI :	担当予定科目	後日	補充状	況		舒	任等	の理由		
					選択	開発	経済学特論【隔	年】	1							
					選択	開発	経済学演習【隔	年】	1							
					必修	SI	DGsと地域共河	割	1							
1		教授	清水 政行	R5. 3	必修	地垣	成期共創特別演 ³	習 I	1		R5. 3. 31付け	ナ他大学	学教授	段就任のため	辞任	(R5)
					必修	地垣	成期共創特別演 ³	習Ⅱ	1							
					必修	地垣	成期共創特別演 ³	習皿	1							
					必修	地垣	成期共創特別演 ³	習Ⅳ	1							
			合	† (F)						後	长任補充状況	の集計	(G))		
		辞任	した教員数	担当科	目数の合計	(a) +	+ (b) + (c)	①の合詞	計数(a)	②の合計	十数 (b))	③の合計	├数 (c	;)
				业	修	5	科目	必修	5	科目	必修	0	科目	必修	0	科目
				選	択	2	科目	選択	2	科目	選択	0	科目	選択	0	科目
		1	人	É	l由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目
				i	Ħ	7	科目	計	7	科目	計	0	科目	計	0	科目

- (注) ・ 一度就任した後に、**定年による退職以外の理由で辞任した全ての専任教員**について、記入してください。
 - 昨年度の報告後から今年度の報告時までに専任教員が新たに辞任等した場合、赤字にて記入するとともに、「辞任等の理由」 に辞任理由等及び()書きで報告年度を記入してください。
 - ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」~「③」から選択し、 「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

 - ・専任教員が担当する(している)場合は「①」 ・兼任兼担教員が担当する(している)場合は「②」 ・後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

(3) -③ 上記(3) -① ・ (3) -② の合計

	合計(D) + (F)		後任補充状況の集計 (E) + (G)							
辞任等した教	女員数	担当科目数の合計 (a) + (b) + (c)			①の合計	十数(a)	②の合計	十数(b)	③の合計数 (c)		
		必修	17	科目	必修	17 科目	必修	0 科目	必修	0 科目	
		選択	15	科目	選択	15 科目	選択	0 科目	選択	0 科目	
4	, ,	自由	0	科目	自由	0 科目	自由	0 科目	自由	0 科目	
		計	32	科目	計	32 科目	計	0 科目	計	0 科目	

(3) - ④ 設置時の計画に対する教員辞任率

- (注)・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。
 - (3) 一⑤ 令和4年度報告書から、新たに辞任等した専任教員等の状況

- (注)・(3) -①、(3) -②で赤字で記載した専任教員数の合計数を記載してください。
 - ・ 令和5年度開設の学科等の場合、(D) + (F) と同数を記載してください。

(3) -⑥ 定年により退職した専任教員に対する後任補充状況

番号	職	位	専任教員氏名	必修・選択・自由の別	担当于	7定科目	後任補充状況 辞任等の理由					理由			
									_						
合計							後任補充状況の集計								
	辞	ŧ任 l	した教員数	担当科目数の合詞	† (a) +	(b) + (c)	①の合計数 (a) ②の合計数 (b) ③の合計				∤数(c)			
				必修	0	科目	必修	0	科目	必修	0	科目	必修	0	科目
		_		選択	0	科目	選択	0	科目	選択	0	科目	選択	0	科目
		0	人	自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目
				計	0	科目	計	0	科目	計	0	科目	計	0	科目

- (注)・ **定年により退職した全ての専任教員**について、記入してください。
 - ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに専任教員が新たに辞任等した場合、赤字にて記入するとともに、「辞任等の理由」 に辞任理由等及び()書きで報告年度を記入してください。
 - ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」~「③」から選択し、 「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。
 - ・専任教員が担当する(している)場合は「①」

 - ・兼任兼担教員が担当する(している)場合は「②」 ・後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」
- (4) 専任教員交代に係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

伊藤教授、久保准教授及び花木准教授の就任辞退(未就任)は、これら教員が担当予定であった科目の実施前のことであったため、時間 割編成に支障を来すことはなく、訂正等を学生に周知する必要はなかった。また、これら教員の担当予定であった科目については、現専 任教員間で担当計画を見直した上で実施するため、学生の履修等への影響はない。 清水教授の辞任は、この教員が担当であった選択科目(開発経済学特論、開発経済学演習)は隔年開講科目であり令和4年度に開講され

ており、令和6年度開講に向け後任の専任教員で対応すること、必修科目(SDGsと地域共創)は、オムニバス科目の1コマの担当であ り、同科目担当の専任教員で対応すること、必修科目(地域期共創特別演習Ⅰ~Ⅳ)は指導学生がいないことから、学生の履修等への影 響はない。

(注)・ 上記(3)の専任教員辞任等による学生の履修等への影響に関する大学の所見、学生への周知方法、 今後の方針などを可能な限り具体的に記入してください。

6 附帯事項等に対する履行状況等

区 分	附帯事項	等	履行状況	今後の の実施計画
認可時(令和4年)	該当なし			

- (注)・「認可時」には、認可時または届出時に付された附帯事項(<u>学校法人の寄附行為又は</u> <u>寄附行為変更の認可の申請に係る附帯事項を除く。以下同様。</u>)と、それに対する履行状況等について、 具体的に記入してください。
 - ・ 認可時または届出時に付された附帯事項に対する履行状況等の記載に当たっては、 以下のとおりに記載してください。

【令和4年度報告書から記載内容に変更がある場合】

令和4年度報告書の記載内容を転記し文末に「(4)」と記載した上で、変更後の「履行状況」及び「今後の実施計画」を記載し文末に「(5)」と記載してください。

【令和4年度報告書から記載内容に変更がない場合】

令和4年度報告書の記載内容を転記し文末に「(4)(5)」と記載してください。

【令和5年度から新たに調査対象となった学科等又は令和4年度設置計画履行状況調査で付された指摘の場合】 「履行状況」及び「今後の実施計画」を記載し文末に「(5)」と記載してください。

- 「設置計画履行状況調査結果」には、当該年度の調査の結果、<u>**当該大学に付された指摘を</u></u>**
- 全で記入するとともに、付された指摘に対する履行状況等について、具体的かつ明確に記入してください。 その履行状況等の参考や根拠となる資料があれば、添付してください。
- ・ 「履行状況」では、履行中であれば「履行中」、履行が完了していれば「履行済」を選択してください。
- ・ 該当がない場合には、「附帯事項等」の部分に「該当なし」と記入してください。
- ・ 「設置計画履行状況調査結果」には、当該調査の実施年度の年を記入してください。

7 その他全般的事項

<地域共創研究科 地域共創専攻>

(1) 設置計画変更事項等

設 置 時 の 計 画	変更内容・状況、今後の見通しなど
特になし	特になし

- (注)・ 1~6の項目に記入した事項以外で、設置時の計画より変更のあったもの(未実施を含む。) 及び法令適合性に関して生じた留意すべき事項について記入してください。
- (2) 教員の資質の維持向上の方策(FD·SD活動含む)
- ① 実施体制
 - a 委員会の設置状況

【琉球大学大学院地域共創研究科各種委員会規程(抜粋)】

(設置

- 第1条 琉球大学大学院地域共創研究科(以下「本研究科」という。)に、本研究科の管理運営を円滑に行うため、 別表に掲げる委員会(以下「各種委員会」という。)を置く。
 - (※委員会名称のみ記載)
 - ●プログラム運営委員会
 - ●教務委員会
- b 委員会の開催状況(教員の参加状況含む)

令和5年度:毎月1回程度

c 委員会の審議事項等

研究科の教務に関すること

- ② 実施状況
 - a 実施内容
 - ・必修科目及び選択必修科目に係る授業方針について意見交換会
 - ・ハラスメントに関するFD
 - b 実施方法
 - 意見交換会

教育改善への組織的な取組みの一環として、教務委員会+必修、選択必修科目世話役教員でグループワーク

・ハラスメントに関するFD

学部所属の研究科教員向けに、ハラスメントに関するテーマでグループワーク

- c 開催状況(教員の参加状況含む)
 - 意見交換会

令和 5 年 2 月開催。参加教員:教務委員会委員(6 名)、必修、選択必修科目世話役教員(5 名)

・ハラスメントに関するFD

ハラスメント対策について(令和5年5月開催。参加教員:27名)

琉球大学におけるハラスメント対応 (令和5年6月開催予定)

- d 実施結果を踏まえた授業改善への取組状況
 - ・意見交換会

必修科目及び選択必修に係る授業科目の方針を定め、教員への周知徹底を図ったことで、授業改善に繋がった。

・ハラスメントに関するFD

ハラスメント対策のFDを受けて学生への対応改善に繋がった。

- ③ 学生に対する授業評価アンケートの実施状況
 - a 実施の有無及び実施時期

実施有 令和4年8月、12月

b 教員や学生への公開状況、方法等

教員へは教務委員会(令和5年2月)、研究科委員会(令和5年3月)で報告

- (注)・「①a 委員会の設置状況」には、関係規程等を転載又は添付すること。 「②実施状況」には、実施されている取組を全て記載すること。(記入例参照)
- (3) 教育課程連携協議会に関する事項

※専門職大学、専門職短期大学、専門職学科、専門職大学院以外は「該当なし」と記入ください。

該当なし

(4) 自己点検・評価等に関する事項

① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見

本研究科は、現代の地域社会及びグローバル社会の直面する多様な課題を俯瞰的に理解し、地域が今日直面する課題を解決するための具体的な方法を、それぞれが立脚する専門的見地から究明し、その解決に向けて主体的に行動できる実践力と高い研究倫理観を有する高度専門職業人の養成のために、令和4年4月に予定どおり設置された。

入試も特に問題はなく実施された。令和4年度は定員を満たしていたが、令和5年度は、定員35人に対し、入学者者が27人となった。これについては、知名度の低さが一因と思われ、さらなる広報活動を行うこととしている。

- ② 自己点検・評価報告書
 - a 公表(予定)時期
 - ・令和5年6月までに公表予定
 - b 公表方法
 - ・大学ホームページ上に公開予定
- ③ 認証評価を受ける計画

(専門職大学、専門職短期大学、専門職大学院については、機関別認証評価と分野別認証評価それぞれの受審計画について記載してください。)

- ・令和5年度に認証評価機関(独立行政法人大学改革支援・学位授与機構)の評価を受ける予定。
- (注)・ 設置時の計画の変更(又は未実施)の有無に関わらず記入してください。

また、「① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見」については、できるだけ具体的な根拠を含めて記入してください。

なお、「② 自己点検・評価報告書」については、当該調査対象の組織に関する評価内容を含む報告書について記入してください。

(5) 情報公表に関する事項

0	設置計画履行状況報告	書	(令和5年度)				
а	公表予定の有無	Ţ	有		無]		
≪ a b c	,, ,		調査結果公		_	公表後2~3ヶ月以内その他(公表後3ヶ月以降))
≪ a d	で公表「無」の場合≫ 公表しない理由	ί						j

※設置計画が各大学等が社会に対して着実に実現していく構想を表したものであることに鑑み、 設置計画履行状況報告書については、各大学等のウェブサイトに公表するなど、積極的な情報提供をお願いします。